

令和 3 年度



清流の国ぎふ

森林・環境基金事業成果報告書

～清流の国ぎふ森林・環境税を活用した令和3年度事業の取り組み～

令和4年7月26日版

岐 阜 県

<はじめに>

岐阜県では、緑豊かな「清流の国ぎふ」づくりのため、平成24年4月に「清流の国ぎふ森林・環境税（以下「森林・環境税」という。）」を導入し、「豊かな森づくり」、「清らかな川づくり」、「人づくり・仕組みづくり」の3つの分野で、豊かな森林や水といった自然環境の保全・再生に向けた取組みを強力に進めてきました。

森林・環境税導入当初に設定した期間は平成28年度末までの5年間でした。しかし、自然環境の保全・再生には相当の時間が必要であること、また、取組みを本格的に軌道に乗せていくためには、継続的な切れ目のない対応が必要不可欠であること、さらに、新たに見えてきた課題もあることから、県民の皆様の意見も踏まえ、令和3年度までの5年間、取組みが延長されることとなりました。

本書は、森林・環境税の導入目的や税を活用している事業の内容をはじめ、令和3年度に実施した各種事業の実績、効果、評価などについて公表するものです。

ぜひご一読いただき、緑豊かな「清流の国ぎふ」づくりの取組みに対してご理解とご協力をいただきますとともに、今後さらに効果ある事業推進のため、ご意見、ご提案をお寄せいただければ幸いです。

目次

はじめに

第1章 森林・環境税の考え方	・・・ 1
1 森林・環境をとりまく現状	・・・ 1
2 「清流の国ぎふ森林・環境税」の導入とその取組み	・・・ 2
3 第2期「清流の国ぎふ森林・環境税」	・・・ 5
4 必要となる経費	・・・ 9
5 費用負担の方法	・・・ 9
6 管理方法等	・・・ 10
第2章 令和3年度事業の実績概要	・・・ 11
1 令和3年度事業の実績額及び税込等実績額	・・・ 11
2 令和3年度事業の実績量	・・・ 13
第3章 各事業の概要と実績・評価	・・・ 15
I 100年先の森林づくりの推進	・・・ 15
II 自然生態系の保全と再生	・・・ 25
III ぎふの豊かな森林・水を活かした環境にやさしい社会づくり	・・・ 49
IV 人づくり・仕組みづくり	・・・ 53
V I～IV共通施策 地域のニーズに基づいた環境保全活動の促進	・・・ 71
第4章 資料編	・・・ 75
1 令和3年度清流の国ぎふ森林・環境基金事業総括表	・・・ 75
2 清流の国ぎふ森林・環境基金事業 令和3年度実績一覧	・・・ 77
3 清流の国ぎふ森林・環境税条例	・・・ 98
4 清流の国ぎふ森林・環境基金条例	・・・ 99
5 清流の国ぎふ森林・環境基金事業評価審議会規則	・・・ 100
6 清流の国ぎふ森林・環境基金事業評価審議会委員名簿	・・・ 101

第1章 森林・環境税の考え方

1 森林・環境をとりまく現状

日本のほぼ真ん中に位置する本県は、森林面積が 862 千 ha（全国第 5 位）で、県土面積の 81%（全国第 2 位）を占める全国でも有数の森林県です。また、豊かな森から生まれた清らかな水は、清流となって、県全土にわたり、太平洋と日本海に向かって流れています。

こうした豊かな自然環境は、飲料水や産業活動のための水源保全、県土保全や保健休養など、私たちの身近な生活を支える公益的機能を有しています。

また、二酸化炭素の吸収・固定による地球温暖化の防止や、一度損なわれると再生が困難な生物多様性については、地球規模の環境保全としても重要です。

豊かな森林や清らかな川は、私たちの暮らしに大切な役割を果たし、多くの恵みを与えています。

【さまざまな公益的機能】

豊かな水を育み、洪水を和らげます 	地球温暖化を防ぎます 	多様な生物を育みます 	災害(土砂崩れ)を防ぎます 	安らぎ、潤いを与える生活空間です 
--	--	--	--	--

しかしながら、こうした恩恵を県民に与えてくれる本県の自然環境は、近年危機的な状況にあります。

森林については、所有者不明森林の増加や担い手の不足、高齢化の進展などにより、間伐などの手入れをしていくことが困難になっており、森林の荒廃が進んでいます。

また、都市周辺を含めた里山や里地では、生活様式の変化に伴い、薪や炭などの利用が少なくなり、その結果、手入れが行き届かないところが増え、降雨などにより表土が流出し、人家を巻き込んだ土砂災害が発生するとともに、竹の侵入や農作物等への鳥獣被害などが深刻化しています。

一方、水質環境基準の類型を指定している県内の河川においては、全て環境基準を達成し、良好な水質が維持されていますが、生活様式の変化に伴い身近な水環境に対する県民の関心が薄れ、ゴミが目立つようになるなど、その良好な景観が損なわれつつあります。

さらに、森林や河川などに生息する野生生物をみると、近年、絶滅の恐れがある野生生物の種類が増加しており、人により持ち込まれた外来種が、地域に生息する野生生物を捕食するなどして繁殖し、地域固有の生態系に影響を及ぼしています。

岐阜県内において絶滅の危機に瀕している種の例

- ハクバサンショウウオ
- カワバタモロコ
- イタセンバラ
- ウシモツゴ
- ハリヨ



イタセンバラ(希少野生生物)

岐阜県内において生息状況が寄せられた特定外来生物の例

- アライグマ
- ヌートリア
- オオクチバス



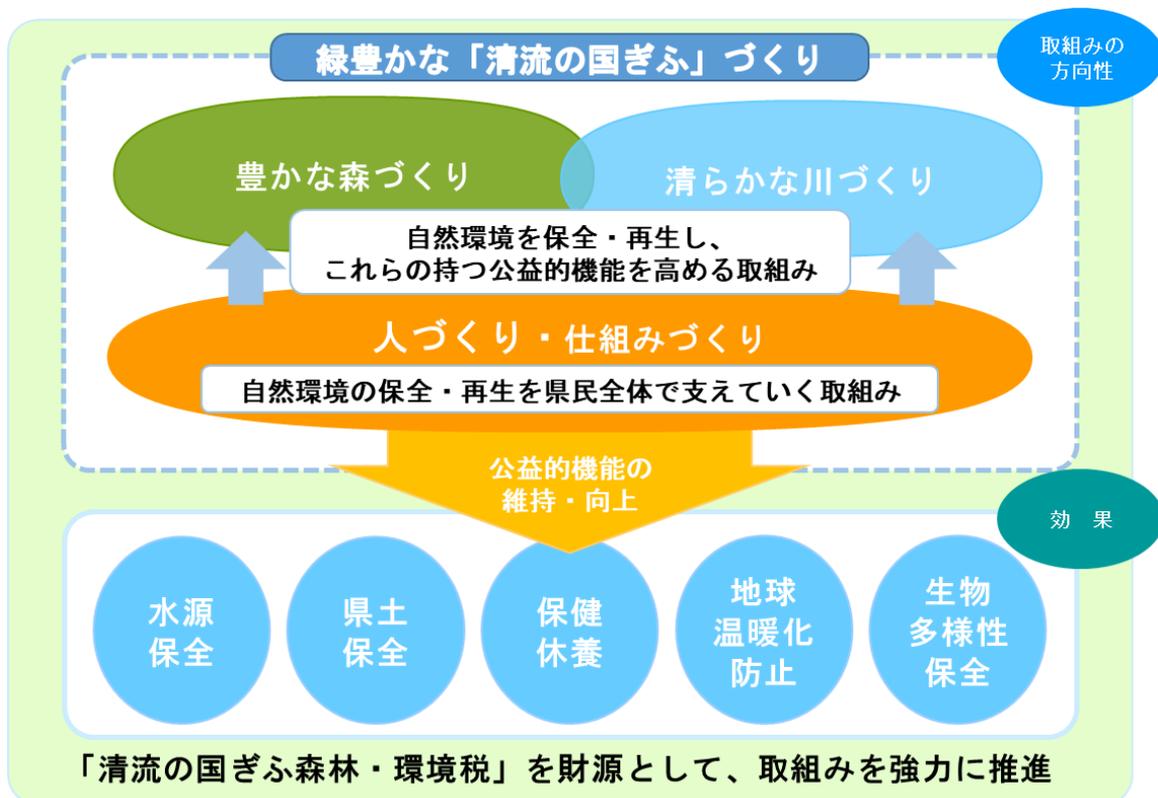
ヌートリア(外来生物)

このように、本県の自然環境は危機的な状況にあり、洪水や土砂災害の多発、水環境の悪化など県民の安全・安心で豊かな生活環境が失われるとともに、地球温暖化や生物多様性の損失など、地球規模の環境にも悪影響を及ぼすことが懸念されています。

2 「清流の国ぎふ森林・環境税」の導入とその取組み

平成22年6月に開催した「全国豊かな海づくり大会」で培った、森・川・海のつながりの中での環境保全の意識を継承し、さらに喫緊の課題となっている地球環境の保全にも応えながら、本県のアイデンティティである「清流」を守り育て、緑豊かな「清流の国ぎふ」づくりを県民協働で推進しなければならないとの気運が高まりました。

本県の恵まれた自然環境を保全・再生し、森林や河川の持つ公益的機能をより高める取組みを早急、かつ、確実に進めて、森林や河川は県民の共有財産であるという認識のもと、これらの持つ公益的機能を県民が将来にわたり享受できるよう、平成24年4月に『清流の国ぎふ森林・環境税』を導入しました。



第1期の「清流の国ぎふ森林・環境税」では、緑豊かな「清流の国ぎふ」づくりを推進するため、県民の理解のもと、森・川・海のつながりを通じた『環境保全』と『県民協働』という新たな視点に立った施策を展開しました。

- ・木材生産を目的としたこれまでの林業施策ではない、公益的機能の発揮を重視した森づくりを進めるための施策
- ・多様な生物や水環境の保全を進めるための施策
- ・地域課題への対応や県民の主体的な参画を促進するための施策

○平成 24～28 年度の「清流の国ぎふ森林・環境税」を活用した取組み

(千円)

施策の区分	事業名	5年間の 必要事業量	5年間の 必要額 (当初)	H24～28	
				実績量	実績額 下段()は全体事業費
I 環境保全を 目的とした 水源林等の 整備	1-1 環境保全林整備事業	15,000ha	2,435,000	12,509ha	1,689,000 (2,402,227)
	1-2 水源林境界明確化促進事業	400ha			232.87ha
	1-3 県民協働による森の通信簿 事業	11グループ		11グループ	9,177
	2 水源林公有林化支援事業	150ha		77.17ha	70,615
			2,510,000		1,801,739
II 里山林の整 備・利用の促 進	3 里山林整備事業	2,600ha	395,000	森林整備 :2,649.30ha 施設改修:62箇所	918,545
	4 環境保全モデル林整備事業	5箇所選定 ・整備	55,000	選定:5箇所 整備:5箇所	240,137
			450,000		1,158,682
III 生物多様性 ・水環境の保 全	5-1 流域清掃活動推進事業	5流域	221,000	3流域	7,446
	5-2 流域協働による効率的な 河川清掃事業	5流域		4流域	191,085
	6 イタセンバラ生息域外 保全推進事業	1件	20,200	1件	15,920
	7-1 野生生物保護管理事業 (ニホンジカ)	15,800頭	339,750	15,683頭	207,113 (252,702)
	7-2 野生生物保護管理事業 (捕獲オリ・処理設備)	捕獲オリ:500基 処理設備:50基		捕獲オリ:313基 処理設備:4基	2,514
	7-3 野生生物保護管理事業 (市町村職員の育成)	25人		19人	7,776
	8 野生動物総合対策推進事業	1機関	104,000	1機関	104,148
	9-1 生きものにぎわうため池 再生事業	25箇所	116,000	26箇所	12,326
	9-2 生きものにぎわう水田 再生事業	5地区		8地区	12,413
	9-3 里地里川生態系保全支援事業 (団体支援)	延べ20団体		25団体	43,332
9-4 里地里川生態系保全支援事業 (市町村支援)	延べ25市町村	28市町村		29,617	

施策の区分	事業名	5年間の 必要事業量	5年間の 必要額 (当初)	H24～28	
				実績量	実績額 下段()は全体事業費
Ⅲ 生物多様性 ・水環境の保 全	10 河川魚道の機能回復事業	修繕：253箇所 点検：673箇所	280,000	修繕：282箇所 点検：672箇所	233,958 (1,189,130)
	11 地域協働水質改善事業	1地域	30,000	1地域	27,456
	12 上流域と下流域の交流事業	延べ75回	52,500	延べ86回	41,861
				1,163,450	936,965
Ⅳ 公共施設等 における県 産材の利用 促進	13 木の香る快適な教育 施設等整備事業	65施設	716,550	41施設	537,494
	14-1 ぎふの木で学校まるごと 木製品導入事業	6,000セット	90,000	5,601セット	85,677
	14-2 ぎふの木育教材導入 支援事業	250施設		319施設	17,315
	15-1 木質バイオマス利用 施設導入促進事業	ボイラー:10施設 ストーブ:500台	365,000	ボイラー:3施設 ストーブ:214台	89,929
	15-2 県民協働による未利用材の 搬出促進事業	20,000t		10,052t	15,128
			1,171,550	745,543	
Ⅴ 地域が主体 となった環 境保全活動 の促進	16 清流の国ぎふ地域活動 支援事業	130件	80,000	182件	85,446
	17 森と木と水の環境教育 推進事業	延べ400校・園	50,000	547校・園	70,965
	18 森から生まれる環境 価値普及促進事業	45団体 普及啓発:28件	25,000	24団体 普及啓発:35件	19,490
	19 エコツーリズム促進事業	18団体 会議:5回	25,000	25団体 会議:5回	29,101
	20-1 生物多様性に配慮した地域 づくり普及推進事業	別途計画による	25,000	シンポジウム等:9回 専門家派遣:9回	1,861
	20-2 清流の国ぎふ森林・環境税 事業推進事業	審議会:15回 広報一式		審議会:15回 広報一式	26,769
			205,000	233,632	
I～V共通	21 清流の国ぎふ市町村提案事業	提案数による	500,000	279件	469,918
合 計			6,000,000		5,346,479

(注) 四捨五入の関係で、最下欄の合計と、個々の実績額の合計は合わない。

3 第2期「清流の国ぎふ森林・環境税」

(1) 「清流の国ぎふ森林・環境税」継続の必要性

平成24年度からの5年間の森林・環境税を活用した取組みの結果、水源林等の間伐や里山林の整備、鳥獣害対策などが推進され、一定の効果を得ることができました。

しかし、自然環境の保全・再生には一定の時間が必要です。また、取組みを着手しただけにどとまらず、本格的に軌道に乗せていくためには、継続的な、切れ目のない対応が必要不可欠です。

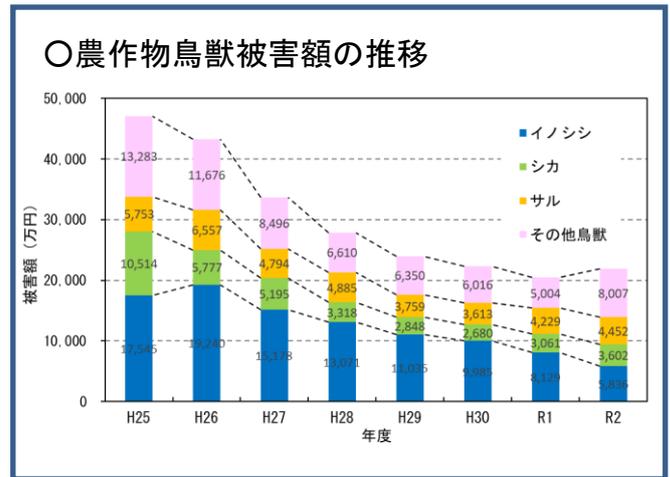
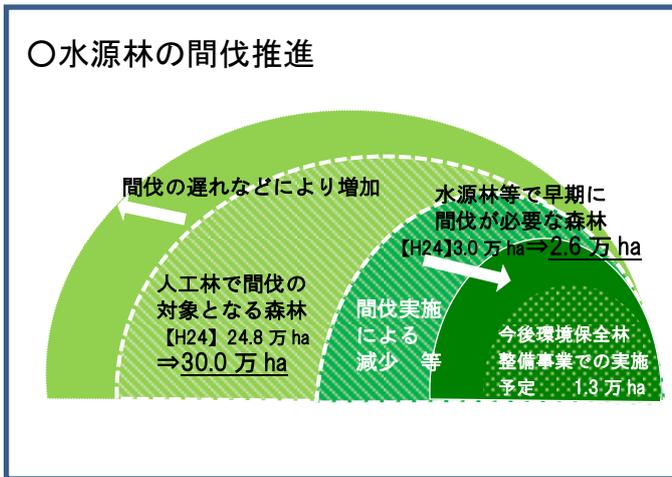
さらに、自然環境の保全・再生を巡っては、新たな課題も把握されているところです。

こうしたことから、平成28年12月議会において、清流の国ぎふ森林・環境税条例の一部を改正する条例が成立し、令和3年度までの5年間制度が延長されることとなりました。

(2) 継続的な取組みが求められている課題と新たな課題

○継続的な取組みが求められている課題

- ・水源林の間伐の推進については、5年間の取組みにより、緊急的な整備が必要な森林面積は縮小しましたが、依然として整備が必要な森林が存在しています。
- ・鳥獣対策については、被害額は低減傾向ですが、依然として被害額が多く、不断の対策が必要です。



○新たな課題

- ・100年先の森林のあり方を見すえて、今、どのような整備が必要かを考えるべき時期に差しかかっています。従来の『経営』や『環境保全』に加え、『観光』『生活』といった人の活動に寄り添う視点での、望ましい森林のあり方を志向し、望ましい森林の姿へと促していく必要があります。
- ・「清流長良川の鮎」の世界農業遺産認定を契機として、里川保全の取組み強化が必要です。
- ・COP21においてパリ協定が採択されました。さらなる温暖化防止対策が求められる中、保全・再生の取組みにより、岐阜県の豊かな森林を維持・増進させつつ、さらに温暖化防止にも十二分に活用していく必要があります。
- ・「ぎふ木育」など環境教育が浸透し、「木に触れる・親しむ」という体験を提供する

取組みは一定の成果を得てきました。

今後は、体験に立脚した「行動する」人づくりを強化する必要があります。

特に、子どもだけでなく大人の人材育成を進めるためには、その核となる仕組み（ぎふ木育の総合拠点）が必要とされています。

（3）具体的施策の内容

「豊かな森林づくり」「清らかな川づくり」、それを支える「人づくり・仕組みづくり」を進めるという、従来からの方向性を維持しつつ、見直しと新たな課題を踏まえ、「①100年先の森林づくりの推進」、「②自然生態系の保全と再生」、「③ぎふの豊かな森林・水を活かした環境にやさしい社会づくり」、「④人づくり・仕組みづくり」、「①～④共通 地域のニーズに基づいた環境保全活動の促進」の5つの施策を進めていきます。



(4) 清流の国ぎふ森林・環境税を活用した事業計画

具体的な施策の概要は、以下のとおりです。

表：第2期清流の国ぎふ森林・環境基金事業 5カ年計画一覧（H29～R3）

施策の区分	森林・環境基金事業名	事業の概要	5年間の必要事業量
I 100年先の 森林づくりの 推進	1-1 環境保全林整備事業	水源林等における間伐等を行う市町村等への支援	13,000ha
	1-2 100年先の森林づくり普及推進事業	望ましい森林に誘導するための施業方法の検証	2.90ha
	2 水源林公有林化支援・推進事業	森林の公有林化を行う市町村等への支援等	100ha
	3 里山林整備事業	里山林整備を行う市町村等への支援	森林整備：3,250ha 危険木除去実施箇所：200箇所
	4 森林地域外危険木除去事業	住民に身近な森林外の危険木伐採への支援	50箇所
	5 観光景観林整備事業	観光道路沿における景観形成のための森林整備を行う市町村等への支援	350ha
II 自然生態系の 保全と再生	6-1 野生鳥獣保護管理推進事業（ニホンジカ・イノシシの捕獲推進）	ニホンジカ等の個体数管理を目的とした捕獲を行う市町村等への支援	ニホンジカ：37,500頭 イノシシ：1,000頭
	6-2 野生鳥獣保護管理推進事業（カワウ等対策）	カワウ等の捕獲等による被害対策活動に対する支援	カワウ等：3,200羽
	7 野生鳥獣保護管理推進事業（市町村職員の育成）	鳥獣対策に従事する市町村職員の育成支援	30人
	8 野生動物総合対策普及推進事業	鳥獣対策に関する調査研究等	講習会等の参加者数：2,500人
	9 流域協働による効率的な河川清掃事業	上下流域が連携した河川清掃活動の実施	73河川（累計）
	10 生きものにぎわうため池再生事業	ため池の外来種を駆除し、生態系の保全を図るモデル的な取組み支援	15箇所
	11 水田魚道設置推進事業	水田魚道の設置を推進し、多様な在来魚類の生息環境拡大を図る	研修会の開催箇所：5地区
	12 生態系保全団体支援事業	生態系を復活させるモデル的な取組み支援	25団体
	13 生態系保全市町村支援事業	生態系保全に取り組む市町村等への支援	30市町村
	14-1 河川魚道の機能回復事業	県管理河川の魚道の適切な維持管理の実施	健全な魚道：80%

施策の区分	森林・環境基金事業名	事業の概要	5年間の必要事業量
II 自然生態系の 保全と再生	14-2 河川魚道の機能回復事業	魚道内の堆積土砂除去や魚道施設の改修等の実施	工事：6箇所 設計：6箇所
	15 用排水路・河川落差解消支援事業	農業用用水路等の落差を解消するための取り組み支援	5地区
III ぎふの豊かな 森林・水を活 かした環境に やさしい社会 づくり	16 木質バイオマス利用施設導入促進事業	公共施設等の木質バイオマス利用施設の導入を行う市町村等への支援	ボイラー：5施設 ストーブ：100台
	17 小水力発電による環境保全推進事業	小水力発電所の設置及び施設を活用した環境保全学習への取り組み支援	15施設
IV 人づくり・ 仕組みづくり	18 木の香る快適な公共施設等整備事業	教育福祉関連施設等の木造化、内装木質化を行う市町村、関係法人等への支援	45施設
	19 ぎふの木で学校まるごと木製品導入事業	学校等の机・椅子などの導入を行う市町村等への支援	6,000セット・個
	20 県民協働による未利用材の搬出促進事業	県民協働による未利用材の搬出を行う市町村への支援	20,600 t
	21 ぎふ木育拠点整備等事業	「ぎふの木」を核とした学び等のサービスを受容できる常設拠点の整備	施設整備：1施設 入場者数：50,000人
	22 ぎふの木育教材導入支援事業	ぎふの木を使った教材の導入を行う教育福祉関連施設等への支援	300施設
	23 森と木と水の環境教育推進事業	子どもたちを対象とした環境教育の実施	新規実施校（園）の参加者数：5,000人 指導者研修等の参加者数：400人
	24 清流の国ぎふ森林・環境税事業推進事業	事業評価審議会開催 税の広報事業	審議会15回 計画による
	25 上流域と下流域の交流事業	環境保全の理解を深めるツアーの実施	75回
	26 生物多様性に配慮した地域づくり普及推進事業	外来生物対策や希少種の保全についての講演会等の開催	30回
I～IV 共通施策 (地域のニーズ に基づいた環境 保全活動の促進)	27 清流の国ぎふ地域活動支援事業	創意工夫ある森づくりや川づくり活動への支援	200件
	28 清流の国ぎふ市町村提案事業	市町村が提案する事業への支援	190件
5施策	28事業		

※ 以下の事業は5年間の必要事業量を令和元年度に追加・変更

【追加】「3 里山林整備事業」の危険木除去実施箇所、「21 ぎふ木育拠点整備等事業」の入場者数

【変更】「6-2 野生鳥獣保護管理推進事業（カワウ等対策）」、「20 県民協働による未利用材の搬出促進事業」
「28 清流の国ぎふ市町村提案事業」

4 必要となる経費

今後必要となる施策を実施するために必要な経費は、5年間で約60億円と試算し、単年度平均すると約12億円となります。

(単位：億円)

施 策	5年間に 想定される必要額	年間必要額
① 100年先の森林づくりの推進	27.50	5.50
② 自然生態系の保全と再生	13.90	2.78
③ ぎふの豊かな森林・水を活かした環境にやさしい社会づくり	2.25	0.45
④ 人づくり・仕組みづくり	9.20	1.84
⑤ 地域のニーズに基づいた環境保全活動の促進	7.15	1.43
合 計	60.00	12.00

5 費用負担の方法

(1) 県民税均等割の超過課税方式の採用

本県の恵まれた自然環境の保全・再生を通じて得られる恩恵は、全ての県民が享受していること、また、今後新たに必要となる施策は社会全体で支えていくという基本的な考え方のもと、県民や企業に広く公平に負担いただく「県民税均等割の超過課税方式」を採用しています。

この方式は、既存の税制度を活用することから仕組みが簡便で、徴税コストも新たな税制度を創設するより安価であるなどのメリットがあります。

さらに、新たな負担は、県民一人ひとりが本県の恵まれた自然環境の価値やそれらを保全・再生することの重要性に対する理解・関心をより一層深め、森づくり・川づくりに積極的、主体的に参画しようとする意識の醸成につながることを期待できます。

《税のしくみ》

- 税の名称 清流の国ぎふ森林・環境税
- 課税方式 県民税均等割に加算
- 納める方 県民税均等割を納めている方
- 税率 個人：年額1千円
法人：年額2千円～8万円
- 期間 5年間（H29～R3）
- 税収見込み 5年間で60億円

(2) 県外下流域からの協力

一方、本県の自然が持つ公益的機能の恩恵は、「水」を通して県外下流域の住民にも広く及ぶものです。

このため、県外下流域から本県の森づくりや川づくりに対して協力が得られる取組みも強化しています。例えば、「ふるさと納税制度」を活用し、県外下流域の方が寄付金を納めていただく際に、森林・環境税の使途事業に充当することを選んでいただくメニューを設けており、県外下流域の皆さんにこの制度を広く呼びかけています。

6 管理方法等

(1) 基金設置による使途の管理

県民税はその使途を特定されない普通税であるため、そのままでは徴収した税収は既存の普通税と区分されません。

新たな財源として上乘せする税収と既存の税収を区分し、その使途を県民に対して明確にするため、新たに「清流の国ぎふ森林・環境基金」を設置し、税収相当額から賦課徴収に要する費用を控除した後の額を積み立てて、毎年度必要となる額を取り崩して施策に充当しています。

(2) 使途事業実施に伴う透明性の確保

県民意見の反映や事業過程の透明性を確保するため、外部有識者や県民の代表等を構成員とする第三者機関を設置し、使途事業への意見や提案、事業実施後の評価を行います。毎年実施する使途事業の内容及び結果については、県民に対して公表します。

(3) 効果の検証

課税期間中に使途事業の達成状況や効果を検証し、継続等の見直しを行います。

(4) 事業評価について

事業評価は、事業の進捗により、下記の基準を目安に、第三者機関により行われます。

計画値の進捗率	事業評価
90%以上	効果的に実施・執行されている。
70%以上、90%未満	概ね効果的に実施・執行されている。
50%以上、70%未満	執行状況が低調であり改善が必要である。
50%未満	執行状況が低調で効果が感じられず、さらなる努力が必要である。

第2章 令和3年度事業の実績概要

1 令和3年度事業の実績額及び税込等実績額

(1) 令和3年度事業実績額

令和3年度は、清流の国ぎふ森林・環境税の税込額等を12億996万3千円と見込み、同額の12億996万3千円で当初予算を立てました。

また、要望の多い環境保全林整備事業や里山林整備事業に対応するため、基金残高を活用し、2億8,585万円を9月補正予算で加え、合計14億9,581万3千円で各種の森林・環境基金事業を実施しました。

一方、令和3年度森林・環境基金事業の実績額は11億1,551万4千円、次年度への繰越額は1億5,949万7千円で、9月補正後の予算から、2億2,080万2千円の残余となりました。

表：令和3年度清流の国ぎふ森林・環境基金事業 予算額及び実績額一覧

森林・環境基金事業名	予算額	実績額
1-1 環境保全林整備事業	470,170千円	302,416千円
1-2 100年先の森林づくり普及推進事業	0千円	0千円
2 水源林公有林化支援・推進事業	19,200千円	9,481千円
3 里山林整備事業	276,917千円	251,420千円
4 森林地域外危険木除去事業	(上記3の内数)	(上記3の内数)
5 観光景観林整備事業	40,000千円	18,893千円
6-1 野生鳥獣保護管理推進事業(ニホンジカ・イノシシの捕獲推進)	120,700千円	108,881千円
6-2 野生鳥獣保護管理推進事業(カワウ等対策)	24,000千円	20,107千円
7 野生鳥獣保護管理推進事業(市町村職員の育成)	3,000千円	962千円
8 野生動物総合対策普及推進事業	20,500千円	20,293千円
9 流域協働による効率的な河川清掃事業	30,000千円	29,998千円
10 生きものにぎわうため池再生事業	2,200千円	2,090千円
11 水田魚道設置推進事業	2,500千円	1,688千円
12 生態系保全団体支援事業	46,400千円	37,757千円
13 生態系保全市町村支援事業	(上記12の内数)	(上記12の内数)
14-1 河川魚道の機能回復事業	46,600千円	45,572千円
14-2 河川魚道の機能回復事業	24,300千円	24,137千円
15 用排水路・河川落差解消支援事業	6,700千円	1,423千円
16 木質バイオマス利用施設導入促進事業	32,000千円	8,485千円
17 小水力発電による環境保全推進事業	5,300千円	1,016千円
18 木の香る快適な公共施設等整備事業	77,000千円	39,922千円
19 ぎふの木で学校まるごと木製品導入事業	15,300千円	14,848千円
20 県民協働による未利用材の搬出促進事業	7,400千円	6,517千円
21 ぎふ木育拠点整備等事業	85,126千円	67,050千円
22 ぎふの木育教材導入支援事業	3,800千円	2,447千円
23 森と木と水の環境教育推進事業	19,500千円	11,641千円
24 清流の国ぎふ森林・環境税事業推進事業	5,200千円	2,534千円
25 上流域と下流域の交流事業	7,700千円	5,769千円
26 生物多様性に配慮した地域づくり普及推進事業	1,800千円	1,309千円
27 清流の国ぎふ地域活動支援事業	102,500千円	78,857千円
28 清流の国ぎふ市町村提案事業	(上記27の内数)	(上記27の内数)
合計	1,495,813千円 (うち当初予算1,209,963千円)	1,115,514千円

(注) 最下欄の合計と、個々の事業実績額の合計は合わない。

表：令和2年度（繰越）清流の国ぎふ森林・環境基金事業 予算額及び実績額一覧

森林・環境基金事業名	予算額	実績額
1-1 環境保全林整備事業	123,824 千円	122,057 千円
17 小水力発電による環境保全推進事業	1,000 千円	1,000 千円
18 木の香る快適な公共施設等整備事業	6,510 千円	6,510 千円
合計	131,334 千円	129,567 千円

(2) 令和3年度税収等実績額

令和3年度の税収等実績は12億4,685万8千円で、見込みに比べ、3,689万5千円の増加となりました。

表：税収等実績一覧

区分	予算（見込み）	実績	増減
<収入>			
清流の国ぎふ森林・環境税等	1,209,963 千円	1,246,858 千円	36,895 千円
○清流の国ぎふ森林・環境税	1,209,781 千円	1,240,717 千円	30,936 千円
○ふるさとぎふ振興寄附金等	—	4,253 千円	4,253 千円
○運用益（利子）	182 千円	122 千円	▲60 千円
○繰越不用額等	—	1,767 千円	1,767 千円

(注) 総額と内訳の合計は合わない。

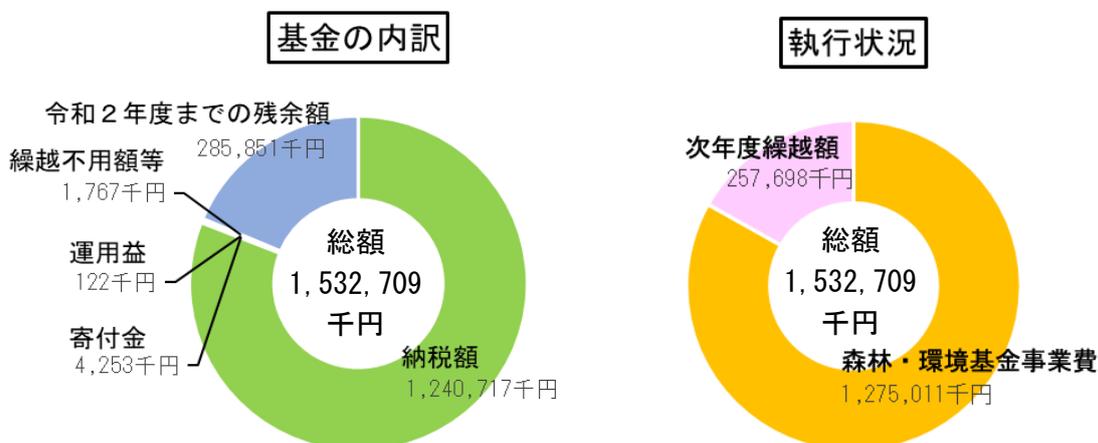
(3) 森林・環境基金等の繰越金（残金）の取扱い

令和3年度の森林・環境基金事業の予算のうち、残余额2億2,080万円2千円と令和2年度までの繰越金の一部1千円の合計に、令和3年度税収等の増加額3,689万5千円を加えた、2億5,769万8千円が令和4年度以降への繰越金となりました。

この繰越金については、引き続き事業目標を達成するため、森林・環境基金事業評価審議会の意見を踏まえ、令和4年度の事業に有効活用していきます。

区分	金額	備考
令和3年度森林・環境基金事業費の残余额	220,802 千円	
令和2年度までの繰越金の残余额	1 千円	
税収等増加額	36,895 千円	
繰越金（基金残金） 合計	257,698 千円	

令和3年度 森林・環境基金の状況



(注) 総額と区分の合計は合わない。

2 令和3年度事業の実績量

表：清流の国ぎふ森林・環境基金事業実績量一覧

事業名	事業の概要	5年間の 必要事業量	令和3年度 計画量	令和3年度 実績量	備考 (R4繰越分予定量)
1-1 環境保全林整備事業	水源林等における間伐等を行う市町村等への支援	13,000ha	2,600ha	1,531.77ha (うちR2繰越分 453.29ha)	462.21ha
1-2 100年先の森林づくり普及推進事業	望ましい森林に誘導するための施業方法の検証	2.90ha	-ha	-ha	
2 水源林公有林化支援・推進事業	森林の公有林化を行う市町村への支援等	100ha	20ha	17.42ha	
3 里山林整備事業	里山林整備を行う市町村等への支援	森林整備 : 3,250ha 危険木除去実施箇所 : 200箇所	650ha 40箇所	301.20ha 71箇所	
4 森林地域外危険木除去事業	住民に身近な森林外の危険木伐採への支援	50箇所	10箇所	5箇所	
5 観光景観林整備事業	観光道路沿における景観形成のための森林整備を行う市町村への支援	350ha	70ha	66.81ha	
6-1 野生鳥獣保護管理推進事業(ニホンジカ・イノシシの捕獲推進)	ニホンジカ等の個体群管理を目的とした捕獲を行う市町村等への支援	ニホンジカ : 37,500頭 イノシシ : 1,000頭	7,500頭 200頭	7,215頭 0頭	
6-2 野生鳥獣保護管理推進事業(カワウ等対策)	カワウ等の捕獲等による被害対策活動に対する支援	カワウ等 : 3,200羽	700羽	728羽	
7 野生鳥獣保護管理推進事業(市町村職員の育成)	鳥獣対策に従事する市町村職員の育成の支援	30人	6人	2人	
8 野生動物総合対策普及推進事業	鳥獣対策に関する調査研究等	講習会等の参加者数 : 2,500人	500人	503人	
9 流域協働による効率的な河川清掃事業	上下流域が連携した河川清掃活動の実施	73河川(累計)	73河川	73河川	
10 生きものにぎわうため池再生事業	ため池の外来種を駆除し、生態系の保全を図るモデル的な取組み支援	15箇所	3箇所	3箇所	
11 水田魚道設置推進事業	水田魚道の設置を推進し、多様な在来魚類の生息環境拡大を図る	研修会の開催箇所 : 5地区	1地区	1地区	
12 生態系保全団体支援事業	生態系を復活させるモデル的な取組み支援	25団体	5団体	7団体	
13 生態系保全市町村支援事業	生態系保全に取り組む市町村の支援	30市町村	6市町村	9市町村	

事業名	事業の概要	5年間の 必要事業量	令和3年度 計画量	令和3年度 実績量	備考 (R3 繰越分予定量)
14-1 河川魚道の機能回復事業	県管理河川の魚道の適切な維持管理の実施	健全な魚道：80%	80%	86.3%	
14-2 河川魚道の機能回復事業	魚道内の堆積土砂除去や魚道施設の改修等の実施	工事：6箇所 設計：6箇所	2箇所 0箇所	2箇所 0箇所	
15 用排水路・河川落差解消支援事業	農業用用水路等の落差を解消するための取組み支援	5地区	1地区	0地区	
16 木質バイオマス利用施設導入促進事業	公共施設等の木質バイオマス利用施設の導入を行う市町村等への支援	ボイラー：5施設 ストーブ：100台	1施設 20台	0施設 26台	
17 小水力発電による環境保全推進事業	小水力発電所の設置及び施設を活用した環境保全学習への取組み支援	15施設	3施設	2施設	
18 木の香る快適な公共施設等整備事業	教育福祉関連施設等の木造化、内装木質化を行う市町村、関係法人等への支援	45施設	9施設	4施設	1施設
19 ぎふの木で学校まるごと木製品導入事業	学校等の机・椅子などの導入を行う市町村等への支援	6,000 セット・個	1,200 セット・個	985 セット・個	
20 県民協働による未利用材の搬出促進事業	県民協働による未利用材の搬出を行う市町村等への支援	20,600 t	4,400t	4,411.3 t	
21 ぎふ木育拠点整備等事業	「ぎふの木」を核とした学び等のサービスを受用できる常設拠点の整備	施設整備 ：1施設 入場者数 ：50,000人	30,000人	24,143人	
22 ぎふの木育教材導入支援事業	ぎふの木を使った教材の導入を行う教育福祉関連施設等への支援	300施設	60施設	56施設	
23 森と木と水の環境教育推進事業	子どもたちを対象とした環境教育の実施	新規実施校（園）の参加者数：5,000人 指導者研修等の参加者数：400人	1,000人 80人	386人 105人	
24 清流の国ぎふ森林・環境税事業推進事業	事業評価審議会開催 税の広報事業	審議会 15回	3回	4回	
25 上流域と下流域の交流事業	環境保全の理解を深めるツアーの実施	75回	15回	9回	
26 生物多様性に配慮した地域づくり普及推進事業	外来生物対策や希少種の保全についての講演会等の開催	30回	6回	5回	
27 清流の国ぎふ地域活動支援事業	創意工夫ある森づくりや川づくり活動への支援	200件	40件	59件	
28 清流の国ぎふ市町村提案事業	市町村が提案する事業への支援	190件	20件	9件	

第3章 各事業の概要と実績・評価

I 100年先の森林づくりの推進

1-1 環境保全林整備事業

(R3 実績額：424,473 千円（うち 122,057 千円は R2 繰越額）

／R3 予算額：593,994 千円（うち 123,824 千円は R2 繰越額、201,870 千円は 9 月補正）

【事業概要】 水源林、溪畔林、奥山林等における間伐等の支援

【担当課】 林政部 森林経営課

1 事業の目的

- ・既存の林業経営では採算の合わない飲用水や農業用水等の水源地域や渓流域、急傾斜地等の森林の整備・保全を推進するため、間伐等を支援し、環境を重視した森林づくりを推進します。
- ・水源地域周辺や急傾斜地等における森林環境の改善により、森林の公益的機能の維持増進が図られます。

2 事業の内容

- ・市町村森林整備計画で環境保全林に指定された水源林、溪畔林等において間伐を実施します。
 - 補助対象者：市町村、森林組合、生産森林組合、森林組合連合会、森林整備法人、林業事業体、特定非営利活動法人 等
 - 補助率：10/10（間伐上限：県の定める標準事業費、関連条件整備：38 千円/ha）

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	R3 年度 実績値/計画値	R3 年度までの実績値 /5 年間の目標値
間伐面積	5 年間で早期に間伐が必要な森林 26,000ha の 50% の面積（森林経営計画等が策定されていない森林）	1531,77ha （うち R2 繰越 453,29ha） /2,600ha	8,606.48ha/13,000ha

4 事業担当課における自己評価

- ・環境保全林整備事業について、令和 3 年度実績は計画値に対し 59% の実績となりました。
- ・4 月からの早期事業着手に努めたが、揖斐地域の計画地である奥地林等においては、例年より降雪時期が早く積雪量が多かったため、12 月～3 月頃まで現場作業に入れなかったこと、また、飛騨地域では、令和 2 年 7 月豪雨災害の影響が長引き、支障木処理に対応する必要があったため、間伐を行う森林技術者が不足したことが計画量を大きく下回った原因と考えられます。
- ・「森のジョブステーションぎふ」を核とした担い手確保対策に努めていますが、森林技術者不足の解消には至っていません。
- ・引き続き、担い手確保対策に努めるとともに、事業地の確保や一層の早期着手、効率的な作業の実施を働きかけ、事業量の拡大を図ります。

5 事業評価審議会における第三者評価

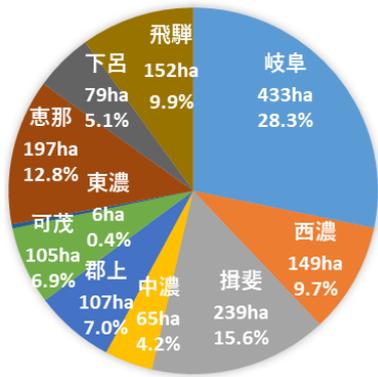
--

6 令和3年度事業の実施状況

24市町村において事業を実施しました。

実施市町村数	実施面積	事業費（千円）	森林・環境税（千円）
24市町村	1,531.77ha (うちR2年度繰越453.29ha)	424,473	424,473 (うちR2年度繰越122,057) (その他事務費948千円)

〈地域別実施面積〉



間伐を実施することで林床に光が入り、下層植生の生育が促進され、健全な水源林等への誘導が期待されます。

また、事業の効果を検証するため、実施直後、3年後及び5年後に森林の状況（林内の光環境、林床の被覆状況、土壌の状態など）のモニタリング調査を実施しています。

実施状況写真



本巣市根尾地内



関市板取地内

1-2 100年先の森林づくり普及推進事業

【事業概要】環境保全林の効果検証

【担当課】林政部 森林活用推進課 森林吸収源対策室

1 事業の目的

人工林に広葉樹を導入して、針広混交林に誘導するための施業方法を明らかにします。

2 事業の内容

天然更新を活用して針葉樹人工林を針広混交林に誘導する施業を想定し、間伐を試行した試験地において、継続調査により効果等を検証します。

3 試験地の設置及び調査方法

平成29年度に揖斐川町坂内、平成30年度に高山市丹生川町、中津川市福岡及び八百津町八百津のヒノキ人工林において、定性間伐、列状間伐及び群状間伐（本数間伐率約30%、搬出なし、群状間伐は坂内、福岡のみ）の各工区を設定し、対照区として各工区内にシカ防護柵（以下、「柵」という。）を設置しました（坂内試験地では、令和3年度に柵の一部が破損し、食害を受けました）。

各工区内に柵の有無別に1m×1mの調査区を4～10箇所ずつ設定し、更新の対象となる高木性種（ヒノキ及び不明種を除く）の動態を調査しました。また、各工区で間伐前後の林分状況の調査と、180°魚眼レンズによる林冠（全天空写真）の撮影を行いました。

4 調査状況

(1) 間伐後の光環境の推移

全天空写真から開空率を計算し、林内の明るさの指標としました。

開空率は間伐によって定性間伐区では6～7%、列状間伐区や群状間伐区では7～11%程度に上昇し（図1）、同じ間伐率で比較すれば、列状間伐や群状間伐の方が光環境の向上にとって有効であると考えられます。しかし、林内の光環境は、年数の経過とともに、特に定性間伐では顕著な低下傾向にあります（図1）。また、列状・群状間伐の林冠も3～10年程度で閉鎖するため（渡邊ら2020）、広葉樹の成長に必要な光環境（相対照度 $\geq 20\%$ 程度）が林床に維持される期間は短いと考えられます。

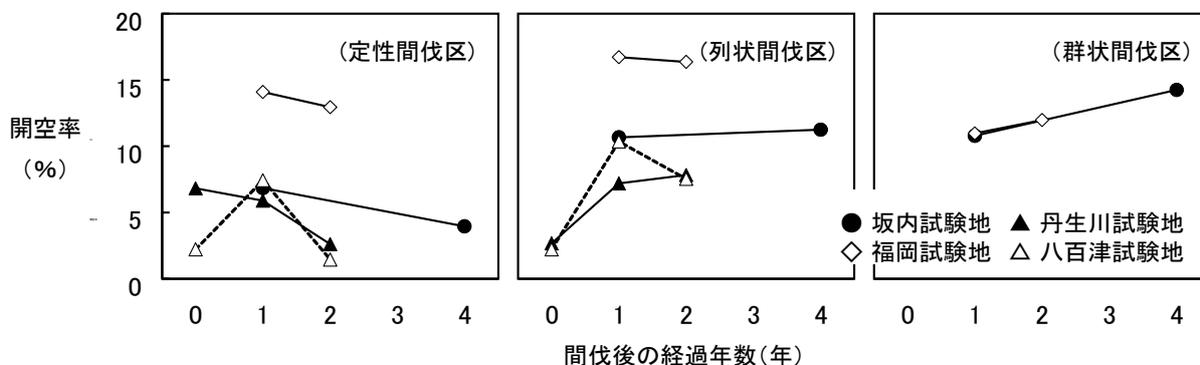


図1 試験地、調査区別の開空率

(2) 高木性種の侵入状況および成長の推移

個体数および平均樹高の推移を試験地、間伐方法、柵の有無で比較すると、新規に侵入する高木性種の数には年の経過とともにすべての試験地で減少し、残存個体数も減少または横ばいの傾向にありました(図2)。これは、昨年度まで成績が良かった坂内試験地の列状間伐区、群状間伐区でも同様の結果でした(図2a、ただし、食害により個体数が減少した可能性があります)。樹高成長も同様で、試験地の多くでは停滞または低下傾向にありました(図3)。また、坂内試験地の列状間伐区や群状間伐区(いずれも柵内)では、落葉低木(キイチゴ類、シロモジ等)の植被率や樹高が高くなり、高木性種を被圧する傾向が引き続きみられました。

現状の高木性種の平均個体数は5本/m²以下、平均樹高は10cm程度になっています。高木性種の更新は、稚樹の密度が20万本/ha(=20本/m²)で、競合植生が除去された場合によく育つとされているので(正木ら2012)、この指標に照らし合わせると、どの試験地も確実に更新するとはいえないようです。

これまでの結果をまとめると、針広混交林の造成には、種子等の供給源を確保したうえで(令和2年度の成果報告書を参照)、高木性種の生育に適した光条件を確保するため、2回目以降の間伐サイクルについての検討が重要です。また、低木性種も含めた動態や、光環境をめぐる高木性種と低木性種の競争にも着目し、それを加味した管理方法をあわせて検討する必要があります。

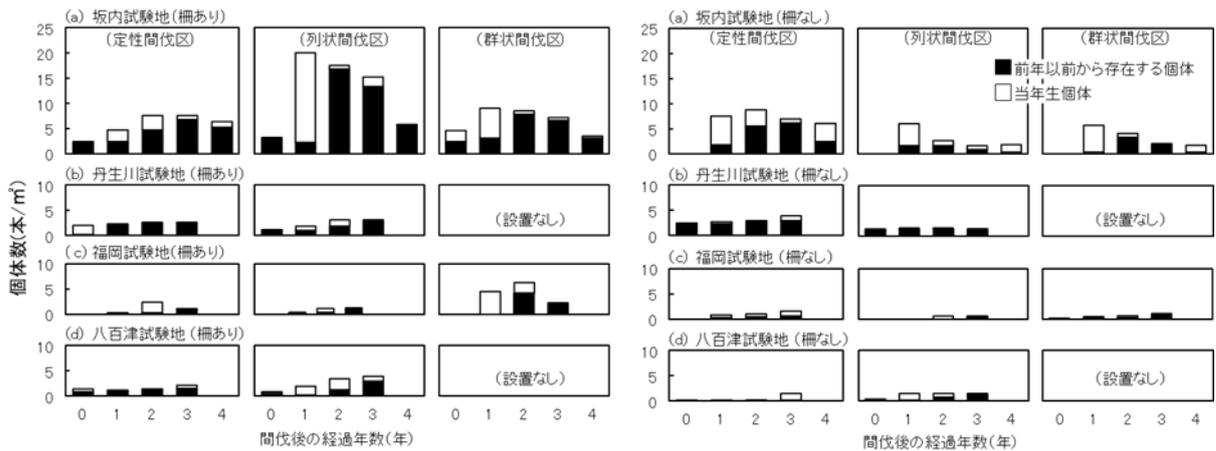


図2 高木性種の個体数の動態

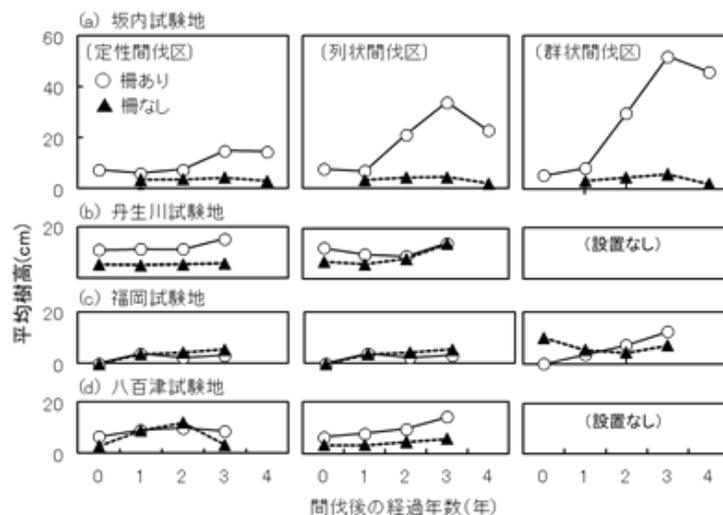


図3 高木性種の平均樹高の推移

2 水源林公有林化支援・推進事業

(R3 実績額：9,481 千円／R3 予算額：19,200 千円)

【事業概要】 森林の公有林化の支援等

【担当課】 林政部 森林保全課

1 事業の目的

- ・水源林を適正に保全・管理するため、水道水源等の周辺上流域の森林のうち、荒廃した森林（恐れのある森林含む。）で早急に公的な管理が必要な森林について、市町村又は県が公有林化します。
- ・公有林化することにより、森林の公益的機能の維持増進が図られます。

2 事業の内容

- ・市町村による水源林の公有林化を支援します。
 - 補助対象者：市町村
 - 補助率：10／10 以内（上限は、10,000 千円。森林購入後、保安林に指定し、将来にわたり森林として管理する場合、10／10 以内。森林購入後、保安林以外の方法で将来にわたり森林として管理する場合、1／2 以内）
 - 要件：以下の全てを満たす森林
 - ①岐阜県水源地域保全条例第 13 条第 1 項の規定により水源地域に指定された森林又は指定される予定の森林であること。
 - ②保安林に指定されることが確実であること又は市町村の条例により公の施設として位置づけられること等、将来にわたって森林の状態が担保されること。
 - ③取得面積が 1 ha 以上の森林であること。
 - ④市町村森林整備計画において、公益的機能別施業森林として位置づけられていること。
- ・県による水源林の公有林化を推進します。
 - 要件：以下の全てを満たす森林
 - ①岐阜県水源地域保全条例第 13 条第 1 項の規定により水源地域に指定された森林若しくは指定される予定の森林、又は市町村森林整備計画において、公益的機能別施業森林（水源涵養機能）に位置づけられていること。
 - ②森林法第 5 条に規定する森林であること。
 - ③無立木地でないこと。
 - ④ 1 団地の面積が 1 ha 以上であること。
 - ⑤対象地の境界が確定しており測量済みであること。
 - ⑥相続等の登記が完了していること。
 - ⑦分収林契約に基づく地上権設定以外の権利が設定されていないこと。
 - ⑧その他知事が必要と認める森林。

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	R3 年度 実績値／計画値	R3 年度までの実績値 ／5 年間の目標値
公有林化の 面積	市町村からの要望等による推計値	17.42ha／20ha *実施町：白川町	76.96ha／100ha

4 事業担当課における自己評価

- ・令和3年度は、1町（白川町）で事業を実施しました。取得面積は17.42haであり、計画値に対して87%の実績となりました。
- ・5年間の取得面積は76.96haとなり、計画値に対して77%の実績と概ね目標どおりの実績となりましたが、本事業を実施したのは3市町村のみで、一部の市町村に留まりました。

5 事業評価審議会における第三者評価

6 令和3年度事業の実施状況

○水源林の公有林化支援

- ・白川町 所在地 : 加茂郡白川町上佐見字高風ほか 地内
公有林化面積 : 17.42ha



取得森林（白川町）



下流の浄水施設（白川町）

3 里山林整備事業、4 森林地域外危険木除去事業

(R3 実績額 : 251,420 千円 / R3 予算額 : 276,917 千円 (うち 79,180 千円は 9 月補正))

【事業概要】 集落・農地等周辺の里山林整備の支援

【担当課】 林政部 森林活用推進課

1 事業の目的

- ・野生鳥獣による被害の軽減など地域住民の生活環境の保全や生物多様性の保全を図るため、里山林の整備を支援し、環境を重視した里山づくりを推進します。
- ・住宅街・集落、農地周辺や生活道路沿線の森林整備等が行われることにより、里山林の快適環境形成機能や保健・文化機能の維持増進が図られます。

2 事業の内容

- ・市町村森林整備計画で快適環境形成機能維持増進森林、保健・文化機能維持増進森林に区分された森林又は生活保全林に区分された里山林の各種森林整備事業を支援します。
 - 補助対象者：市町村、森林組合、生産森林組合、森林組合連合会、森林整備法人、林業事業体、特定非営利活動法人 等
 - 補助率：10/10 以内
 - 整備の種類：侵入竹の除去、森林病虫害の防除、広葉樹等の植栽、修景等の環境保全、不用木の除去、附带施設の整備、施設の整備、既存施設の改修、バッファゾーンの整備、危険木の除去、放置竹林の整備

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	R3 年度 実績値 / 計画値	R3 年度までの実績値 / 5 年間の目標値
森林整備の面積	里山林 128 千 ha のうち、人家、田畑等周辺など、より身近な里山林の整備面積	森林整備 301.20ha / 650ha 危険木の除去 71 箇所 / 40 箇所 森林地域外危険木除去 5 箇所 / 10 箇所	森林整備 1554.90ha / 3,250ha 危険木の除去 427 箇所 / 200 箇所 森林地域外危険木除去 12 箇所 / 50 箇所

4 事業担当課における自己評価

- ・近年、地域の要望が里山の間伐から危険木の除去にシフトし、1 箇所当たりの整備面積が小さい危険木除去の事業費が全体事業費の約 51% を占めました。このため整備面積が比較的大きい不用木の除去など森林整備に活用する予算が圧迫されたため、森林整備面積の実績値は 301.20ha と計画値を下回りました。
- ・一方で危険木除去は計画値に対し約 178% を実施することができ、地域住民アンケート調査結果では、98.8% が「とてもよかった」「よかった」と回答しており、地域ニーズに応えた森林整備を実施できました。
- ・今後は、地域住民の生活に密着した「危険木の除去」「バッファゾーンの整備」「森林地域外危険木の除去」に限定し、引き続き、地域の要望に沿った里山林整備を推進します。

5 事業評価審議会における第三者評価

--

6 令和3年度事業の実施状況

24市町村において事業を実施しました。

事業種別	事業量	事業費 (千円)	森林・環境税 (千円)
侵入竹の除去	0.50ha	156	151
森林病虫害の防除	185m ³	3,388	3,388
修景等の環境保全	18.65ha	4,525	4,379
不用木の除去	190.70ha	42,123	39,604
既存施設の改修	3箇所	12,208	10,918
バッファゾーンの整備	66.59ha	57,117	46,065
危険木の除去	12.53ha (71箇所)	135,106	128,761
放置竹林の整備	12.23ha	16,633	15,971
森林地域外危険木除去	0.242ha (5箇所)	3,036	2,022
計	森林整備 301.20ha 森林病虫害の防除 185m ³ 危険木の除去 71箇所 施設改修等 3箇所	274,292	251,258

※事業種別ごとに四捨五入で記入しているため合計と一致しません。

(その他事務費 162千円)

◇地域住民アンケート調査結果について

<調査先> 令和3年度里山林整備事業実施箇所の自治会等 170団体

<調査方法> アンケート形式

<実施期間> 令和4年4～5月

<調査結果>

○森林・環境税を活用しての里山林整備：「とてもよかった」「よかった」98.8%

○景観：「美しくなった」92.2%

○自然観察や散策、里山の手入れ：「しやすくなった」83.2%

○住宅周辺の安全・安心：「向上した」90.5%

○野生鳥獣の住宅等への出没：「減りそう(減った)」66.2%

○野生鳥獣による農業被害：「減りそう(減った)」67.3%

○今後の里山林を地域全体で保全していきたい：「そう思う」95.9%



事業実施箇所の状況（飛騨市内）

5 観光景観林整備事業

(R3実績額：18,893千円／R3予算額：40,000千円)

【事業概要】 観光道路周辺の観光景観林整備の支援

【担当課】 林政部 森林活用推進課

1 事業の目的

- ・100年の森林づくり計画（森林配置計画）に基づき、観光資源の価値を高める「観光景観林」の整備を図るため、市町村が実施する森林整備に要する経費を支援します。

2 事業の内容

- ・市町村の森林配置計画に基づき、「観光景観林」として位置づけた、又は位置づける見込みのある森林の整備を図るため、市町村が実施する森林整備事業を支援します。
 - 補助対象：市町村
 - 補助率：10/10以内
 - 整備の種類：不用木の除去（伐採木の処理を含まない。）、不用木の除去（伐採木の処理を含む。）、景観形成のための植栽、伐採木・枯損木等の搬出、関連条件整備、計画策定、歩道・休憩施設等附帯施設の整備

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	R3年度 実績値／計画値	R3年度までの実績値 ／5年間の目標値
整備の面積	観光道路 140km のうち 100年で50%区間、1年 700mの道路延長を、道路 から500mの範囲を整備	森林整備 66.81ha／70ha	568.27ha／350ha

4 事業担当課における自己評価

- ・目標面積70haに対し、66.81haの観光景観林の整備を行うことができました。
- ・この事業は、第2期からの新規事業であり、当初から市町村からのニーズも高いため、概ね計画どおりの実績になっていると考えられます。
- ・地域住民等からも評価されており、観光道路から眺望できる森林の整備を引き続き実施していきます。

5 事業評価審議会における第三者評価

--

6 令和3年度事業の実施状況

6市町村において事業を実施しました。

<市町村別>

市町村	観光道路名	事業量	事業費 (千円)	森林・環境税 (千円)
海津市	水郷街道 258	5.18ha	990	990
養老町	薩摩カイコウズ街道	10.56ha	3,960	3,960
中津川市	ハナノキ街道	5.55ha	1,397	1,110
	裏木曾街道	12.32ha	4,094	2,999
	白川トチノキ街道	11.47ha	3,991	3,054
恵那市	いいなか街道	6.19ha	3,500	2,786
高山市	飛騨美濃せせらぎ街道	7.61ha	2,492	2,492
白川村	飛越峡合掌ライン	7.91ha	1,437	1,437
計		66.81ha	21,860	18,826

※観光道路別に四捨五入で記入しているため合計と一致しません。 (その他事務費 67千円)

◇地域住民の意見（「観光景観林整備事業効果検証シート」より）

- 観光道路沿いの森林整備が進み、景観が良くなったことで観光価値が高まり、交流人口の拡大が期待できる。
- 不用木の除去をもっとやってほしい。
- 道路沿いの森林を整備することにより、林内に光が入ることで明るくなり、道路を走っていると気持ちが良い。
- 手入れされず放置されてきた人工林がきれいになり、有難い。
- 道路を圧迫していた木が無くなり見通しが良くなった。
- 街道沿いの視界がすっきりしてよい。
- 計画している全線の森林を、できる限り早く整備してほしい。



実施前



実施後

事業実施箇所の状況（恵那市内）

II 自然生態系の保全と再生

6-1 野生鳥獣保護管理推進事業(ニホンジカ・イノシシの捕獲推進)

(R3実績額: 108,881 千円/R3 予算額: 120,700 千円)

【事業概要】ニホンジカ及びイノシシの個体数管理を目的とした捕獲に係る支援等

【担当課】農政部 農村振興課 鳥獣害対策室

1 事業の目的

- ・個体数管理を目的としたニホンジカ及びイノシシの捕獲実施により、農林業や生活環境、生態系等への被害軽減を図ります。

2 事業の内容

- ・市町村等が行うイノシシやニホンジカ捕獲への支援、集落ぐるみによる捕獲の体制づくりの支援や、県が主体となった広域捕獲を実施します。
 - 市町村が作成する事業計画に基づくニホンジカ・イノシシの捕獲に対する支援
 - ①ニホンジカの個体数調整捕獲に対する支援
(捕獲報償費 15 千円/頭、捕獲の安全確保等に必要な物品購入費 200 千円以内)
 - ②わな捕獲を中心とした捕獲体制の整備に対する支援 (1,000 千円/地区以内)
 - ③認定鳥獣捕獲等事業者育成事業に対する支援 (300 千円/事業以内)
 - わなによる捕獲技術の向上に係る研修会の開催
 - 県が主体となったニホンジカ及びイノシシの捕獲事業の実施

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	R3 年度 実績値/計画値	R3 年度までの実績値 / 5 年間の目標値
捕獲頭数	農作物被害額の縮減に向けた算定値	ニホンジカ・イノシシ計 7,215 頭/7,700 頭	30,783 頭/38,500 頭

4 事業担当課における自己評価

- ・令和3年度は、個体数調整捕獲と指定管理鳥獣捕獲を合わせ、ニホンジカ 7,215 頭を捕獲することができました。
- ・令和3年度のニホンジカ捕獲数は、前年度の 6,600 頭から増加させることができました。今後も継続的に個体数調整捕獲に取り組むことで、農作物被害軽減を推進します。
- ・イノシシについては、他の事業を活用したため、捕獲数は0頭となりました。

5 事業評価審議会における第三者評価

--

6 令和3年度事業の実施状況

＜ニホンジカの個体数調整捕獲実績＞

(1) ニホンジカの個体数調整捕獲の実施

事業を実施した19市町村で合計6,627頭を捕獲することができました。

	捕獲頭数
山 県 市	91
本 巢 市	1,300
大 垣 市	253
養 老 町	130
揖斐川町	1,485
大 野 町	150
池 田 町	300
関 市	396
美 濃 市	30
郡 上 市	1,335
七 宗 町	90
八百津町	4
白 川 町	60
東白川村	40
瑞 浪 市	6
中津川市	300
下 呂 市	390
高 山 市	160
飛 騨 市	107
計	6,627

(2) わな捕獲を中心とした集落ぐるみの捕獲体制の整備事業

1市町2地区に対し支援を行い、各地区で行われた研修会に24人が参加しました。

(3) わな捕獲技術向上研修会の開催

くくりわなによる効果的な捕獲技法の普及を目的とした研修会を県内2箇所で開催し、41人のわな免許所持者が参加しました。

(4) 指定管理鳥獣捕獲等事業の実施

国が指定した指定管理鳥獣（ニホンジカ・イノシシ）について、集中的かつ広域的に管理するため岐阜県猟友会へ委託し、捕獲を実施しました。

○捕獲期間 令和3年5月～令和4年3月

○捕獲頭数 ニホンジカ 588頭

○捕獲方法 わな猟



わな捕獲技術向上研修会(座学研修)
(岐阜市)



わな捕獲技術向上研修会(実技研修)
(岐阜市)

6-2 野生鳥獣保護管理推進事業（カワウ等対策）

（R3 実績額：20,107 千円／R3 予算額：24,000 千円）

【事業概要】 カワウ又はカワアイサの被害対策活動に対する支援

【担当課】 農政部 農村振興課 鳥獣害対策室

1 事業の目的

- ・「岐阜県カワウ被害対策指針」に基づき、春から夏にアユ漁場に飛来する「被害を与えるカワウ」が生息するコロニーやねぐら、飛来地の管理を行い、漁業被害の軽減及び環境被害の防止を図ります。

2 事業の内容

- ・市町村等が行うカワウ等の捕獲等の被害対策活動を支援します。
 - 補助対象者：市町村、岐阜県漁業協同組合連合会、漁業協同組合、特定非営利活動法人及び協議会
 - 補助率等
 - （1）補助率：10／10 以内で予算の範囲内の額
 - （2）補助限度額：1,500 千円／団体

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	R3 年度 実績値／計画値	R3 年度までの実績値 ／5 年間の目標値
カワウ等 捕獲羽数	平成 30 年度カワウ等被害対策支援事業の補助金に係る事業実施要望調査による捕獲予定羽数の合計	728 羽／700 羽	4,005 羽／3,200 羽

4 事業担当課における自己評価

- ・漁業被害等抑制のためカワウ等の捕獲等被害対策活動への支援を行い、令和 3 年度は計画値を上回る 728 羽のカワウ等を捕獲するとともに、追い払いにより河川への飛来数を減らすことができました。
- ・今後も引き続きカワウの生息動向把握に努め、効果的な被害対策を推進していきます。

5 事業評価審議会における第三者評価

--

6 令和3年度事業の実施状況

(1) 主な事業内容

- ・事業を実施した漁業協同組合・協議会数：28
 - うち 捕獲を実施した漁業協同組合・協議会数：23
 - 追払いを実施した漁業協同組合・協議会数：18
- ・事業による捕獲羽数
 - カワウ : 699羽
 - カワアイサ : 29羽

(2) 特徴的な取組み



繁殖抑制におけるドローンアタッチメント開発
(岐阜県漁業協同組合連合会 羽島市)



ダム湖内におけるカワウ捕獲活動
(庄川漁業協同組合 白川村)

7 野生鳥獣保護管理推進事業（市町村職員の育成）

（R3実績額：962千円／R3予算額：3,000千円）

【事業概要】市町村等職員が鳥獣捕獲に従事するための銃所持等に係る支援

【担当課】農政部 農村振興課 鳥獣害対策室

1 事業の目的

- ・被害防止捕獲等に対応できる市町村等職員を育成し、被害防止捕獲等従事者の減少に対応できる体制づくりを推進します。

2 事業の内容

- ・被害防止捕獲等従事者の育成に対し支援します。
 - 補助対象者：市町村、地域協議会、農業協同組合、農業共済組合、漁業協同組合等
 - 補助率：10／10（上限500千円／人）
 - 補助の内容
 - ・銃猟免許の新規取得に係る費用
 - ・猟銃の所持許可に係る費用
 - ・銃器等の購入に係る費用

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	R3年度 実績値／計画値	R3年度までの実績値 ／5年間の目標値
育成人数	被害防止捕獲等に従事する銃所持者の減少に対応できる市町村等の体制づくりを支援する必要人数	2人／6人	12人／30人

4 事業担当課における自己評価

- ・令和3年度は、本事業により1市1団体で計2名の捕獲従事者を育成しました。
- ・当初6名の育成を進めていましたが、途中4名の辞退があり、2名の実績となりました。
- ・対象者の範囲を拡大したことにより、新たな団体での職員育成が行えたことから、今後も積極的な事業活用に向けたPRを実施します。また途中辞退が生じていることから、今後は事前調整を丁寧に実施します。

5 事業評価審議会における第三者評価

--

6 令和3年度事業の実施状況

(1) 職員の銃猟免許取得を実施した市町村

市町村等	育成職員数
美濃加茂市	1名
岐阜県漁業協同組合連合会	1名
計	2名

(2) 職員の活動状況

平成24～令和2年度に本事業を活用し銃猟免許を取得した職員は、被害防止捕獲等捕獲隊の一員として地域の見回り、捕獲及び捕獲個体の止めさし等を実施し、地域の捕獲活動に従事しています。

令和3年度に銃猟免許を取得した職員は、令和4年度から有害捕獲隊員として、地域の鳥獣被害防止に貢献するため活動していきます。

捕獲活動



当事業で育成された職員の捕獲活動の様子
(美濃加茂市提供)

8 野生動物総合対策普及推進事業

(R3 実績額：20,293 千円／R3 予算額：20,500 千円)

【事業概要】野生動物保護管理体制及び被害対策の課題と解決策に関する調査研究等の実施及び鳥獣被害対策に係る人材の育成

【担当課】環境生活部 環境生活政策課

1 事業の目的

- ・鳥獣被害対策について科学的に研究し、当該研究成果を県、市町村や住民へ広めていくとともに、鳥獣被害対策に取り組む人材を育成していきます。

2 事業の内容

- ・岐阜県の野生動物管理に関する調査研究、政策提案及び人材育成を実施します。
 - 事業主体：岐阜大学応用生物科学部附属野生動物管理学研究センター寄附研究部門
 - 取組み内容
 - ①鳥獣害に関する科学的なデータの解析
 - ・野生動物広域カメラモニタリング調査
 - ・乗鞍山麓におけるシカ等の生息状況調査 等
 - ②施策の企画立案支援
 - ・岐阜県内におけるイノシシの生息密度推定
 - ・金華山におけるイノシシ分布調査 等
 - ③鳥獣害対策専門の人材育成、現場の技術指導
 - ・鳥獣関係行政担当者研修会の開催 等
 - ④県民への情報発信
 - ・連続講座「岐阜県の野生動物問題を考える」の開催 等

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	R3 年度 実績値／計画値	R3 年度までの実績値 ／5 年間の目標値
講習会等の参加者数	鳥獣害対策の県民等への情報・成果提供	503 人／500 人	4,915 人／2,500 人

4 事業担当課における自己評価

- ・連続講座「岐阜県の野生動物問題を考える」の開催（ビデオ・オン・デマンド方式）や岐阜県地域森林監理士養成研修等の参加者人数（視聴者等を含む）は 500 人を超えて目標を上回るとともに、連続講座のアンケート調査では全回答者が「理解できた」と回答しました。
- ・野生動物関係行政等におけるシンクタンク機関として論文 7 件、著書 1 件、研究発表 17 件、合計 25 件の研究成果等を発表し、関係機関に還元しました。

5 事業評価審議会における第三者評価

6 令和3年度事業の実施状況

(1) 鳥獣害に関する科学的データの解析

○野生動物広域カメラモニタリング調査

- ・県内 100 か所に設置した定点カメラを運用し、野生動物の生息状況（獣種ごとの分布状況、市町村あたりの平均撮影頻度等）を調査・分析しました。

○ツキノワグマモニタリング調査

- ・ツキノワグマの捕獲個体（目標 30 頭）の頭部等の提供による齢査定を実施するとともに、捕獲状況情報（捕獲状況、掌球部の大きさ等）のデータの収集及び分析しました。

(2) 施策の企画立案支援

○第二種特定鳥獣管理計画策定支援

- ・第二種特定鳥獣管理計画（ニホンカモシカ）第3期策定において、計画策定のための助言を行いました。

○金華山におけるイノシシ分布調査

- ・岐阜市金華山に生息するイノシシを対象とし、自動撮影カメラを利用した生息密度推定を実施し、推定した生息数をもとに関係機関へ助言を行いました。

(3) 鳥獣害対策専門の人材育成、現場の技術指導

○鳥獣関係行政担当者研修会の開催

- ・鳥獣管理行政職員に対して、野生鳥獣被害発生の仕組み、野生鳥獣被害対策、関係法令、自動撮影カメラの利用法等について講習会を開催しました。

(4) 県民への情報発信

- ・野生動物の生態や被害の実態、対策の基本等を伝えるための連続講座をビデオ・オン・デマンド方式で開催しました（3回）。



野生動物広域カメラモニタリング事業
(飛騨市)



野生動物管理学研究センター連続講座
(ビデオ・オン・デマンド方式)
(岐阜市)

9 流域協働による効率的な河川清掃事業

(R3 実績額 : 29,998 千円 / R3 予算額 : 30,000 千円)

【事業概要】 上下流域が連携した河川清掃活動の実施 (県実施)

【担当課】 県土整備部 河川課

1 事業の目的

- ・流域の環境保全団体等が連携し、流域全体に着目した河川清掃活動に取り組むことにより、流域ごとの河川清掃モデルの確立と県民の河川環境保全意識の向上を図ります。
- ・上下流の地域住民が協働し、流域全体で清掃活動に連帯して取り組むことができる環境を整えます。

2 事業の内容

- ・流域が一体となった効率的な河川清掃モデルを確立するため、流域清掃活動推進事業団体と協働し、河川管理者としての河道内樹木の伐採・除去や、不法投棄廃棄物等の回収を行います。

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	R3 年度 実績値 / 計画値	R3 年度までの実績値 / 5 年間の目標値
実施河川数 (累計)	県内の主要な河川 73 河川 において NPO や地域住民 等民間団体による清掃等 活動を行う	73 河川 / 73 河川 * 実施河川 諭田川、伊自良川、 鳥羽川 等	73 河川 / 73 河川

4 事業担当課における自己評価

- ・流域の NPO 団体、自治体及び自治会等と協働・連携し、令和 3 年度までに計画の 73 河川 (累計) に対し 100% の 73 河川において清掃を実施することができ、河川環境の保全に対し、理解が向上しました。
- ・引き続き、NPO 等と連携して要対策箇所を把握しながら、清掃等活動を推進していきます。

5 事業評価審議会における第三者評価

6 令和3年度事業の実施状況

19の県管理河川の37箇所において、河道内樹木の伐採・除去や、不法投棄廃棄物等の回収を実施しました。

実施項目	実施内容	実施量
環境整備実施面積	要望を受け樹木を伐採・除去した面積	45,878 m ²
環境整備での回収量	回収した不法投棄廃棄物等の量（木くず）	643 m ³
環境整備での回収量	回収した不法投棄廃棄物等の量（鉄くず）	9 m ³



事業実施箇所の状況（可児市 久々利川）

10 生きものにぎわうため池再生事業

(R3 実績額 : 2,090 千円 / R3 予算額 : 2,200 千円)

【事業概要】 ため池に生息する外来種の駆除の実施

【担当課】 農政部 農地整備課

1 事業の目的

- ・ため池に生息する外来種を駆除することにより、里地の生態系の保全を図るモデル的な取組み等を推進します。

2 事業の内容

- ・生きもの調査
- ・外来種の捕獲、駆除作業
- ・外来種の放流防止対策

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	R3 年度 実績値 / 計画値	R3 年度までの実績値 / 5 年間の目標値
実施箇所数	モデル的な取組みとして、目標値を設定	3 箇所 / 3 箇所	17 箇所 / 15 箇所

4 事業担当課における自己評価

- ・官民が協働して活動を実施した結果、3 箇所のため池でオオクチバスやウシガエル等をはじめとした約 300 匹の外来種を駆除するとともに、ドジョウ等の多種多様な在来種を保護しました。
- ・外来種の駆除はもちろん、多くの地域の住民の参加があり、ため池の環境回復を通し「清流の国ぎふづくり」の理念が地域に浸透するきっかけになりました。
- ・アンケートを実施した結果からも、地域の生態系保全意識の向上がみられ、事業効果が発揮されていました。
- ・森林・環境基金事業としては終了しますが、今後も同様の活動を継続し、里地の生態系の保全に取り組んでまいります。

5 事業評価審議会における第三者評価

--

6 令和3年度事業の実施状況

3箇所の農業用ため池において、生息する外来種約300匹の駆除を実施しました。

【事業実施ため池一覧】

No	ため池の名称	市町村	実施日	駆除した外来種		保護した在来種	
				種類	数量(匹)	種類	数量(匹)
1	峠の池	多治見市	R3.12.16	ウシガエル	4	トビジョウ、マツモシ等	157
2	新溜池	中津川市	R3.12.9	オオクチバス、ウシガエル	212	トラフトンボ(ヤゴ)等	51
3	山本南池	美濃加茂市	R3.10.1	ウシガエル、アメリカザリガニ	85	ヨシホリ等	84
合計					301		292

延べ参加者数：75名

(地域住民及び市町村職員：32人、建設コンサルタント：12人、県職員：31人)



捕獲した外来種 (オオクチバス)



活動状況
(峠の池 多治見市)



活動状況
(新溜池 中津川市)



活動状況
(山本南池 美濃加茂市)

1 1 水田魚道設置推進事業

(R3 実績額 : 1,688 千円 / R3 予算額 : 2,500 千円)

【事業概要】 水田魚道の設置推進

【担当課】 農政部 農村振興課

1 事業の目的

- ・水田魚道の設置を促進することで、生態系保全とともに地域の環境意識の高揚、環境保全型農業の発展につなげます。
- ・河川～排水路～水田の連続性確保の一翼を担うモデル地区を構築します。

2 事業の内容

- ・水田魚道の設置促進のための研修会の開催
水田魚道を県内に普及させるため、農地や水路の管理に関わる地域住民を対象に開催
- ・水田魚道の効果検証
水田魚道の有効な場所選定や効果的な運用方法などについての検証

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	R3 年度 実績値 / 計画値	R3 年度までの実績値 / 5 年間の目標値
研修会の開催箇所	水田魚道の設置促進のため、毎年度、研修会を開催	1 地区 / 1 地区 *実施箇所：海津市	6 地区 / 5 地区

4 事業担当課における自己評価

- ・研修実施開催数について、令和 3 年度計画値に対し、100%の実績となりました。
- ・河川内の落差解消、農業用排水路内の落差解消と連携して取組みを実施しており、魚道設置の効果がより大きく期待できます。
- ・設置した水田魚道において水産研究所がその効果検証を行った結果、数多くの魚類の遡上が確認されました。例えば、関市上白金では魚類親魚の遡上が多数観測され（計 2,366 尾）、タモロコ稚魚 2015 尾、ニシシマドジョウ稚魚 583 尾などの繁殖が確認されました。また、関市千疋では魚類親魚の遡上が多数観測され（計 538 尾）、ナマズ稚魚 308 尾やタモロコ稚魚 138 尾などの繁殖が確認されました。水田魚道の設置により魚類の繁殖場としての水田の機能回復が図られたと考えられます。
- ・今後も、継続して効果検証を実施していくとともに、新規地区での水田魚道設置を推進していきます。

5 事業評価審議会における第三者評価

6 令和3年度事業の実施状況

(1) 水田魚道設置研修会

○令和3年12月14日：海津市内

参加者：16名（海津市漁業協同組合役員）

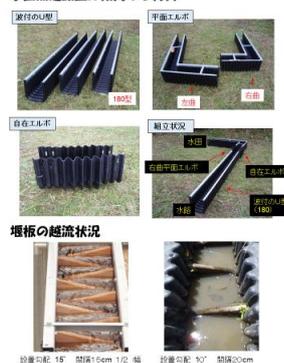
水田魚道設置に関する資料を基に、魚道設置実績や設置効果について説明を行いました。

実際の水田魚道設置に使用する資材を用いて、設置作業の概要の説明を行いました。



研修状況

水田魚道設置に使用する材料



研修資料

(2) 水田魚道の効果検証

○魚類群集調査：県内94地点（排水路64箇所、河川30箇所）

水田魚道の設置に有効な場所や条件等を検証するため、水路や河川に生息する魚類等の調査を実施しました。また、河川から農業用排水路における落差部分の影響を検証しました。

○無人観測機を用いた遡上及び降下の長期連続観測：県内水田魚道2箇所にて、効果を検証しました。計2,705尾の親魚遡上、計3,130尾の稚魚繁殖を確認しました。

（遡上降下観測数）

・関市上白金地区：タモロコ1,687尾、ニシシマドジョウ197尾、ナマズ56尾など

・関市千疋地区：ナマズ218尾、タモロコ164尾、ニシシマドジョウ23尾など

（繁殖稚魚数）

・関市上白金地区：タモロコ2015尾、ニシシマドジョウ583尾など

・関市千疋地区：ナマズ308尾、タモロコ138尾、ニシシマドジョウ53尾など



水田で繁殖したナマズ稚魚
（関市千疋）



水田魚道を遡上するタモロコ親魚
（関市上白金）

1 2 生態系保全団体支援事業

(R3 実績額 : 7,924 千円 / R3 予算額 : 9,000 千円)

【事業概要】 里地里川の生態系を復活させるモデル的取組みへの支援

【担当課】 農政部 農村振興課

1 事業の目的

- ・ 団体が行う里地里川の生態系を復活又は保全するモデル的な取組みを支援し、県内の里地における生態系保全を推進します。

2 事業の内容

- ・ 生態系に配慮した農業用水路の整備、水田や用排水路等を活用した環境教育の実施など、里地里川の生態系を復活するモデル的取組みを支援します。
 - 補助対象者：特定非営利活動法人、地域団体等
 - 補助率：10/10
 - 実施方法：公募により事業実施団体を選定

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	R3 年度 実績値 / 計画値	R3 年度までの実績値 / 5 年間の目標値
実施団体数	モデル的な取組みとして、目標値を設定	7 団体 / 5 団体	34 団体 / 25 団体

4 事業担当課における自己評価

- ・ 令和3年度は計画値に対し、140%の実績となりました。
- ・ 採択された団体では、水田魚道を活用した生息状況調査、薬草による耕作放棄地の再生、小学生を対象とした環境教育の実施など、里地里川の生態系を復活するモデル的な取組みが行われました。
- ・ 今後も、より広く県内の生態系保全活動実施団体に対して、事業の周知・普及を行っていきます。

5 事業評価審議会における第三者評価

6 令和3年度事業の実施状況

7団体に支援を行い、里地里川の生態系の復活に向けたモデル的な取り組みが行われました。

実施団体名	活動市町村	活動内容
タニートラップ研究会	岐阜市	スクミリンゴガイの駆除、捕獲装置による駆除効果の検証
特定非営利活動法人 山菜の里いび	揖斐川町	耕作放棄地を再生し、茶・山菜・伊吹薬草の栽培や保全
かわせみの杜 関山田・棚田の会	関市	耕作放棄地を解消し、解消水田を活用した子供たちへの農業体験環境教育の実施等
今川生態系推進協議会	関市	環境に配慮した畦畔管理手法の構築と、子供たちへの生き物観察会等環境教育の実施
特定非営利活動法人 つくしん棒	郡上市	解消水田を活用した子供たちへの森林・環境教育の実施等
環境パートナーシップ・可児	可児市	絶滅危惧Ⅱ類に指定されているヒメコウホネの保全に向けた取組の実施
里山クラブ可児	可児市	再生した棚田を活用した子供たちの田植え、稲刈り体験や田んぼビオトープを活用した生きもの調査の実施



ヨモギの定植作業
(特定非営利活動法人山菜の里いび)



排水路での生き物調査
(今川生態系推進協議会)



バードウォッチングの実施
(特定非営利活動法人つくしん棒)



再生した棚田での田植え
(里山クラブ可児)

1 3 生態系保全市町村支援事業

(R3 実績額 : 29,833 千円 / R3 予算額 : 37,400 千円)

【事業概要】 里地里川の生態系保全活動の実施への支援

【担当課】 農政部 農村振興課

環境生活部 環境生活政策課

1 事業の目的

- ・市町村が行う里地里川の生態系保全の取組みを支援し、県内の里地における生態系保全を推進します。
- ・地域住民と一体となって防除に取り組む市町村を支援することにより、特定外来生物の防除等を推進します。

2 事業の内容

- ・用排水路におけるスクミリングガイの駆除など、農地・農業用施設を対象とする生態系保全に取り組む市町村を支援します。
 - 補助対象者：市町村
 - 補助率：1 / 2 以内
- ・貴重な自然環境の保全や特定外来生物の駆除など、農地・農業用施設以外を対象とする生態系保全に地域住民と協働に取り組む市町村を支援します。
 - 補助対象者：市町村
 - 補助率：10 / 10 以内

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	R3 年度 実績値 / 計画値	R3 年度までの実績値 / 5 年間の目標値
実施市町村数	里地の生態系保全に取り組む市町村数を想定	9 市町村 / 6 市町村	38 市町村 / 30 市町村
実施市町村数	事業を実施する市町村 (農業用地外) 数を想定	7 市町村 / 7 市町村	7 市町村 / 7 市町村

4 事業担当課における自己評価

【農地・農業用施設】

- ・令和3年度は計画値に対し150%の実績となりました。
- ・6市3町で活動を行い、スクミリングガイの成貝・卵を12.56t及びヒシを24.69t駆除することができました。
- ・スクミリングガイの駆除に関して、農産園芸課と連携し、農地及び農業用排水路における一体的な対策の実施を推進し、今後、更なる効率的な対策の実施を目指していきます。

【農地・農業用施設以外】

- ・令和3年度は計画値に対し100%の実績となりました。
- ・特定外来生物防除のみならず、貴重な自然環境の保全等の取組みを推進し、今後更なる効果的な対策の実施を目指していきます。

5 事業評価審議会における第三者評価

6 令和3年度事業の実施状況

(農務部門)

スクミリンゴガイ及びヒシの駆除

○8市町に助成を行い、12.56tのスクミリンゴガイの駆除が進みました。

実施市町村名	事業費 (千円)	森林・環境税 (千円)	捕獲数量 (スクミリンゴガイ)
各務原市	6,545	1,000	2.41t
瑞穂市	1,425	713	3.36t
本巣市	2,179	1,000	1.64t
岐南町	1,104	552	0.35t
笠松町	1,925	962	0.29t
大垣市	2,000	1,000	1.10t
輪之内町	2,035	1,000	3.20t
美濃加茂市	596	298	0.21t
合計	17,809	6,525	12.56t

○1市に助成を行い、24.69tのヒシの駆除が進みました。

実施市町村名	事業費 (千円)	森林・環境税 (千円)	駆除量 (ヒシ)
土岐市	1,983	992	24.69t

(環境部門)

○7市町村に助成を行い、特定外来生物の防除が進みました。

実施市町村名	総事業費 (千円)	森林・環境税 (千円)	対象
各務原市	12,788	5,000	アルゼンチンアリ
輪之内町	1,423	1,423	カダヤシ
可児市	3,489	3,489	オオキンケイギク
坂祝町	2,780	2,780	アルゼンチンアリ
中津川市	4,177	4,177	オオハンゴウソウ オオキンケイギク、アレチウリ アライグマ、ヌートリア
高山市	3,945	3,945	オオハンゴウソウ オオキンケイギク
飛騨市	1,484	1,484	オオハンゴウソウ オオキンケイギク
合計	30,085	22,297	

(その他事務費 19千円)



スクミリンゴガイ駆除作業状況
(各務原市)



オオハンゴウソウ防除状況
(高山市)

1 4 - 1 河川魚道の機能回復事業

(R3 実績額 : 45,572 千円 / R3 予算額 : 46,600 千円)

【事業概要】 県管理河川及び砂防施設に設置された魚道の適切な維持管理の実施

【担当課】 県土整備部 河川課

1 事業の目的

- ・魚道の状態の把握と適切な維持管理によって、河川の連続性の確保を図り、魚がすみやすい環境の創出を図ります。

2 事業の内容

- ・県管理河川及び砂防施設に設置されている魚道 672 箇所を対象に、漁業協同組合、県民等を新たに「フィッシュウェイ・サポーター」（以下「FWS」という。）に委嘱し、県職員とともに年 1 回程度点検を行い、魚道の状態を把握します。
- ・点検を効果的・効率的に行うため、点検の際には、岐阜県自然共生工法研究会（魚道研究専門ワーキンググループ）と連携して作成した、魚道の機能を簡便に評価できる「清流の国ぎふ・魚道カルテ」を用います。
- ・魚道カルテの結果により、魚道内の堆積土砂の除去等を実施し、魚道の機能回復を図ります。

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	R3 年度 実績値 / 計画値	R3 年度までの実績値 / 5 年間の目標値
健全な魚道の割合	健全な魚道の割合 80% を維持する。	86.3% / 80% (健全な魚道 580 箇所 / 魚道総数 672 箇所)	86.3% / 80% (健全な魚道の割合 80% を維持する)

4 事業担当課における自己評価

- ・県管理河川及び砂防施設に設置された全ての魚道 672 箇所に対して点検を実施しました。
- ・継続的に魚道点検を続け、経年劣化や豪雨による被災等の要因で機能不全状態に陥った箇所については必要に応じて修繕を実施し、健全な魚道の割合 80% 以上を達成しました。
- ・今後は、簡易モニタリングの試行を進め、修繕を行った魚道の機能回復状態の評価や、補修事例集を共有し、より効率的な事業実施を図る必要があります。

5 事業評価審議会における第三者評価

--

6 令和3年度事業の実施状況

河川の連続性の確保を図り、魚がすみやすい環境を創出するため、県管理河川及び砂防施設に設置されている魚道 672 箇所について、漁業協同組合、県民等を FWS に委嘱し、県職員とともに魚道カルテを用いた点検を実施しました。



FWSによる魚道点検状況【雄鳥川（川辺町）】



魚道の改善状況【長良川（郡上市）】

1 4 - 2 河川魚道の機能回復事業

(R3 実績額：24,137 千円／R3 予算額：24,300 千円（うち 4,000 千円は 9 月補正額）)

【事業概要】 魚道の機能回復を図るため、魚道内の堆積土砂除去や魚道施設の改修等を実施

【担当課】 農政部 里川振興課

1 事業の目的

- ・河川の連続性を確保することで、魚がすみやすい環境を創出します。
- ・上流から下流まで河川の連続性を確保することで、効果的な種苗放流を行うことが可能となり、漁場としての有効活用が図られます。

2 事業の内容

- ・県内河川のうち、農業用取水堰に設置されている魚道 21 箇所を対象に、県土整備部河川課が実施している「清流の国ぎふ・魚道カルテ」を用い、魚道の状態を把握します。
- ・点検を踏まえて、魚道としての機能が低下していると判断された魚道 6 箇所について、魚道内における堆積土砂の除去や破損個所の改修等を行うことで機能回復を図ります。
- ・機能回復を行った魚道については、魚類の遡上状況調査を行い、改善効果検証を行います。

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	R3 年度 実績値／計画値	R3 年度までの実績値 ／5 年間の目標値
機能回復魚道数	魚道カルテにて「要改修」と判定された魚道数	工事：2 箇所／2 箇所 設計：0 箇所／0 箇所	工事：5 箇所／6 箇所 設計：5 箇所／6 箇所

4 事業担当課における自己評価

- ・魚道としての機能が低下していると判断された魚道 2 箇所について改修を行い、機能回復を図りました。
- ・今後、改修した魚道における魚類遡上調査を実施し、魚道の機能回復状態を評価します。

5 事業評価審議会における第三者評価

--

6 令和3年度事業の実施状況

農業用取水堰等に設置されている魚道 21 箇所のうち「清流の国ぎふ・魚道カルテ」にて「要改修」と判定された魚道 2 箇所について、機能回復工事を完了しました。



魚道の機能回復工事①（牛道川（郡上市））



魚道の機能回復工事②（牛道川（郡上市））

15 用排水路・河川落差解消支援事業

(R3実績額：1,423千円/R3予算額：6,700千円)

【事業概要】 農業用排水路や河川との落差解消

【担当課】 農政部 農地整備課

1 事業の目的

- ・面的な広がりを持った水みちの連続性を確保し、農業排水路における魚類の繁殖、生息空間を再生します。
- ・河川～排水路～水田の連続性確保の一翼を担うモデル地区を構築します。

2 事業の内容

- ・淡水魚類の移動を妨げる農業排水路内の落差解消を行い、魚類群集の回復を図ります。
 1. 魚類の高い回復効果の得られる適地の選定・抽出（研究）
 2. 農業用排水路内の落差解消工事（補助）
 3. 魚類の回復状況のモニタリング調査（事前/事後調査）

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	R3年度 実績値/計画値	R3年度までの実績値 /5年間の目標値
落差解消 (上記2に該当)	農業用排水路や河川との 落差解消工事の実施	0地区/1地区	4地区/5地区

4 事業担当課における自己評価

- ・令和3年度はこれまでに落差解消工事を実施した4地区で魚類の回復状況のモニタリング調査を行いました。
- ・「河川－農地における生態系ネットワーク解析技術開発」について、水産研究所に委託し、適地の選定・抽出やモニタリング調査に関する研究調査を実施しました。今後も本解析技術開発を支援し、より効率的な落差解消に努めます。

5 事業評価審議会における第三者評価

6 令和3年度事業の実施状況

(1) 「河川－農地における生態系ネットワーク解析技術開発」の支援（水産研究所）

魚類の高い回復効果の得られる適地の選定や魚類の回復状況のモニタリングを実施しました。

○令和3年度研究実績

- ・農業用排水路の魚類調査（県内64箇所を実施）
- ・農業用排水路の落差部の調査（岐阜、西濃、中濃地域全域で200地点以上実施）
- ・河川からの分断が魚類群集に与える影響評価（GISによる地図作成）
- ・落差解消を実施したモデル地区での効果検証の実施（事前調査4地区/事後調査4地区）

魚類の生息環境改善効果

地区名	落差解消前		落差解消後	
	種類	個体数	種類	個体数
千疋（関市）	4	44	11	186
今（可児市）	4	213	7	459
石畑（養老町）	6	94	7	52
小牛（池田町）	0	0	4	80

Ⅲ ぎふの豊かな森林・水を活かした環境にやさしい社会づくり

16 木質バイオマス利用施設導入促進事業

(R3実績額：8,485千円/R3予算額：32,000千円)

【事業概要】 公共施設等における木質バイオマス利用施設の導入の支援

【担当課】 林政部 県産材流通課

1 事業の目的

- ・森林内の未利用材を木質バイオマス資源として利用促進を図り、環境にやさしい低炭素循環型社会の構築を目指すため、公共施設等への木質バイオマスを使用したエネルギー利用の導入を促進します。

2 事業の内容

- ・公共施設等における木質バイオマス利用施設の導入を支援します。
 - 補助対象者：市町村、学校法人、社会福祉法人、医療法人、NPO法人、民間事業者（多くの県民の利用が十分見込まれる商業・観光・レジャー事業等を営む者に限る。）
 - 補助率：事業費の1/2以内（木質資源利用ボイラー：上限額25,000千円/施設）
（薪・ペレットストーブ：上限額500千円/台）

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	R3年度 実績値/計画値	R3年度までの実績値 /5年間の目標値
木質資源利用ボイラー導入施設数	木質バイオマス利用量の目標値達成のための整備施設数	0施設/1施設	3施設/5施設
薪・ペレットストーブ導入数		26台/20台	201台/100台

4 事業担当課における自己評価

- ・令和3年度は、薪ストーブを6台、ペレットストーブを20台の合計26台のストーブの導入を支援しました。
- ・薪・ペレットストーブについては、小中学校に14台のストーブ、医療法人や農産物直売所、飲食店、宿泊施設など多くの県民の来場が見込める商業施設等へ12台のストーブが導入されました。販売店への事業説明や、補助事業者が地域の森林資源を薪等で有効利用し地域経済の好循環に取り組んでいることが事業の活用につながったものと考えます。
- ・木質ボイラーについては、従来の主な導入先である温浴施設には一定の水準まで導入が進み、今後は、農場施設等、温浴施設以外への導入を目指して、木質バイオマスの活用方法を広げられるようサポート（ボイラー・ストーブの導入に向けた研修会等）を実施していきます。

5 事業評価審議会における第三者評価

6 令和3年度事業の実施状況

13の事業主体に対し、14施設でのペレットストーブ20台、薪ストーブ6台の導入を支援しました。小中学校のほか、医療法人や農産物直売所、飲食店、宿泊施設等多くの県民の来場が見込まれる商業施設に設置し、森林・環境税を活用したことを看板等でPRしました。

施設所在市町村	事業主体	設置場所	導入施設	導入台数	森林・環境税(千円)
各務原市	医療法人ルーツ	ひまわり矯正・小児歯科	ペレットストーブ	1	500
池田町	(株)棚橋牧場	THE MILK SHOP(カフェ)	ペレットストーブ	1	408
恵那市	阿部農園	農産物直売所	薪ストーブ	1	277
高山市	すみれアセットマネジメント(株)	Kabuto Villas(宿泊施設)	薪ストーブ	1	500
高山市	高山市	三枝小学校	ペレットストーブ	8	3,218
		江名子小学校		6	
高山市	Sushi Bar Monte Feliz	習い事教室	薪ストーブ	1	420
高山市	カミイサ	カミイサ(美容院)	ペレットストーブ	1	358
高山市	やわい屋	やわい屋(工芸品店)	薪ストーブ	1	462
高山市	古美術さんがわ	古美術さんがわ	ペレットストーブ	1	446
高山市	飛驒コルト(株)	飛驒コルト(株)	薪ストーブ	1	500
高山市	FUDO	FUDO(飲食店)	ペレットストーブ	1	448
高山市	(有)丸山建築	(有)丸山建築	ペレットストーブ	1	449
飛驒市	風花建築設計事務所 飛驒アトリエ	風花建築設計事務所 飛驒アトリエ	薪ストーブ	1	500
合計		14施設	ペレットストーブ	20	8,483
			薪ストーブ	6	

事業主体ごとに四捨五入で記入しているため合計と一致しません。

(その他事務費2千円)



歯科診療所の待合室に導入されたペレットストーブ(各務原市)



自動車販売店のショールームに導入された薪ストーブ(高山市)

17 小水力発電による環境保全推進事業

(R3 実績額 : 2,016 千円 (うち 1,000 千円は R2 繰越額)
／R3 計画額 : 6,300 千円 (うち 1,000 千円は R2 繰越額))

【事業概要】 簡易な小水力発電施設の設置

【担当課】 農政部 農地整備課

1 事業の目的

- ・ ぎふの豊かな森林・水を活かした環境にやさしい社会づくりのため、環境負荷の低いエネルギーシステムの普及・啓発を図ることを目的に、身近な水路等に小規模な小水力発電施設を設置し、その施設等を活用して環境保全学習や環境保全活動に取り組む市町村や地域団体等の支援を行います。

2 事業の内容

- ・ 簡易な小水力発電施設の設置及び施設を利用した環境保全学習等に対して支援します。

①環境教育推進型

簡易な小水力発電施設の設置及び電力利用先に要する経費の支援

補助率：定額 (上限 1,000 千円)

②環境保全提案型

小規模(0.1kW 以上)な小水力発電施設の設置に要する経費の支援

補助率： 定額 0.1kW～1kW まで : 1,000 千円+100 千円/0.1kW

1kW 以上 : 2,000 千円/kW (上限 10,000 千円)

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	R3 年度 実績値／計画値	R3 年度までの実績値 ／5 年間の目標値
実施の施設	整備した施設数	2 施設／3 施設	5 施設／15 施設

4 事業担当課における自己評価

- ・ 令和3年度は、計画値に対し67%の実績となりました。
2 団体に対し交付決定を行い、1 団体は年度内完了ができましたが、もう 1 団体については事業の年度繰越となりました(令和4年5月完了)。また、令和2年から繰越した事業については完了となりました。
- ・ 目標未達成の要因は、1 団体について小水力発電施設の仕様の決定や調達等に日時を要し、完成が遅れたため年度内完了ができずに翌年度繰り越しとなったためです。

5 事業評価審議会における第三者評価

6 令和3年度事業の実施状況

下呂市小坂町赤沼田地内の用水路において、下呂市が再生可能エネルギーを利用した防災施設を活用し、環境教育を行うことを目的とした最大出力2W、年間発電電力量10kWhのらせん式水車の製作設置に取り組みました。令和3年5月に完了し、地域住民や地元消防団等を対象に機器説明に併せ小水力発電の環境学習会を実施しました。



地元消防団への環境学習（下呂市）

下呂市萩原町尾崎地内の流末排水路において、「萩原町川西北部用水土地改良区」が、地元の小学生への自然エネルギーに関する普及啓発・環境教育を行うことを目的とした最大出力2.4W、年間発電電力量12kWhのらせん式水車の製作設置に取り組みました。令和4年3月に完了し、下呂市立尾崎小学校4年生を対象に環境学習会を実施しました。



地元小学生への環境学習（下呂市）

IV 人づくり・仕組みづくり

18 木の香る快適な公共施設等整備事業

(R3実績額：46,432千円（うち6,510千円はR2繰越額）
／R3予算額：77,000千円（うち6,510千円はR2繰越額）

【事業概要】教育福祉関連施設等の木造化、内装木質化、重要文化財修復の支援

【担当課】林政部 県産材流通課

1 事業の目的

- ・公共建築物等木材利用促進法に基づき、公共施設等における県産材利用をより一層促進するとともに、木材利用や環境保全に対する理解を深めるため、特に啓発効果の高い教育福祉関連施設等の木造化や内装木質化を促進します。

2 事業の内容

- ・教育福祉関連施設等の木造化や内装木質化に対し支援します。
 - 補助対象者：市町村、学校法人、社会福祉法人、医療法人、NPO法人 等
 - 補助率：①木造化 17,000円/㎡以内（補助金の上限額30,000千円）
②内装木質化 10,000円/㎡以内（補助金の上限額30,000千円）

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	R3年度 実績値／計画値	R3年度までの実績値 ／5年間の目標値
施設整備数	公共施設の木造化及び内装木質化施設数（岐阜県森林づくり基本計画の目標値の内数）	4施設／9施設	29施設／45施設

4 事業担当課における自己評価

- 令和3年度施設整備数は、要望調査時は8件要望がありましたが、事業実施主体の事業計画見直しで実施できないものが3件、ウッドショックの影響で木材調達に時間を要しR4年度繰越となった補助施設が1件あり、計画値9施設に対し実績値4施設となりました。第2期の実績としては、計画値45施設に対し実績29施設（64%）となり、一定の効果がありません。
- 今後は、新たな事業者を掘り起こし整備施設数を確保するため、以下の2点を実施します。
 - ・ぎふ木造建築相談センター（令和4年5月設置）を活用し、非住宅建築物の木造化に取り組んでこなかった施主（事業者）や設計者に対し、木造化に係る普及啓発を行います。
 - ・教育福祉関連施設の木造化を増やすため、「木造建築マイスター養成講座」、「木造建築マイスターステップアップ研修会」を実施し、非住宅木造建築物の設計ができる人材を育成します。
- 公共建築物等木材利用促進法の一部改正法が令和3年10月に施行され、木材利用促進基本方針の対象が公共建築物から民間建築物を含めた建築物一般に拡大されました。民間建築物で木材利用を促進していくには、引き続き率先して公共建築物での木材利用を推進する必要があります。県産材を活用した木造建築物の整備に対し引き続き支援していく予定です。

5 事業評価審議会における第三者評価

--

6 令和3年度事業の実施状況

① 事業整備内訳

保育園・こども園3施設、小学校1施設における木造化、内装木質化に対して支援しました。

施設所在 市町	事業主体	整備施設の名称	事業区分	規模 (㎡)	事業費 (千円)	森林・ 環境税 (千円)
各務原市	(社福)小松河福祉会	前宮そらまちこども園	木造化	1,213	230,568	20,621
大垣市	(学)真徳寺学園	みつづかこども園	内装木質化	651	278,511	6,510
中津川市	(社福)恵峰会	めぐみ保育園	木造化	715	175,608	12,155
下呂市	下呂市	萩原小学校(西校舎)	内装木質化	709	185,139	7,090
計					869,826	46,376

(その他事務費 56千円)



みつづかこども園
(大垣市)



萩原小学校(西校舎)
(下呂市)

② 利用者の声

調査先 : 令和2年度に木の香る快適な公共施設等整備事業を実施した補助事業者

調査方法 : アンケート形式

調査期間 : 令和4年1月～令和4年2月

調査結果 : 利用者の方の評判、ご意見

- ・「木はいいですね」、「木の香りがして落ち着きます」という利用者の声があった。
- ・コンクリートの冷たい感じとは全く違い、明るくて暖かく温もりを感じる。

19 ぎふの木で学校まるごと木製品導入事業

(R3実績額：14,848千円/R3予算額：15,300千円(うち800千円は9月補正))

【事業概要】 学校等の木製机・椅子等の導入の支援

【担当課】 林政部 県産材流通課

1 事業の目的

- ・公共建築物等木材利用促進法に基づき、公共施設等における県産材利用をより一層促進するとともに、木材利用や環境保全に対する理解を深めるため、特に啓発効果の高い教育関連施設等に木製の机、椅子等の木製品導入を促進します。

2 事業の内容

- ・保育園や小中学校等で使用する木製の机、椅子等の導入に対し支援します。
 - 補助対象者：市町村、学校法人、社会福祉法人 等
 - 補助率：1/2以内(机・椅子については補助金の上限額18千円/セット)
(※常設版木育ひろばの認定を受け、当該事業により木製品(家具等)を購入する場合は10/10以内。上限400千円/施設)

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	R3年度 実績値/計画値	R3年度までの実績値 /5年間の目標値
導入製品数	教育関連施設への 木製品導入数	985セット・個 /1,200セット・個	6,607セット・個 /6,000セット・個

4 事業担当課における自己評価

- 補助実績は26施設、導入木製品数985個となりました。第2期の実績としては、計画値6,000個に対し実績6,607個(110%)の木製備品導入に対し支援を行いました。
- R3年度は導入製品数は計画値を下回りましたが、机・椅子だけでなくロッカー、棚、下足入れなどさまざまな木製品導入を支援でき、幅広く木材を利用できることをPRできました。
- 今後は、新たな事業実施主体を掘り起こし導入施設数を確保するため、以下の2点を実施します。
 - ・第1期から第2期の10年間で、当補助事業の支援を受けた施設は県内の教育施設(幼稚園や小中学校)全体数のうち2割と少ないため、まだ当補助事業を活用していない施設や活用の少ない市町村を対象とした普及啓発を行います。
 - ・「ぎふ木造建築ポータルサイト(令和4年6月開設)」において、当補助事業を活用して導入した備品の事例や、県産材を用いた備品を製作する事業者を紹介します。
- 今後も教育施設で木製品のニーズは大きいと見込まれるため、引き続き事業を実施し、利用者の木材利用や環境保全に対する理解を深めていきます。

5 事業評価審議会における第三者評価

--

6 令和3年度事業の実施状況

①事業整備内訳

26施設において985セット・個の木製机・椅子等の導入が進みました。

施設所在 市町村	事業主体	導入施設名称	導入製品	導入数量 (セット・個)	森林・環境税 (千円)
各務原市	(学)小島学園	ひよし幼稚園	収納棚 上着掛け ロッカー 下足入れ	30	3,080
笠松町	笠松町	下羽栗小学校	ロッカー・掃除道具入れ	4	2,156
海津市	(社福)八実会	認定こども園石山保育園	収納棚 書棚 絵本立て	13	840
揖斐川町	揖斐川町	揖斐川町小島コミュニティセンター	おもちゃ整理棚 園児用テーブル	2	374
関市	関市	安桜小学校ほか13小学校	児童用机(天板)	750	5,775
美濃加茂市	美濃加茂市	山之上小学校 三和小学校 伊深小学校	児童用机(天板)	80	180
富加町	富加町	子育て支援拠点施設「すくすく」	絵本棚 ロッカー パーテーション	3	400
中津川市	(社福)恵峰会	めぐみ保育園	下足入れ	3	209
高山市	高山市	東小学校 花里小学校 日枝中学校	木製机・椅子	100	1,800
合計		26施設		985	14,814

(その他事務費 34千円)



ひよし幼稚園
(各務原市)



めぐみ保育園
(中津川市)

②利用者の声

調査先：令和2年度にぎふの木で学校まるごと木製品導入事業を実施した補助事業者

調査方法：アンケート形式

調査期間：令和4年1月～令和4年2月

調査結果：利用者の方の評判、ご意見

- ・生徒が机に愛着を持つようになった。
- ・園児は木の名前に興味を持ったり、種類によって手触りが違うことにも気が付くことができた。

20 県民協働による未利用材の搬出促進事業

(R3 実績額：6,517 千円/R3 予算額：7,400 千円)

【事業概要】市町村と地域住民との協働による未利用材の搬出の支援

【担当課】林政部 県産材流通課

1 事業の目的

- ・森林内の未利用材を木質バイオマス資源として利用促進を図り、木質バイオマスによる環境にやさしい低炭素循環型社会の構築を目指すため、県民協働による未利用材の搬出を促進します。

2 事業の内容

- ・市町村、地域住民が一体となって取り組む未利用材の搬出を支援します。
 - 補助対象者：市町村
 - 補助率：市町村が助成する額の1/2以内（補助金の上限額1,500円/t）
- ・未利用材を搬出する機械の導入を支援します。
 - 補助対象者：市町村
 - 補助率：市町村が助成する額の1/2以内（補助金の上限額750千円/台）

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	R3 年度 実績値/計画値	R3 年度までの実績値 / 5年間の目標値
未利用材の 搬出量	C・D材活用目標値 の達成のための搬 出量	4,411.3 t / 4,400 t	20,154.0 t / 20,600 t

4 事業担当課における自己評価

- ・第2期中は継続的に搬出が行われた結果、搬出量は常に増加し続け計画値に対して97.8%となりました。
- ・地域内の未利用材を木質バイオマス資源として利用促進を図るため、引き続き地域住民が一体となった搬出活動を促進し、低炭素循環型社会の構築を目指したサポートを継続していきます。

5 事業評価審議会における第三者評価

--

6 令和3年度事業の実施状況

9市町に支援を行い、23団体において地域住民による未利用材の搬出作業が実施されました。搬出した未利用材の主な用途は薪やチップとなっています。

参加者からは、地域の未利用材を搬出する機運の高まりや継続的な支援の必要性を感じるとの声が寄せられました。

事業主体	間接補助事業者	搬出量 (t)	森林・環境税 (千円)
本巢市	段木の会	122.0	180
大垣市	木の駅上石津実行委員会	202.7	225
関市	「木の駅」IN つぼがわ活動組織	794.4	1,192
郡上市	たかす木の駅会議	91.5	135
	口明方木の駅実行委員会	20.1	30
	明宝温泉開発株式会社	456.0	684
	(福)郡上市社会福祉協議会	40.0	60
白川町	東濃ひのき製品流通協同組合	400.5	600
中津川市	つけち木の駅プロジェクト実行委員会	61.0	66
恵那市	やまおか木の駅実行委員会	212.6	318
	くしはら木の駅実行委員会	124.7	186
	えなにし木の駅実行委員会	30.6	45
	笠周地域木の駅実行委員会	405.2	608
下呂市	中原西森林造成組合	95.4	143
	福来森林造成組合	33.1	50
	山之口森林造成組合	81.4	122
	輪川森林造成組合	41.1	62
	小坂里山改善委員会	107.8	162
	尾崎森林造成組合	1.8	3
	竹原西部森林造成組合	135.3	203
	ふるさとの森再生の会よのさ	4.1	6
高山市	NPO 法人活エネルギーアカデミー	870.6	1,306
	笠原木材(株)	79.4	119
合計		4,411.3	6,503

間接補助事業者ごとに四捨五入で記入しているため合計と一致しません。

(その他事務費 14 千円)



未利用材を搬出する様子（段木の会 本巢市）

2 1 ぎふ木育拠点整備等事業

(R3 実績額 : 67,050 千円 / R3 予算額 : 85,126 千円)

【事業概要】「ぎふ木育」の常設・総合的な拠点の整備・運営

【担当課】林政部 ぎふ木遊館

1 事業の目的

- 子どもから大人まで様々な世代の方々が、だれでも、いつでも希望するときに、『ぎふの木』を核とした『学び』『交流・連携』『創造』『発信』のサービスを楽しみ、木育に関する新たな行動を展開できるよう常設の木育拠点を整備し、「ぎふ木育」の取組みを進め、木材利用や環境保全に対する理解につなげます。

2 事業の内容

- 「ぎふ木育」の常設・総合的な拠点を整備し、運営を行います。
 - ①木育拠点の整備
 - ・事業主体：県
 - ・建物概要：延床面積 836 m²
 - ②木育拠点の運営
 - ・子どもたちが木のおもちゃで自由に遊べる場を提供
 - ・木育に関する研修会を実施
 - ・木育の指導者を育成

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	R3 年度 実績値 / 計画値	R3 年度までの実績値 / 5 年間の目標値
導入施設数	令和元年度末までに施設を整備	— / —	1 施設 / 1 施設
入場者数	初年度（令和 2 年度）を 20,000 人、2 年目を 30,000 人として設定	24,143 人 / 30,000 人	44,494 人 / 50,000 人

4 事業担当課における自己評価

- 令和 3 年度は、前年度に引き続き人数制限・時間制限・事前予約制とし、館内の消毒など新型コロナウイルス感染防止対策を徹底して運営しました。
- 木製遊具や木のおもちゃでの遊びのサポート、木育プログラムなどを実施し、幅広い世代の方を対象に木育を推進することができました。
- 岐阜市独自の緊急事態宣言等を受け、令和 3 年 5 月 24 日から 6 月 20 日、8 月 20 日から 9 月 30 日の 2 回にわたり、岐阜市内の他の施設とともに臨時休館となりましたが、入場者数は計画値を概ね達成することができました。
- 今後とも引き続き感染防止対策を徹底しながら、各種広報等によりぎふ木遊館の魅力を周知していきます。

5 事業評価審議会における第三者評価

--

6 令和3年度事業の実施状況

新型コロナウイルス感染防止対策を徹底し、幅広い世代の方に木育ひろば等のご利用や各種プログラムの体験ほかを通じて「ぎふ木育」を推進しました。

令和3年7月17日 開館1周年記念式典
 11月20～21日 オータムフェスタ開催
 令和3年10月7日 入館3万人達成

利用者アンケート

調査期間：令和4年1月

回答者数：328人

調査結果：利用者の評判、ご意見

・ぎふ木遊館へお越しいただいた感想

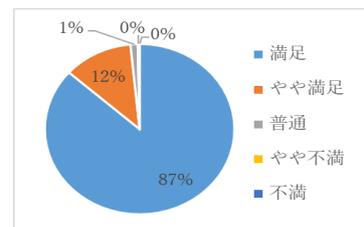
「満足」「やや満足」 99%

(主な意見)

- ・・・「木のぬくもりいっぱい親子で楽しめた。」
- 「みまもりスタッフに声をかけてもらえていつも子どもが喜んでいる。」
- 「幼稚園児向けのおもちゃが少なく感じた。」



1周年記念式典



ぎふ木遊館利用者の満足度

「ぎふ木遊館」の概要

所在地：岐阜市学園町2-33

構造：木造平屋建て 延べ床面積 836 m²

木材使用量：約 220 m³（うち県産材：約 98%）

施設の概要：

- 赤ちゃんひろば（2歳未満の赤ちゃんと保護者専用）
 - ・赤ちゃんと保護者が自由に遊ぶひろば
- 木育ひろば
 - ・子どもたちが大型木製遊具や、木のおもちゃを使って自由に遊ぶひろば
- 木工室
 - ・木、ドングリ、葉っぱ等を使っての工作の体験や、ぎふ木育に関する研修を実施
- ギャラリー
 - ・季節やイベントに合わせた企画展示や、ぎふ木育・里山づくり等に関する情報発信の場
- その他
 - ひといきスペース（休憩コーナー）、授乳室、木育ショップ



外観



赤ちゃんひろば



木育ひろば

2 2 ぎふの木育教材導入支援事業

(R3 実績額 : 2,447 千円 / R3 予算額 : 3,800 千円)

【事業概要】 ぎふの木を使った教材 (おもちゃ、キット等) の導入の支援

【担当課】 林政部 森林活用推進課

1 事業の目的

- ・将来の森林づくりを担う子どもたちが直接木を見て触れることのできる木製学習教材や木のおもちゃの導入に対して支援することにより、人や自然に対する思いやりとやさしさを考えられる豊かな心を育む「ぎふ木育」の取組みを進め、木材利用や環境保全に対する理解につなげます。

2 事業の内容

- ・ぎふ木育の取組みで必要となる木育教材 (木のおもちゃ、木製品キット等) の導入を支援します。
 - 補助対象者 : 市町村、学校法人、社会福祉法人、一般社団法人、医療法人、子育て関連のNPO法人 等
 - 補助率 : 導入経費の 1 / 2 以内 (補助金の上限額 100 千円 / 施設)
(※ぎふ木育教室を実施する場合の木育教材導入経費 : 導入経費の 10/10 (導入経費が 20 千円を超える部分は 1 / 2) 以内。上限 100 千円 / 施設)
(※ぎふ木育ひろば認定時の木育教材導入経費 : 導入経費の 10/10 以内。上限 100 千円 (「地域支援拠点」認定時は 200 千円) / 施設)

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	R3 年度 実績値 / 計画値	R3 年度までの実績値 / 5 年間の目標値
導入施設数	5 年間で 300 施設でのモデル的取組みを実施	56 施設 / 60 施設	279 施設 / 300 施設

4 事業担当課における自己評価

- ・複数回にわたるチラシの配布や県HPでの周知、研修等で紹介した結果、導入施設数は計画値の 93% となりました。
- ・1 申請あたりの事業費が少額であったため、事業費が圧縮され、計画値の 64% となりました。
- ・今後も製品の紹介等を通じてニーズの掘り起こしを行い、施設利用者の木材利用や環境保全に対する理解を深めてまいります。

5 事業評価審議会における第三者評価

--

6 令和3年度事業の実施状況

<市町村別実施件数>

圏域	市町村別の導入施設数			計
岐阜圏域	岐阜市 15	羽島市 1	各務原市 3	28 施設
	瑞穂市 1	岐南町 3	笠松町 4	
	北方町 1			
西濃圏域	海津市 1	垂井町 5	神戸町 1	15 施設
	揖斐川町 7(1)	大野町 1		
中濃圏域	関市 1	美濃市 1	美濃加茂市 1	7 施設
	可児市 1	坂祝町 1	富加町 1(1)	
	御嵩町 1			
東濃圏域	多治見市 2	中津川市 1	恵那市 1	4 施設
飛騨圏域	下呂市 1	高山市 1		2 施設
	合計			56 施設

※ () はうち、ぎふ木育ひろば新規認定施設数

56 施設において岐阜県産材を使用した木育教材の導入が進みました。多くの子どもたちやその保護者に、木のおもちゃ等を通じ、その手触り、におい、重さ、音の響きなどを直に感じてもらうことができました。

アンケートの中には、「子どもたちが木の種類によるにおいや手触りの違いに気づき、自分の言葉で表現する様子が見られた。」や「岐阜県の木材について興味をもつきっかけになった。」との意見もありました。本事業は、おもちゃで遊ぶ子どもに対して教育面での効果があるだけでなく、日常生活において、様々な年代の方に自然やぎふの木に関心を持っていただけるきっかけづくりにもなっています。

また、木製品キットを組み立てる作業では、こだわりを持って丁寧に扱ったり、高い集中力を持って作業を行ったりするなど、その子が持つ新たな個性を発見できる機会にもなっています。



木のおもちゃで遊ぶ園児



木の楽器を作る園児

2 3 森と木と水の環境教育推進事業

(R3 実績額：11,641 千円、 R3 予算額：19,500 千円)

【事業概要】 子どもたちを対象とした森や木、川に関する環境教育の実施

【担当課】 林政部 森林活用推進課

1 事業の目的

- 子どもたちを対象に、ぎふの豊かな自然（森・川・里山など）の持つ様々な公益的機能やそれらの保全に関する正しい知識の提供、森・川・海のつながりを実感するためのフィールドを活かした環境教育、木に触れ合うことを通じて自然に親しむ体験活動などの実施に対し支援し、将来の清流の国ぎふを担う人づくりを推進します。

2 事業の内容

- 子どもたちを対象とした森や木、川に関する環境教育を支援します。
 - 緑と水の子ども会議
小中学校、高等学校、特別支援学校等に対する環境教育の実施支援、経費の支援（講師の派遣、教材の提供、バス代負担など）
 - ぎふ木育教室
幼稚園・保育園等の子育て関連施設を対象とする、森と木に関する体験講座の実施（講師の派遣）
 - ぎふ木育教室指導者研修等
ぎふ木育教室やぎふ木育ひろば等でぎふ木育を実施する職員を対象とした研修の開催
ぎふ木育を推進する指導者（ぎふ木育指導員）の認定
 - 市町村企画事業
幅広い世代を対象とした市町村が独自に実施する環境教育の経費の支援

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	R3 年度 実績値／計画値	R3 年度までの実績値 ／5年間の目標値
ぎふ木育の参加者数	ぎふ木育教室・緑と水の子ども会議新規実施校（園）の参加者数	延べ 386 人／1,000 人	延べ 4,523 人／5,000 人
	指導者研修等の参加者数	延べ 105 人／80 人	延べ 406 人／400 人

4 事業担当課における自己評価

- 新たに 15 施設で森や木や水に関する体験学習を実施しましたが、新型コロナウイルスの影響により新規実施校（園）の数が減少したため 386 人の参加に留まり、計画に対して 39% の実績となりました。
- ぎふ木育教室指導者研修等については、研修に 97 人が参加するとともに、新たに 8 人がぎふ木育指導員に認定されたことで、計画に対して 131% の実績となりました。
- ぎふ木育教室実施報告書において、「木の種類によってにおいや手触りの違いに気づき、自分の言葉で表現する様子が見られた。」などの好意的な意見が多くみられました。

5 事業評価審議会における第三者評価

--

6 令和3年度事業の実施状況

(1) 緑と水の子ども会議・ぎふ木育教室

123の学校等で環境学習を実施し、5,607人の子ども達に参加しました。

学校別	実施校・園数	参加人数
幼稚園・保育園等	51	1,341
小学校	52	3,698
中学校	10	321
高等学校	5	146
特別支援学校	5	101
合計	123	5,607



緑と水の子ども会議
(間伐体験)の様子

○主な取り組み事例

- ・ぎふ木育教室「野遊びウォーク」(年小児・年中児・年長児)
- ・ぎふ木育教室「木の楽器づくり」(年長児)
- ・紙漉き体験(小学2年生)
- ・草木のたたき染め(小学3年生)
- ・水生生物調査・水質調査(小学4年生)
- ・森林の働き・雨水実験(小学5年生)
- ・間伐・枝打ち体験(小学6年生)
- ・薪づくり体験(中学1年生)
- ・椎茸植菌体験(特別支援学校)
- ・森林教室(出前授業)(農林高校3年生)

(2) ぎふ木育教室指導者研修及びぎふ木育指導員の認定

「ぎふ木育教室」を実施する施設職員を対象とした研修会を開催し、木育体験を通じて、「ぎふの豊かな自然」のすばらしさや魅力を伝えることができる「人づくり」を推進しました。

また、ぎふ木育の全県展開に向け、ぎふ木育に係る実務経験を有し、ぎふ木育に関する幅広い知識を有すると認められるぎふ木育サポーターの方を、ぎふ木育指導員に認定する取り組みを行いました。



ぎふ木育教室指導者研修
(オンライン開催)の様子

(3) 市町村企画事業

5市町において実施した木育や環境教育等に対し支援しました。

市町村名	事業名	実施内容	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
本巣市	森のアートプロジェクト	森林とプログラミングアートを融合したワークショップ	427,883	427,883
揖斐川町	揖斐川町木育プログラム	森林マイスター養成講座 木育体験	487,529	487,529
美濃市	令和3年度美濃市森と木と水の環境教育推進事業	里山づくり体験教室、木育ひろば・ウッドスタート、木のワークショップ	1,788,352	1,010,256
可児市	環境楽習塾	我田の森での森林体験講座	501,980	500,000
恵那市	恵那市木育推進事業	木育教室、ファーストスプーン 手作り教室、スタッフ研修	982,300	943,000

2 4 清流の国ぎふ森林・環境税事業推進事業

(R3 実績額：2,534 千円/R3 予算額：5,200 千円)

【担当課】林政部 森林活用推進課

1 事業の目的

- ・森林・環境税を活用した各種事業の概要や事業過程、達成状況などを県民の皆様に理解していただくための広報を実施します。
- ・事業の透明性を確保するため、外部有識者等で構成する第三者機関を設置し、各施策の取組みへの意見や提案、事業実施後の評価を行います。

2 事業の内容

○森林・環境税の広報活動及び清流の国ぎふ森林・環境基金事業評価審議会を開催します。

- ・森林・環境税事業の広報
 - ・活用事業箇所・イベントにおける事業 PR 用のぼり、看板等の大々的な掲出
 - ・事業成果報告・県民意見交換会の開催 など
- ・事業評価審議会の開催
 - ・第三者機関「清流の国ぎふ森林・環境基金事業評価審議会」の設置、審議会の開催

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	R3 年度 実績値/計画値	R3 年度までの実績値 / 5 年間の目標値
森林・環境基金 事業の広報	毎年の広報計画による	一式/一式	一式
事業評価審議会 の開催	7 月 (前年度事業の評価) 10 月 (次期事業への意見) 12 月 (実施事業への意見) 3 月 (提案事業への意見)	4 回/3 回	16 回/15 回

4 事業担当課における自己評価 (広報関係分のみ)

- ・事業実施者に対し、PR 用のぼり旗の掲出や、税活用事業である旨の表示 (看板・チラシ等) を事業実施の条件とし、活用事業を通じた広報活動に努めました。
- ・県内 5 圏域にて、県民向けの事業成果報告・県民意見交換会を開催し、第 2 期事業の成果報告や事例発表により成果をお伝えするとともに、事業内容や今後の環境税制度のあり方等に係る意見交換を実施しました。
- ・令和 3 年度の県政モニターアンケート調査結果では、森林・環境税の認知度 (「よく知っている」「少し知っている」「聞いたことはあるが内容は知らない」という回答の割合) が 51.3% と半数を超えました。これは、森林・環境税を活用して整備された「ぎふ木遊館」が令和 2 年 7 月にオープンしたこと、県内 5 圏域にて、事業成果報告・県民意見交換会を実施したことなどが影響していると考えられますので、引き続き効果的な広報に努めます。

5 令和3年度事業の実施状況

(1) 森林・環境税の広報活動

①事業成果報告・県民意見交換会

- ・開催日：7月中に計5日間
- ・場所：岐阜県水産会館等（県内5圏域）
- ・内容：事例発表等
- ・参加者数：計141人



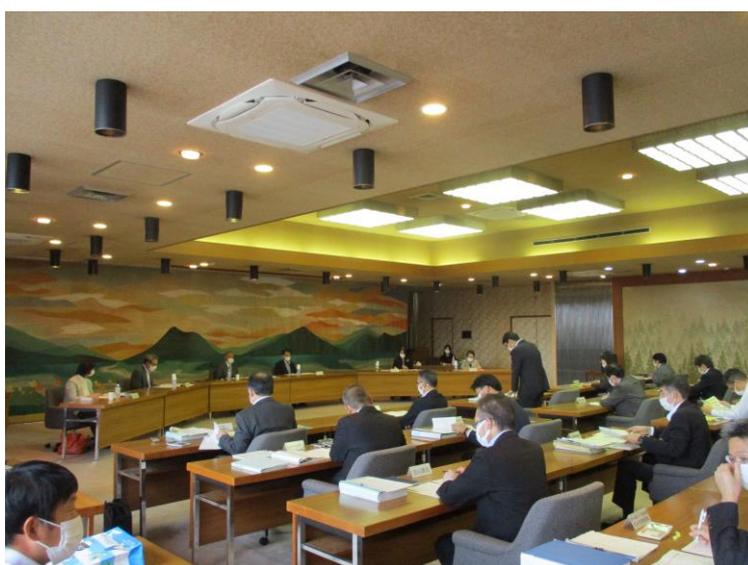
事業成果報告・県民意見交換会（多治見市）

②県民認知度調査

実施名称	実施日	実施方法	回答数	森林・環境税の認知度	
令和3年度 県政モニター アンケート 調査	7月	インター ネット	429	○よく知っている	2.8%
				○少し知っている	20.5%
				○聞いたことはあるが内容は知らない	28.0%
				○全く知らない	48.5%

(2) 清流の国ぎふ森林・環境基金事業評価審議会の開催

開催	開催日	主な議事内容
第1回	7月27日（火）	・令和2年度事業の実績報告 ・令和2年度事業の事業評価
第2回	10月18日（月）	・第3期事業の事業計画案
第3回	12月22日（水）	・令和4年度事業の計画案、予算案
第4回	3月22日（火）	・令和4年度提案事業の採択



第2回清流の国ぎふ森林・環境基金事業評価審議会
（岐阜県庁議会西棟）

25 上流域と下流域の交流事業

(R3 実績額 : 5,769 千円 / R3 予算額 : 7,700 千円)

【事業概要】 上流域、下流域の自然環境等を相互に理解する交流ツアーの実施

【担当課】 環境生活部 脱炭素社会推進課

1 事業の目的

- ・上下流域での自然体験や環境保全活動等による交流を通じて、住民や次世代の担い手となる子どもたちが、森・里・川・海のつながりやその大切さへの関心を高めるとともに、相互の自然環境等に理解を深め、環境保全意識を育むことで環境保全活動の実践につなげます。

2 事業の内容

- ・森・里・川・海のつながりを踏まえた環境保全への理解を深めるツアーを、上下流域の住民（子どもと保護者）を対象として実施します。
- ・ツアーでは、上流域又は下流域ならではの自然体験や環境保全活動等のプログラムを、現地のNPO等の指導により行います。
- ・ツアー造成及び催行は、県が委託した旅行業者が各地で活動するNPO等と連携して企画・実施します。
- ・エコツーリズム関係団体（事業者、ガイド及び行政）に対して、取組事例の紹介や事例を踏まえたエコツーリズムの進め方についての研修会と情報交換会を開催します。

(研修の主なプログラム)

自然体験活動：自然散策、アニマルトラッキングほか

環境学習：水質調査、水生生物調査ほか

環境保全活動：森林整備活動、外来植物駆除活動ほか

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	R3 年度 実績値 / 計画値	R3 年度までの実績値 / 5 年間の目標値
実施回数	県内主要河川流域における上下流交流ツアーの実施回数	9 回 / 15 回	67 回 / 75 回

4 事業担当課における自己評価

- ・新型コロナウイルスの影響で一部ツアーが中止となったため、目標値には及ばなかったものの、ツアー参加者に対するアンケート調査では、ツアーの参加前後で約 91%の参加者が自然環境への関心・理解が高まったと回答しました。また、実施後のアンケート調査では、森・里・川・海のつながりについて約 92%の参加者が理解できたと回答し、約 92%の家庭で自然環境・環境保全に対する親子の会話があると回答しました。
- ・保護者からは、岐阜のすばらしさを再確認できた、親子で自然体験活動や環境学習などを通して、自然環境に対する興味や理解を深めることができたという声があり、環境学習の機会を提供できました。
- ・また、ツアー催行にあたり、地域の環境団体等との連携を図ることができました。
- ・エコツーリズム関係団体への研修会と情報交換会は、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、開催を中止しました。

5 事業評価審議会における第三者評価

6 令和3年度事業の実施状況

- ・小中学生とその保護者を対象としたツアーを9回実施し、177人が参加しました。
- ・訪問先ではNPO等の指導により、自然体験活動や環境保全活動を実施しました。

○夏期（7～8月 5回）

（主なプログラム）カワゲラウォッチング、高松干潟の生き物観察、伝統漁法（ウエ漁）体験、化石探し、森林探索

○冬期（12～1月 4回）

（主なプログラム）里山自然体験、ウッドチップボード作り、そば打ち体験、火おこし体験

●参加者の声

- ・余計な物は買わない、食べ残しをしない、3Rを守るという行動で自然環境を自分たちで守る事ができると分かった。
- ・岐阜は湧き水帯の中にあり、生物多様性の場所で誇れる場所であり守っていきたいと思った。
- ・自分たちが普通に暮らしていても自然や環境には悪い事があると分かった。
- ・普段は剪定ばさみやノコギリは触らせたりせず体験させられないが、自分で考えて使うことができたようだ。森にあるものだけでするたき火も楽しかった。
- ・なかなか普段親子でゆっくり時間をかけて何かを体験する事ができないが、それが出来て親子共々楽しめた。
- ・外で自由に遊ぶ環境が昔に比べて難しくなる中、良い経験ができた。



高松干潟の生き物観察
（三重県川越町）



ウッドチップボード作り
（各務原市）

26 生物多様性に配慮した地域づくり普及推進事業

(R3 実績額：1,309 千円/R3 予算額：1,800 千円)

【事業概要】 生物多様性の保全等に資するシンポジウムの開催及びイタセンパラを活用した普及啓発

【担当課】 環境生活部 環境生活政策課

1 事業の目的

- ・ 県民、企業、市町村、民間団体等多様な主体が、外来生物の脅威やイタセンパラの生息域外保全の研究・保護活動等の事例を学ぶことを通して、生物多様性の保全について行動していく社会づくりを目指します。

2 事業の内容

- ・ 県水産研究所にてイタセンパラの生息域外保全（繁殖から放流に向けた）技術の研究とそのイタセンパラを活用した生物多様性の普及啓発を実施
- ・ 生態系に悪影響を及ぼす特定外来生物の脅威や県内に生息する希少野生動植物の保全等、生物多様性の普及啓発に関するシンポジウムの開催

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	R3 年度 実績値/計画値	R2 年度までの実績値 / 5年間の目標値
普及啓発件数	シンポジウム、展示 啓発	5回/6回	59回/30回

4 事業担当課における自己評価

- ・ 羽島市の飼育展示（小学校等）を活用した講習会や美濃市などで計5回の講習会を開催し、60名の方にその生態や絶滅危惧種の保全に関する啓発を行いました。
- ・ 講習会は新型コロナウイルス感染防止の見地から規模を縮小して実施しました。また3月に岐阜市内で予定していた生物多様性シンポジウムは開催を中止しました。
- ・ 今後は、これまでの取組みを踏まえ、イタセンパラに限らず、ハリヨやサンショウウオ、ライチョウ等の様々な生物種の保全等の取組みも取り上げ、県民に生物多様性の保全の重要性を普及啓発していきます。

5 事業評価審議会における第三者評価

6 令和3年度事業の実施状況

○イタセンパラを活用した普及啓発

水産研究所の野外池において繁殖させたイタセンパラを活用し、羽島市や美濃市内の小
学校等でイタセンパラの飼育展示を行い、絶滅危惧種の保全について普及啓発を行いまし
た。さらに、イタセンパラの飼育管理を行う小学生を対象に、イタセンパラの生態や絶滅
に瀕している原因等の説明を行うとともに、飼育指導を実施しました。



水槽展示用イタセンパラ



繁殖試験（水産研究所野外池）

V I～IV共通施策 地域のニーズに基づいた環境保全活動の促進

27 清流の国ぎふ地域活動支援事業

(R3 実績額：28,114 千円／R3 予算額：34,799 千円)

【事業概要】 各種団体等が行う森づくり・川づくり活動等に対する支援

【担当課】 環境生活部 脱炭素社会推進課、林政部 森林活用推進課

1 事業の目的

- ・県内の団体、法人が主体となって自ら企画・立案・実行する創意工夫のある森づくりや川づくり、水環境等の保全活動を支援することにより、森や川づくりの重要性の理解と関心を高め、社会全体で支える環境保全活動を促進します。

2 事業の内容

- ① 県民参画を促進する森づくり・川づくりの活動
- ② 水環境や生物多様性の保全を目指す活動
- ③ 子どもたちのための森づくり・川づくりの活動
- ④ 特に対策が必要である課題に対してモデル的に行われる活動（令和2年度からは、プラスチックごみ対策に係る事業）

○補助対象者：県内の団体、法人

○補助率：

①～③について

- ・補助対象経費 500 千円以下の部分 10／10 以内
- ・補助対象経費 500 千円を超える部分 1／2 以内
(1 事業あたり補助金限度額 上限 1,250 千円、下限 100 千円)

④について

- ・補助対象経費 1,000 千円以下の部分 10／10 以内
- ・補助対象経費 1,000 千円を超える部分 1／2 以内
(1 事業あたり補助金限度額 上限 1,500 千円、下限 100 千円)

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	R3 年度 実績値／計画値	R3 年度までの実績値 ／5 年間の目標値
実施団体の 件数	活動の支援を受ける団体の 想定数	59 件／40 件	275 件／200 件

4 事業担当課における自己評価

- ・団体支援の計画数 40 件を上回る 59 件の支援を行いました。
- ・地域の自治会による草の根運動的な取組みから、他の団体と連携した流域単位による環境保全活動まで、多様な活動が各地で行われました。
- ・活動には延べ 15,692 人が参加し、多くの県民の方に環境保全について関心を持っていただいたことがうかがえます。
- ・令和3年度に新たに当事業を活用した団体は延べ 59 団体中 14 団体（森づくり：10 団体、川づくり：2 団体、プラスチックごみ対策モデル事業：2 団体）であり、活用団体の広がりが見られます。今後はこの広がりを活動参加者や活動を自ら実施する方の増加につなげていく必要があります。

5 事業評価審議会における第三者評価

--

6 令和3年度事業の実施状況

県内に活動拠点のある延べ59団体に支援を行い、森づくり活動（里山保全等を含む。）や、川づくり活動（流域交流や水辺環境保全等を含む。）に、15,692人の県民の方が参加しました。

圏域別	事業件数	参加人数 (人)	活動内容
岐 阜	9	4,267	森づくり：6事業、川づくり：2事業 プラスチックごみ対策モデル事業：1事業
西 濃	9	1,822	森づくり：4事業、川づくり：4事業 プラスチックごみ対策モデル事業：1事業
中 濃	19	4,226	森づくり：16事業、川づくり：2事業 プラスチックごみ対策モデル事業：1事業
東 濃	11	3,410	森づくり：10事業、川づくり：1事業
飛 騨	11	1,967	森づくり：10事業 プラスチックごみ対策モデル事業：1事業
合 計	59	15,692	森づくり：46事業、川づくり：9事業 プラスチックごみ対策モデル事業：4事業



里・山・川の保全・活用を通じた
地域おこし調査研究事業
(NPO法人 岐阜環境カウンセラー協議
会)



子どもたちに引き継ぐ川づくり推進事業
(川合まちづくりの会)



木曾川左岸遊歩道等周辺整備事業
(木曾川左岸遊歩道友の会)



未来を担う中学生への森林環境教育
(付知町優良材生産研究会)

28 清流の国ぎふ市町村提案事業

(R3 実績額 : 50,743 千円 / R3 予算額 : 67,701 千円)

【事業概要】市町村が提案する事業に対する支援

【担当課】環境生活部 脱炭素社会推進課

林政部 森林活用推進課、県産材流通課

1 事業の目的

- ・清流の国ぎふ森林・環境税の4つの施策区分に掲げる①100年先の森林づくりの推進、②自然生態系の保全と再生、③ぎふの豊かな森林・水を活かした環境にやさしい社会づくり、④人づくり・仕組みづくりを効果的に推進します。

2 事業の内容

市町村が特に必要と考える事業に対し支援します。

○補助対象者：市町村

○補助率：10/10 又は 1/2 以内

(1事業あたり補助金限度額 上限:10,000 千円、
下限：森林部門 5,000 千円、環境部門 1,000 千円)

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	R3 年度 実績値 / 計画値	R3 年度までの実績値 / 5年間の目標値
実施の件数	市町村からの提案数	9 件 / 20 件	157 件 / 190 件

4 事業担当課における自己評価

- ・9市町で実施された、それぞれの地域で抱える森づくりや川づくりに関する諸課題を解決するための9事業を支援しました。
- ・これまで多くの市町村が市町村提案事業で実施していた外来生物に関する事業が別途事業化されたため、実施事業数は減少したが、取組みの幅が広がるなど取組みの内容の充実が図られ、より地域の課題解決に資する事業となった。

5 事業評価審議会における第三者評価

--

6 令和3年度事業の実施状況

令和3年度事業も、将来を担う子どもたちへの環境教育の推進や環境保全を担う人材育成のための講座開催など、人づくり・仕組みづくりの観点からの提案が多く割合を占めました。

特徴的な事業例として、町内保育教諭等を対象とした木育研修等の実施（大野町）、市民を対象とした環境講座の企画及び運営（多治見市）、中山道周辺の森林環境整備（瑞浪市）等が挙げられます。



郡上の子どもたちに響け
木育の心推進モデル事業（郡上市）

< 施策別提案事業の内容 >

施策の区分	件数	主な事業内容
100年先の森林づくりの推進	3	・住民協働による森林空間の整備・活用
自然生態系の保全と再生	1	・木育や河川環境学習等の人材育成事業
ぎふの豊かな森林・水を活かした環境にやさしい社会づくり	0	
人づくり・仕組みづくり	5	・市民向け環境学習講座の企画及び運営 ・幼稚園・保育園等への環境学習プログラムの実施
合計	9	

< 市町村別実施件数 >

圏域	実施市町と件数				計
	本巣市	大垣市	大野町	川辺町	
岐阜圏域	1件				1件
西濃圏域	1件		1件		2件
中濃圏域	1件		1件	1件	3件
東濃圏域	1件		1件	1件	3件
飛騨圏域					0件
					合計 9件

第4章 資料編

1 令和3年度清流の国ぎふ森林・環境基金事業総括表

施策の区分	事業名	5年間の 必要事業量	5年間の 必要額(千 円)	平成29年度事業				平成30年度事業						
				計画量	予算額 (千円)	実績量	実績額 (千円)	計画量	予算額 (千円)	H29繰越額 (千円)	実績量 (H30+H29繰) (千円)	実績額 (H30+H29繰) (千円)		
I 100年先の森 林づくりの推進	1-1 環境保全林整備事業	13,000ha	2,750,000	2,600ha	338,925	1,725,07ha	236,349	2,600ha	446,876		1,615,17ha	238,517		
	1-2 100年先の森林づくり普及推進事業	2,90ha		—ha	4,000	2,42ha	3,043	0,48ha	2,811		0,35ha	1,289		
	2 水源林公有林化支援・推進事業	100ha		20ha	20,000	17,77ha	6,978	20ha	20,000		10,08ha	6,274		
	3 里山林整備事業	森林整備: 3,250ha 危険木除去実施箇所: 200箇所		650ha 40箇所	234,143	317,91ha 92箇所	221,841	650ha 40箇所	336,622		320,14ha 116箇所	249,016		
	4 森林地域外危険木除去事業	50箇所		10箇所		2箇所		10箇所			0箇所			
	5 観光景観林整備事業	350ha		70ha	50,000	97,19ha	22,417	70ha	50,000	7,344	195,03ha	51,225		
				647,068		490,628		856,309	7,344		546,321			
II 自然生態系の 保全と再生	6-1 野生鳥獣保護管理推進事業 (ニホンジカ・イノシシの捕獲推進)	ニホンジカ:37,500頭 イノシシ:1,000頭	1,390,000	7,500頭 200頭	127,000	5,394頭 65頭	93,164	7,500頭 200頭	132,000		4,437頭 292頭	91,089		
	6-2 野生鳥獣保護管理推進事業 (カワウ等対策)	カワウ等: 3,200羽		600羽	20,000	895羽	13,706	600羽	20,550		660羽	16,568		
	7 野生鳥獣保護管理推進事業 (市町村職員の育成)	30人		6人	3,000	4人	1,575	6人	3,000		3人	1,290		
	8 野生動物総合対策普及推進事業	講習会等の参加者数: 2,500人		500人	21,000	1,458人	20,711	500人	21,000		1,042人	20,487		
	9 流域協働による効率的な河川清掃事業	73河川		53河川	30,000	51河川	29,998	58河川	30,000		51河川	29,996		
	10 生きものにぎわうため池再生事業	15箇所		3箇所	2,500	4箇所	2,032	3箇所	2,500		4箇所	2,211		
	11 水田魚道設置推進事業	研修会の開催箇所: 5地区		1地区	3,000	1地区	2,637	1地区	3,000		1地区	2,029		
	12 生態系保全団体支援事業	25団体		5団体	10,500	7団体	10,375	5団体	10,500		7団体	11,190		
	13 生態系保全市町村支援事業	農業用地: 30市町村 農業用地外: 7市町村		6市町村	7,000	7市町村	5,581	6市町村	7,000		7市町村	4,724		
	14-1 河川魚道の機能回復事業	健全な魚道: 80%		80%	50,000	91.2%	36,272	80%	50,000	13,720	83.2%	43,774		
	14-2 河川魚道の機能回復事業	工事: 6箇所 設計: 6箇所		平成29年度は事業計画なし				工事 0箇所 設計 4箇所	20,000		工事 0箇所 設計 4箇所	7,041		
	15 用排水路・河川汚濁解消支援事業	5地区		1地区	5,000	0地区	2,615	1地区	6,000		1地区	2,359		
						279,000		218,666		305,550	13,720		232,758	
	III ぎふの豊かな森 林・水を活かし た環境にやさし い社会づくり	16 木質バイオマス利用施設導入促進事業		ボイラー: 5施設 ストーブ: 100台	225,000	1施設 20台	35,000	0施設 58台	20,024	1施設 20台	33,315		1施設 26台	34,747
		17 小水力発電による環境保全推進事業		15施設		3施設	10,000	1施設	1,062	3施設	10,000		0施設	64
				45,000			21,086		43,315	0		34,811		
IV 人づくり・仕組み づくり	18 木の香る快適な公共施設等整備事業	45施設	920,000	9施設	57,000	7施設	53,421	9施設	104,010	2,550	7施設	98,316		
	19 ぎふの木で学校まるごと木製品導入事業	6,000 セット・個		1,200 セット・個	20,000	1,375 セット・個	19,659	1,200 セット・個	25,990		1,999 セット・個	24,081		
	20 県民協働による未利用材の搬出促進事業	20,600t		4,000t	5,000	3,073.4t	4,585	4,000t	6,885		4,102.6t	6,021		
	21 ぎふ木育拠点整備等事業	施設整備: 1施設 入場者数: 50,000人		—	150,000	—	0	0施設 —人	150,000		0施設 —人	0		
	22 ぎふの木育教材導入支援事業	300施設		60施設	4,000	52施設	2,720	60施設	4,000		60施設	3,544		
	23 森と木と水の環境教育推進事業	新規実施校(園)の参加者数: 5,000人 指導者研修等参加者数: 400人		1,000人 80人	14,000	1,069人 88人	11,645	1,000人 80人	13,100		1,548人 71人	10,173		
	24 清流の国ぎふ森林・環境税事業推進事業	審議会15回 計画による		3回	6,000	3回	2,604	3回	6,000		3回	2,063		
	25 上流域と下流域の交流事業	75回		15回	8,000	16回	7,042	15回	8,000		16回	6,992		
26 生物多様性に配慮した地域づくり普及推進 事業	30回	6回	2,000	22回	976	6回	2,000		17回	689				
				266,000		102,652		319,785	2,550		151,879			
I~IV 共通施策 (地域のニーズ に基づいた環境 保全活動の促 進)	27 清流の国ぎふ地域活動支援事業	200件	715,000	40件	23,000	56件	21,798	40件	23,000		57件	21,697		
	28 清流の国ぎふ市町村提案事業	190件		50件	120,000	44件	101,229	50件	120,000		44件	104,413		
5施策	28事業		6,000,000		1,380,068		956,059		1,667,959	23,614		1,091,879		

令和元年度事業					令和2年度事業					令和3年度事業					
計画量	予算額 (千円)	H30繰越額 (千円)	実績量 (R1+H30繰) (千円)	実績額 (R1+H30繰) (千円)	計画量	予算額 (千円)	R1繰越額 (千円)	実績量 (R2+R1繰) (千円)	実績額 (R2+R1繰) (千円)	計画量	予算額 (千円)	R2繰越額 (千円)	実績量 (R3+R2繰) (千円)	実績額 (R3+R2繰) (千円)	令和3年度 までの実績
2,600ha	360,700	181,460	2,021.73ha	415,145	2,600ha	501,708	96,585	1,712.74ha	448,831	2,600ha	470,170	123,824	1,531.77ha	424,473	8,606.48ha
	0		0		0			0		0				0	2.77ha
20ha	20,000		17.74ha	8,223	20ha	20,000		13.95ha	12,318	20ha	19,200		17.42ha	9,481	76.96ha
650ha 40箇所	341,588		305.97ha 82箇所	257,357	650ha 40箇所	289,000		309.68ha 66箇所	271,227	650ha 40箇所	276,917		301.20ha 71箇所	251,420	1554.90ha 427箇所
10箇所			2箇所		10箇所			3箇所		10箇所			5箇所		12箇所
70ha	50,000	3,426	134.71ha	41,124	70ha	50,000		74.53ha	25,797	70ha	40,000		66.81ha	18,893	568.27ha
	772,288	184,886		721,849		860,708	96,585		758,173		806,287	123,824		704,268	
7,500頭 200頭	144,675		5,206頭 1,574頭	93,807	7,500頭 200頭	127,000		6,600頭 0頭	101,337	7,500頭 200頭	120,700		7,215頭 0頭	108,881	28,852頭 1,931頭
600羽	22,000		838羽	18,963	700羽	24,000		884羽	21,018	700羽	24,000		728羽	20,107	4,005羽
6人	3,000		2人	984	6人	3,000		1人	500	6人	3,000		2人	962	12人
500人	21,000		1,102人	20,372	500人	21,000		810人	20,343	500人	20,500		503人	20,293	4,915人
63河川	30,000		61河川	29,997	68河川	30,000		68河川	29,997	73河川	30,000		73河川	29,998	73河川
3箇所	2,500		3箇所	1,999	3箇所	2,500		3箇所	2,122	3箇所	2,200		3箇所	2,090	17箇所
1地区	3,000		2地区	2,063	1地区	3,000		1地区	1,566	1地区	2,500		1地区	1,688	6地区
5団体	10,500		7団体	9,425	5団体	10,500		6団体	7,418	5団体	9,000		7団体	7,924	34団体
6市町村	7,000		7市町村	6,239	6市町村	9,000		8市町村	6,094	6市町村	37,400		9市町村	29,833	38市町村
令和2年度は事業計画なし															
80%	50,000	19,922	85.1%	41,985	80%	50,000	27,913	86.9%	77,876	80%	46,600		86.3%	45,572	86.3%
工事 2箇所 設計 0箇所	36,900		工事 0箇所 設計 0箇所	10,985	工事 2箇所 設計 2箇所	40,739	18,028	工事 3箇所 設計 1箇所	49,083	工事 2箇所 設計 0箇所	24,300		工事 2箇所 設計 0箇所	24,137	工事 5箇所 設計 5箇所
1地区	5,000		0地区	1,451	1地区	14,000		3地区	8,414	1地区	6,700		0地区	1,423	4地区
	335,575	19,922		238,270		334,739	45,942		325,768		326,900	0		292,909	
1施設 20台	35,000		1施設 20台	7,549	1施設 20台	35,000		1施設 71台	15,537	1施設 20台	32,000		0施設 26台	8,485	3施設 201台
3施設	10,000		0施設	88	3施設	5,300	1,000	2施設	2,202	3施設	5,300	1,000	2施設	2,016	5施設
	45,000	0		7,637		40,300	1,000		17,740		37,300	1,000		10,502	
9施設	105,200		6施設	84,179	9施設	107,500		5施設	31,966	9施設	77,000	6,510	4施設	46,432	29施設
1,200 セット・個	26,000		1,382 セット・個	22,315	1,200 セット・個	14,500		866 セット・個	13,193	1,200 セット・個	15,300		985 セット・個	14,848	6,607 セット・個
4,000t	6,700		4,266.4t	6,353	4,200t	7,700		4,300.3t	6,402	4,400t	7,400		4,411.3t	6,517	20,154.t
1施設 -人	189,913	150,000	1施設 -人	332,593	-施設 20,000人	79,869		-施設 20,351人	65,210	-施設 30,000人	85,126		-施設 24,143人	67,050	1施設 44,494人
60施設	4,000		63施設	3,692	60施設	4,000		48施設	2,312	60施設	3,800		56施設	2,447	279施設
1,000人 80人	14,823		811人 76人	11,905	1,000人 80人	19,844		709人 66人	12,670	1,000人 80人	19,500		386人 105人	11,641	4,523人 406人
3回	6,000		3回	1,739	3回	6,000		3回	3,341	3回	5,200		4回	2,534	16回
15回	8,000		17回	6,768	15回	8,000		9回	5,453	15回	7,700		9回	5,769	67回
6回	2,000		9回	953	6回	1,500		6回	801	6回	1,800		5回	1,309	59回
	362,636	150,000		470,497		248,913	0		141,349		222,826	6,510		158,546	
40件	23,000		54件	23,304	40件	25,500		49件	20,985	40件	102,500		59件	28,114	275件
50件	120,000	4,499	45件	100,928	20件	111,500		15件	78,407	20件			9件	50,743	157件
	143,000	4,499		124,232		137,000	0		99,391		102,500	0		78,857	
	1,658,499	359,307		1,562,485		1,621,680	143,527		1,342,420		1,495,813	131,334		1,245,081	

令和3年度 清流の国ぎふ森林・環境基金事業実績一覧

I 100年先の森林づくりの推進

1-1 環境保全林整備事業

No	整備対象市町村	実施場所等	実施面積 (ha)	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
1	山縣市	山縣市片原字三ヶ谷	223.04	64,273,932	64,273,932
2	本巣市	本巣市根尾下大須字上村	143.96	37,750,388	37,750,388
3	大垣市	大垣市上石津町牧田和田	25.34	6,204,086	6,204,086
4	海津市	海津市南濃町津屋南谷	7.27	2,303,136	2,303,136
5	垂井町	垂井町大石下山	18.25	5,781,600	5,781,600
6	関ヶ原町	関ヶ原町関ヶ原中山	13.71	4,247,178	4,247,178
7	揖斐川町	揖斐川町坂内坂本新穂	146.89	40,952,932	40,952,932
8	池田町	池田町片山井振谷	2.02	438,340	438,340
9	関市	関市板取大洞	32.21	8,980,148	8,980,148
10	美濃市	美濃市大矢田	10.44	2,910,672	2,910,672
11	郡上市	郡上市大和町島上洞	72.79	20,293,852	20,293,852
12	美濃加茂市	美濃加茂市三和町川浦平前	5.51	1,536,188	1,536,188
13	富加町	富加町滝田西山	1.80	570,240	570,240
14	川辺町	川辺町下麻生字横座	6.20	1,964,160	1,964,160
15	七宗町	七宗町上麻生川奥	3.09	861,492	861,492
16	八百津町	八百津町久田見字登り尾	23.50	7,444,800	7,444,800
17	東白川村	東白川村五加	8.32	2,054,208	2,054,208
18	瑞浪市	瑞浪市釜戸町川戸	5.91	1,572,651	1,572,651
19	中津川市	中津川市加子母字杉ヶ平	89.78	24,442,968	24,442,968
20	恵那市	恵那市東野字保古山	87.74	26,725,572	26,725,572
21	下呂市	下呂市兼政字岩茸	70.88	19,045,011	19,045,011
22	高山市	高山市一之宮町枯木ヶ洞	59.38	16,142,870	16,142,870
23	飛騨市	飛騨市宮川町万波	20.45	4,971,664	4,971,664
計			1,078.48	301,468,088	301,468,088
県事務費等				948,353	948,353
合計				302,416,441	302,416,441

1-1 環境保全林整備事業(令和2年度繰越分)

No	整備対象市町村	実施場所等	実施面積 (ha)	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
1	本巣市	本巣市神海字東山	65.74	17,821,172	17,821,172
2	大垣市	大垣市上石津町三ツ里須谷	38.11	9,676,182	9,676,182
3	海津市	海津市南濃町駒野奥条入会地腰越	10.98	3,028,284	3,028,284
4	垂井町	垂井町大石奥山	20.00	6,275,706	6,275,706
5	関ヶ原町	関ヶ原町玉官出	15.49	4,255,228	4,255,228
6	揖斐川町	揖斐川町東津汲	90.23	24,885,434	24,885,434
7	関市	関市板取大洞	21.97	6,059,326	6,059,326
8	郡上市	郡上市白鳥町阿多岐禿猪島	34.46	9,504,068	9,504,068
9	美濃加茂市	美濃加茂市三和町廿屋宮洞	3.80	1,048,040	1,048,040
10	白川町	白川町坂ノ東小川	8.28	2,179,296	2,179,296
11	東白川村	東白川村五加山掛洞	44.88	11,895,200	11,895,200
12	中津川市	中津川市阿木字沢山	19.29	5,265,022	5,265,022
13	下呂市	下呂市小坂町赤沼田ノクン洞	7.53	2,076,774	2,076,774
14	高山市	高山市丹生川町 折敷地	72.53	18,087,182	18,087,182
合計			453.29	122,056,914	122,056,914

1-2 100年先の森林づくり普及推進事業

実績無し

2 水源林公有林化支援・推進事業(市町村補助、県事業)

水源林等公有林化支援事業

No	実施市町村	事業場所	箇所数	実施面積 (ha)	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
1	白川町	加茂郡白川町上佐見字高尻ほか	1	17.42	9,481,300	9,481,300
計			1	17.42	9,481,300	9,481,300
合計					9,481,300	9,481,300

水源林等公有林化推進事業

実績無し

3 里山林整備事業(市町村・団体等補助)、4 森林地域外危険木除去事業(市町村補助)

No	整備対象市町村	森林整備関係											施設整備関係				森林地域外危険木除去タイプ (箇所) (ha)	事業費 (円)	森林・環境税 (円)																		
		整備対象事業地		里山林整備タイプ						生活保全林整備タイプ			整備面積 (ha)	施設の整備		既存施設の改修																					
				侵入竹の除去 (ha)	森林病虫害の防除 (m ²)	広葉樹等の植栽 (ha)	修景等環境保全 (ha)	不用木の除去 (ha)	附帯施設の整備一式	危険木の除去		バッファゾーン等の整備 (ha)		放置竹林の整備 (ha)	施設数	施設名				施設数	施設等名																
		箇所数	(ha)							(ha)	(ha)		(ha)									箇所数	(ha)														
1	岐阜市	岐阜市長良他	10				12.29	2.12		4	0.51	5.01		19.93										14,963,174	14,933,940												
2	各務原市	各務原市鞠沼他	3					4.67		2	0.34			5.01										4,741,000	3,788,400												
3	山県市	山県市西深瀬他	18							8	1.44	5.81		20.44							2箇所 0.11ha			19,993,752	19,251,491												
4	本巣市	本巣市根尾大井他	22					0.39		14	3.24	7.21	0.43	11.27										48,123,600	48,123,600												
5	関ヶ原町	関ヶ原町大字松尾他	2					6.10		0				6.10							1箇所 0.002ha			1,746,593	1,586,000												
6	揖斐川町	揖斐川町谷汲長瀬他	4					24.00		0		6.90		30.90										10,960,965	10,095,000												
7	大野町	大野町野・牛洞他	3				3.20			0		0.44		3.64			1	野・牛洞地区群の森案内板等						2,863,900	2,740,000												
8	池田町	池田町藤代他	2							0		2.40		2.40			1	露間ヶ溪登山道案内板等						7,570,200	6,226,000												
9	関市	関市東山他	21							11	2.18	15.58		17.76							1箇所 0.03ha			29,639,358	28,870,000												
10	美濃市	美濃市下河和他	5				3.16	0.61		2	0.38	0.21		4.36										4,553,281	4,005,000												
11	美濃加茂市	美濃加茂市山之上一町他	9					23.40		0		14.41	5.80	43.61			1	みのかも健康の森						29,058,700	27,772,000												
12	可児市	可児市東帷子	1							1	0.10			0.10										1,053,000	1,053,000												
13	坂祝町	坂祝町勝山他	3					3.00		1	0.10	0.50		3.60										1,510,000	1,510,000												
14	富加町	富加町加治田他	5					2.70		1	0.10	0.40	1.40	4.60										4,878,000	4,053,800												
15	川辺町	川辺町鹿塩他	3					4.50		0			3.70	8.20										6,022,000	6,022,000												
16	七宗町	七宗町中麻生	1							0			0.90	0.90										1,224,000	1,224,000												
17	八百津町	八百津町福地他	2		80			27.12		0				27.12										8,979,300	8,668,000												
18	白川町	白川町赤河他	3					33.68		0		1.40		35.08							1箇所 0.10ha			6,898,347	6,548,500												
19	中津川市	中津川市蛭川他	20	0.16				30.55		0		0.40		31.11										7,558,491	6,847,522												
20	惠那市	惠那市山岡町他	6	0.34				12.57		1	0.12			13.03										5,390,340	5,176,600												
21	下呂市	下呂市夏焼他	11					2.10		1	0.10	3.45		5.65										5,064,296	4,744,950												
22	高山市	高山市新宮町他	24		105					23	3.66			3.66										32,265,602	27,598,500												
23	飛騨市	飛騨市河合町他	4							1	0.13	2.47		2.60										15,604,000	6,790,000												
24	白川村	白川町平瀬	1							1	0.13			0.13										3,630,000	3,630,000												
計			183	0.50	185.00	0.00	18.65	190.70	0.00	71	12.53	66.59	12.23	301.20	0		3							274,291,899	251,258,303												
県事務費																																			161,770	161,770	
合計																																				274,453,669	251,420,073

5 観光景観林整備事業(市町村補助)

No	整備対象市町村	整備対象事業地		事業メニュー				整備面積 (ha)	事業費 (円)	森林・環境税 (円)	
		箇所数	所在地	不用木の除去 (ha)	不用木の除去 (伐採木の処理を含む) (ha)	景観形成のための植栽 (ha)	伐採木等の搬出 (m ³)				
1	海津市	1	海津市南濃町羽沢	5.19				5.19	990,000	990,000	
2	養老町	1	養老町養老公園		5.28	5.28		10.56	3,960,000	3,960,000	
3	中津川市	3	中津川市加子母他	27.12	2.23			29.35	9,482,000	7,162,500	
4	惠那市	1	惠那市飯地町		6.19			6.19	3,500,250	2,785,500	
5	高山市	1	高山市清見町巢野俣		7.61			7.61	2,491,500	2,491,500	
6	白川村	1	白川村大牧	7.91				7.91	1,436,600	1,436,600	
計				40.22	21.31	5.28		66.81	21,860,350	18,826,100	
県事務費										67,370	67,370
合計										21,927,720	18,893,470

II 自然生態系の保全と再生

6-1 野生鳥獣保護管理推進事業(ニホンジカ・イノシシの捕獲推進)

(個体数調整捕獲事業)(市町村補助)

No	実施市町村	捕獲実施地域	捕獲実施期間	捕獲頭数	捕獲従事者数 (人)	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
1	山口市	山口市全域	R3.11.15~ R4.3.15	91	42	1,365,000	1,365,000
2	本巢市	本巢市北部地域	R3.4.1~R4.3.25	1,300	49	19,500,000	19,500,000
3	大垣市	大垣市全域	R3.11.1~ R4.2.28	253	16	3,795,000	3,795,000
4	養老町	養老町全域	R3.11.1~ R4.3.15	130	17	1,950,000	1,950,000
5	揖斐川町	揖斐川町全域	R3.12.1~ R4.2.28	1,485	80	22,275,000	22,275,000
6	大野町	大野町稲富ほか5地区	R3.11.1~ R4.3.15	150	19	2,250,000	2,250,000
7	池田町	池田町全域	R3.11.1~ R4.3.15	300	15	4,500,000	4,500,000
8	関市	関市全域	R3.11.1~ R4.3.15	396	90	5,940,000	5,940,000
9	美濃市	美濃市全域	R3.11.1~ R4.3.15	30	27	450,000	450,000
10	郡上市	郡上市全域	R3.11.1~ R4.3.15	1,335	235	20,224,814	20,224,814
11	七宗町	七宗町全域	R3.11.1~ R4.3.15	90	35	1,350,000	1,350,000
12	八百津町	八百津町全域	R3.11.1~ R3.12.3	4	44	60,000	60,000
13	白川町	白川町全域	R3.11.1~ R4.3.31	60	55	900,000	900,000
14	東白川村	東白川村全域	R3.11.1~ R4.3.15	40	29	626,312	626,312
15	瑞浪市	瑞浪市全域	R3.4.15~ R3.12.3	6	20	60,000	60,000
16	中津川市	中津川市全域	R3.4.1~R4.1.31	300	146	4,524,833	4,524,833
17	下呂市	下呂市全域	R3.11.1~ R4.3.15	390	120	6,056,566	6,050,000
18	高山市	高山市全域	R3.11.1~R4.2.28	160	178	2,400,000	2,400,000
19	飛騨市	飛騨市全域	R3.4.13~ R4.3.30	107	69	1,605,000	1,605,000
合計				6,627	1,286	99,832,525	99,825,959

(わな捕獲を中心とした捕獲体制整備に係る補助)

No	事業主体	地区数	地区名	事業の内容	狩猟免許 取得者数 (人)	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
1	郡上市鳥獣被害防止対策協議 会	2	石徹白地区 美並町苅安地区	地域住民が主体となったわな捕獲を中心と した捕獲体制の整備	0	1,657,857	1,657,857
合計		2			0	1,657,857	1,657,857

(わな捕獲技術向上推進事業)(県事業)

No	実施内容	開催回数	参加者数 (人)	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
1	わな捕獲技術向上研修会の開催((一社)岐阜県猟友会)	2	41	1,045,000	1,045,000
合計				1,045,000	1,045,000

(指定管理鳥獣捕獲等事業)

No	実施内容	捕獲対象	実施期間	捕獲頭数	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
1	県が主体で実施する、集中的かつ広域的な個体数調整捕獲事業	ニホンジカ	R3.5.31-6.19 R3.7.11-8.9 R3.10.4-10.23 R3.11.15-12.24 R4.2.7-3.8	588	12,702,800	6,351,800
合計					12,702,800	6,351,800

6-2 野生鳥獣保護管理推進事業(カワウ等対策)

(カワウまたはカワアイサの被害対策活動に対する支援)(団体補助)

No	事業実施主体	実施場所	事業内容	カワウ、カワアイサ 捕獲羽数	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
1	岐阜県漁業協同組合連合会	県内全域	追い払い	0	778,800	778,800
2	長良川漁業協同組合	羽島市(長良川)	捕獲・追い払い	30	837,817	774,541
3	美山漁業協同組合	山県市(武儀川)	捕獲・追い払い	20	589,564	570,000
4	根尾川筋漁業協同組合	本巣市等(根尾川)	捕獲・追い払い	100	1,541,360	1,472,690
5	西濃水産漁業協同組合	大垣市等(揖斐川・長良川)	追い払い	0	562,571	520,066
6	揖斐川中部漁業協同組合	揖斐川町(揖斐川)	捕獲・追い払い	1	544,590	538,173
7	揖斐川久瀬漁業協同組合	揖斐川町(揖斐川)	追い払い	0	27,000	26,182
8	揖斐川上流漁業協同組合	揖斐川町(揖斐川)	追い払い	0	242,813	228,000
9	長良川中央漁業協同組合	美濃市等(長良川)	捕獲・追い払い	80	1,792,778	1,500,000
10	板取川上流漁業協同組合	関市(板取川)	捕獲・追い払い	46	1,549,215	1,500,000
11	津保川漁業協同組合	関市等(津保川)	捕獲・追い払い	45	1,076,626	992,000
12	郡上漁業協同組合	郡上市(長良川)	捕獲・追い払い	62	1,731,532	1,500,000
13	日本ライン漁業協同組合	美濃加茂市(木曾川)	追い払い	0	544,500	495,000
14	木曾川中流漁業協同組合	八百津町(木曾川)	捕獲・追い払い	0	254,927	248,671
15	飛騨川漁業協同組合	白川町等(飛騨川)	捕獲	80	1,996,460	1,500,000
16	恵那漁業協同組合	中津川市(木曾川)	捕獲・追い払い	112	944,716	825,000
17	岐阜県矢作川漁業協同組合	恵那市(矢作川)	捕獲	19	457,500	415,910
18	馬瀬川下流漁業協同組合	下呂市(馬瀬川)	捕獲・追い払い・調査	15	570,185	520,424
19	馬瀬川上流漁業協同組合	下呂市(馬瀬川)	捕獲・調査	1	1,223,000	1,111,819
20	益田川漁業協同組合	下呂市(飛騨川)	捕獲・追い払い・調査	13	1,438,973	1,323,110
21	益田川上流漁業協同組合	高山市(飛騨川)	捕獲	10	156,400	137,000
22	宮川漁業協同組合	飛騨市(宮川)	捕獲	0	0	0
23	宮川下流漁業協同組合	飛騨市(宮川)	捕獲	22	265,000	254,999
24	庄川漁業協同組合	高山市・白川村(庄川)	捕獲・調査	6	807,270	773,429
25	白川町鳥獣被害防止総合対策協議会	白川町(飛騨川)	捕獲	6	506,000	506,000
26	七宗町鳥獣被害防止対策協議会	七宗町(飛騨川)	捕獲	35	268,500	268,500
27	東白川村鳥獣被害対策協議会	東白川村(飛騨川)	捕獲	6	286,076	286,076
28	美濃加茂市鳥獣被害防止対策協議会	美濃加茂市(木曾川)	捕獲・追い払い	19	1,040,129	1,040,129
合計				728	22,034,302	20,106,519

7 野生鳥獣保護管理推進事業(市町村職員の育成)

No	実施市町村	育成の内容	育成人員数 (人)	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
1	美濃加茂市	銃所持許可取得、銃等購入、有害捕獲事業者への登録	1	462,444	462,444
2	岐阜県漁業協同組合連合会	銃所持許可取得、銃等購入、有害捕獲事業者への登録	1	550,066	500,000
合計			2	1,012,510	962,444

8 野生動物総合対策普及推進事業(県事業)

No	実施内容	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
1	岐阜大学における野生動物の保護管理に関する研究及びその成果の普及等	20,000,000	20,000,000
県事務費		293,238	293,238
合計		20,293,238	20,293,238

9 流域協働による効率的な河川清掃事業(県事業)

No	実施流域(市町村名)	実施内容	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
1	木曾川流域(岐阜市他)	河川内樹木の伐採・除去、不法投棄物の回収等【岐阜土木管内】	3,999,600	3,999,600
2	木曾川流域(大垣市他)	河川内樹木の伐採・除去、不法投棄物の回収等【大垣土木管内】	799,700	799,700
3	木曾川流域(美濃市他)	河川内樹木の伐採・除去、不法投棄物の回収等【美濃土木管内】	5,999,400	5,999,400
4	木曾川流域(郡上市)	河川内樹木の伐採・除去、不法投棄物の回収等【郡上土木管内】	4,999,500	4,999,500
5	木曾川流域(美濃加茂市他)	河川内樹木の伐採・除去、不法投棄物の回収等【可茂土木管内】	1,800,300	1,800,300
6	庄内川流域(多治見市他)	河川内樹木の伐採・除去、不法投棄物の回収等【多治見土木管内】	6,999,300	6,999,300
7	宮川流域(飛騨市他)	河川内樹木の伐採・除去、不法投棄物の回収等【古川土木管内】	5,399,900	5,399,900
合計			29,997,700	29,997,700

10 生きものにぎわうため池再生事業(県事業)

No	実施箇所	実施内容	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
1	多治見市、美濃加茂市、中津川市	農業用ため池に生息する外来種の駆除及び生態系保全の啓発活動	2,090,000	2,090,000
合計			2,090,000	2,090,000

11 水田魚道設置推進事業(県事業)

No	実施内容	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
1	水田魚道の設置促進のための研修会の実施	248,523	248,523
2	水田魚道の効果検証のための調査	1,439,261	1,439,261
合計		1,687,784	1,687,784

12 生態系保全団体支援事業

No	実施団体名	事業の内容	活動場所	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
1	タニー・トラップ研究会	スクミリンゴガイの駆除、捕獲装置による駆除効果の検証	岐阜市	534,000	534,000
2	(特非)山菜の里いび	耕作放棄地を再生し、茶・山菜・伊吹薬草の栽培や保全	揖斐川町	1,545,564	1,545,564
3	かわせみの社関山田・棚田の会	耕作放棄地を解消し、解消水田を活用した子供たちへの農業体験環境教育の実施等	関市	1,492,223	1,400,000
4	今川生態系推進協議会	環境に配慮した畦畔管理手法の構築と、子供たちへの生き物観察会等環境教育の実施	関市	634,843	633,000
5	(特非)つくしん棒	解消水田を活用した子供たちへの森林・環境教育の実施等	郡上市	2,069,784	2,000,000
6	環境パートナーシップ・可児	絶滅危惧Ⅱ類に指定されているヒメコウホネの保全に向けた取組の実施	可児市	971,264	971,264
7	里山クラブ可児	再生した棚田を活用した子供たちの田植え、稲刈り体験や田んぼビオトープを活用した生きもの調査の実施	可児市	765,273	764,420
計				8,012,951	7,848,248
県事務費				75,939	75,939
合計				8,088,890	7,924,187

13 生態系保全市町村支援事業

○農地・農業用施設

No	実施市町村名	事業の内容	実施数量	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
1	各務原市	スクミリンゴガイの駆除	1式	6,545,000	1,000,000
2	瑞穂市	スクミリンゴガイの駆除	1式	1,425,421	712,710
3	本巣市	スクミリンゴガイの駆除	1式	2,179,420	1,000,000
4	岐南町	スクミリンゴガイの駆除	1式	1,104,442	552,221
5	笠松町	スクミリンゴガイの駆除	1式	1,925,000	962,000
6	大垣市	スクミリンゴガイの駆除	1式	2,000,000	1,000,000
7	輪之内町	スクミリンゴガイの駆除	2式	2,035,000	1,000,000
8	美濃加茂市	スクミリンゴガイの駆除	1式	595,650	297,825
9	土岐市	ため池内水生植物の調査・駆除	1式	1,983,300	991,650
合計				19,793,233	7,516,406

○農地・農業用施設以外(環境部門)

No	実施市町村名	事業の名称	事業の内容	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
1	各務原市	アルゼンチンアリ防除対策事業	・特定外来生物(アルゼンチンアリ)の防除による生態系の 保全	12,787,603	5,000,000
2	輪之内町	輪之内町水環境保全事業	・小学生を対象とした環境学習 ・特定外来生物(カダヤシ)の駆除及び外来種駆除の普及 啓発	1,422,893	1,422,893
3	可児市	特定外来生物(オオキンケイギク)防 除事業	・特定外来生物(オオキンケイギク)の防除による生態系の 保全	3,489,451	3,489,451
4	坂祝町	アルゼンチンアリ防除対策事業	・特定外来生物(アルゼンチンアリ)の防除による生態系の 保全 ・住民の生活環境の向上及び農業被害の防止	2,779,719	2,779,719
5	中津川市	特定外来生物の分布調査及び駆除 活動推進事業	・特定外来生物(オオキンケイギク、オオハンゴンソウ、ア レチウリ)の駆除方法の啓発及び繁殖域拡大の抑制	4,176,528	4,176,528
6	高山市	生物多様性 特定外来生物防除事 業	・特定外来生物(オオハンゴンソウ、オオキンケイギク)の 防除 ・地域住民の自主的な防除活動の支援や普及啓発の実施	3,945,000	3,945,000
7	飛騨市	飛騨市の生物多様性保全対策事業	・市民と協働した特定外来生物(オオキンケイギク、オオハ ンゴンソウ)防除の取組促進による生態系の保全	1,483,803	1,483,803
計				30,084,997	22,297,394
県事務費				19,234	19,234
合計				30,104,231	22,316,628

14-1 河川魚道の機能回復事業(県事業)

No	実施市町村	実施箇所 数	実施内容	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
1	岐阜市他	1	魚道点検、点検結果に基づく堆積土砂除去等の魚道の修繕(岐阜管内点検16箇所)	1,499,300	1,499,300
2	大垣市他	4	魚道点検、点検結果に基づく堆積土砂除去等の魚道の修繕(大垣管内点検9箇所)	1,490,500	1,490,500
3	揖斐川町他	5	魚道点検、点検結果に基づく堆積土砂除去等の魚道の修繕(揖斐管内点検47箇所)	1,650,000	1,650,000
4	郡上市他	4	魚道点検、点検結果に基づく堆積土砂除去等の魚道の修繕(郡上管内点検221箇所)	21,499,500	21,499,500
5	多治見市他	1	魚道点検、点検結果に基づく堆積土砂除去等の魚道の修繕(多治見管内点検22箇所)	999,900	999,900
6	恵那市他	1	魚道点検、点検結果に基づく堆積土砂除去等の魚道の修繕(恵那管内点検97箇所)	5,995,000	5,995,000
7	下呂市他	1	魚道点検、点検結果に基づく堆積土砂除去等の魚道の修繕(下呂管内点検38箇所)	4,999,500	4,999,500
8	飛騨市他	2	魚道点検、点検結果に基づく堆積土砂除去等の魚道の修繕(古川管内点検110箇所)	7,349,100	7,349,100
9	県内全域		フィッシュウェイサポーター保険料(FWS登録者数 179名)	89,500	89,500
合計				45,572,300	45,572,300

14-2 河川魚道の機能回復事業(県事業)

No	実施市町村	実施箇所数	実施内容	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
1	郡上市	2	農業用取水堰(取水量0.3m ³ /s未満)に設置された魚道の点検結果に基づく改修工事	24,137,300	24,137,300
合計				24,137,300	24,137,300

15 用排水路・河川落差解消支援事業(市町村等補助)

No	実施主体	事業の内容	実施箇所(市町村)	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
1	水産研究所	河川-農地における生態系ネットワーク解析技術の支援	養老町他	1,423,482	1,423,482
合計				1,423,482	1,423,482

Ⅲ ぎふの豊かな森林・水を活かした環境にやさしい社会づくり

16 木質バイオマス利用施設導入促進事業(市町村・学校法人・社会福祉法人等補助)

No	事業主体	導入先施設の名称	施設所在市町村	導入施設	導入台数	事業費(円)	森林・環境税(円)
1	医療法人ルーツ	ひまわり矯正・小児歯科	各務原市	ペレットストーブ	1	1,237,280	500,000
2	(株)棚橋牧場	THE MILK SHOP(カフェ)	池田町	ペレットストーブ	1	898,128	408,240
3	阿部農園	農産物直売所	恵那市	薪ストーブ	1	553,410	276,705
4	すみれアセットマネジメント(株)	Kabuto Villas(宿泊施設)	高山市	薪ストーブ	1	1,265,000	500,000
5	高山市	三枝小学校 江名子小学校	高山市	ペレットストーブ	8 6	6,435,000	3,217,500
6	Sushi Bar Monte Feliz	習い事教室	高山市	薪ストーブ	1	924,000	420,000
7	カミイサ	カミイサ(美容院)	高山市	ペレットストーブ	1	786,500	357,500
8	やわい屋	やわい屋(工芸品店)	高山市	薪ストーブ	1	1,015,300	461,500
9	古美術さんがわ	古美術さんがわ	高山市	ペレットストーブ	1	981,200	446,000
10	飛驒コルト(株)	飛驒コルト(株)	高山市	薪ストーブ	1	1,287,000	500,000
11	FUDO	FUDO(飲食店)	高山市	ペレットストーブ	1	984,500	447,500
12	(有)丸山建築	(有)丸山建築	高山市	ペレットストーブ	1	986,700	448,500
13	風花建築設計事務所 飛驒アトリエ	風花建築設計事務所 飛驒アトリエ	飛驒市	薪ストーブ	1	1,608,200	500,000
小計					26	18,962,218	8,483,445
県事務費						2,000	2,000
合計						18,964,218	8,485,445

17 小水力発電による環境保全推進事業(市町村・団体等補助)

No	事業区分	事業主体	施設所在市町村	施設規模(kW)	事業内容	事業費(円)	森林・環境税(円)
1	環境教育推進型	萩原町川西北部土地改良区	下呂市萩原町尾崎	0.0024	平成21年度から毎年、地元小学生を対象に北部用水の役割、歴史等について授業を開催し、農業用水の重要性を伝えてきた。より幅広い年代に水資源の重要性や再生可能エネルギーの普及・啓発を推進していくために、身近に発電施設を設置し、環境学習を実施していく。	878,350	878,350
県事務費						137,740	137,740
合計						1,016,090	1,016,090

17 小水力発電による環境保全推進事業(市町村・団体等補助)(令和2年度繰越分)

No	事業区分	事業主体	施設所在市町村	施設規模(kW)	事業内容	事業費(円)	森林・環境税(円)
1	環境教育推進型	下呂市	下呂市小坂町赤沼田	0.002	平成24年度に他事業により建設し、用水量が安定せず発電ができていなかった発電施設を改修し、再生可能エネルギーの普及・啓発の場として、地域住民を対象に環境問題や防災意識向上のための環境教育を実施。	1,001,000	1,000,000
合計						1,001,000	1,000,000

IV 人づくり・仕組みづくり

18 木の香る快適な公共施設等整備事業(市町村・学校法人・社会福祉法人等補助)

No	事業主体	整備施設の名称	施設所在市町村	事業区分	規模(㎡)	事業費(円)	森林・環境税(円)
1	(社福)小松河福祉会	前宮そらまちこども園	各務原市	木造化	1,213	230,568,000	20,621,000
2	(社福)恵峰会	めぐみ保育園	中津川市	木造化	715	175,608,000	12,155,000
3	下呂市	萩原小学校(西校舎)	下呂市	内装木質化	709	185,139,000	7,090,000
計						591,315,000	39,866,000
県事務費						56,000	56,000
合計						591,371,000	39,922,000

18 木の香る快適な公共施設等整備事業(市町村・学校法人・社会福祉法人等補助)(令和2年度繰越分)

No	事業主体	整備施設の名称	施設所在市町村	事業区分	規模(㎡)	事業費(円)	森林・環境税(円)
1	(学)真徳寺学園	みつづかこども園	大垣市	内装木質化	651	278,511,000	6,510,000
計						278,511,000	6,510,000
県事務費						0	0
合計						278,511,000	6,510,000

19 ぎふの木で学校まるごと木製品導入事業(市町村・学校法人・社会福祉法人等補助)

★常設版木育ひろば設置施設

No	事業主体	導入先施設の名称	施設所在市町村	購入品	設置個数	事業費(円)	森林・環境税(円)
1	(学法)小島学園	ひよし幼稚園	各務原市	収納棚、上着掛け、ロッカー、下足入れ	30	6,160,000	3,080,000
2	笠松町	下羽栗小学校	笠松町	ロッカー・掃除道具入れ	4	4,312,000	2,156,000
3	(社福)八美会	認定こども園石山保育園	海津市	収納棚、書棚、絵本立て	13	1,680,000	840,000
4	揖斐川町	揖斐川町小島コミュニティセンター★	揖斐川町	おもちゃ整理棚、園児用テーブル	2	374,000	374,000
5	関市	市内小学校(14校)	関市	児童用机(天板)	750	11,550,000	5,775,000
6	美濃加茂市	市内小学校(3校)	美濃加茂市	児童用机(天板)	80	388,800	180,000
7	富加町	子育て支援拠点施設「すくすく」★	富加町	絵本棚、ロッカー、パーテーション	3	411,400	400,000
8	(社福)恵峰会	めぐみ保育園	中津川市	下足入れ	3	419,100	209,000
9	高山市	市内小中学校(3校)	高山市	木製机・椅子	100	4,934,000	1,800,000
計					985	30,229,300	14,814,000
県事務費						34,000	34,000
合計						30,263,300	14,848,000

20 県民協働による未利用材の搬出促進事業(市町村補助)

No	事業主体	間接補助事業者	林地残材搬出量 (t)	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
1	本巢市	段木の会	122.0	732,180	180,000
2	大垣市	木の駅上石津実行委員会	202.7	450,000	225,000
3	関市	「木の駅」INつぼがわ活動組織	794.4	2,385,240	1,191,600
4	郡上市	たかす木の駅会議	91.5	462,089	135,000
5	郡上市	口明方木の駅実行委員会	20.1	120,000	30,000
6	郡上市	明宝温泉開発株式会社	456.0	4,788,000	684,000
7	郡上市	(福)郡上市社会福祉協議会	40.0	420,000	60,000
8	白川町	東濃ひのき製品流通協同組合	400.5	2,202,500	600,000
9	中津川市	つけち木の駅プロジェクト実行委員会	61.0	366,000	66,000
10	恵那市	笠周地域木の駅実行委員会	405.2	2,430,000	607,500
11	恵那市	やまおか木の駅実行委員会	212.6	1,272,000	318,000
12	恵那市	くしはら木の駅実行委員会	124.7	744,000	186,000
13	恵那市	えなにし木の駅実行委員会	30.6	180,000	45,000
14	下呂市	中原西森林造成組合	95.4	667,800	143,100
15	下呂市	福来森林造成組合	33.1	231,700	49,650
16	下呂市	山之口森林造成組合	81.4	569,800	122,100
17	下呂市	輪川森林造成組合	41.1	287,700	61,650
18	下呂市	小坂里山改善委員会	107.8	754,600	161,700
19	下呂市	尾崎森林造成組合	1.8	12,600	2,700
20	下呂市	竹原西部森林造成組合	135.3	947,100	202,950
21	下呂市	ふるさとの森再生の会よのさ	4.1	28,700	6,150
22	高山市	NPO法人活エネルギーアカデミー	870.6	5,223,600	1,305,900
23	高山市	笠原木材(株)	79.4	516,555	119,100
計			4,411.3	25,792,164	6,503,100
県事務費				13,996	13,996
合計				25,806,160	6,517,096

21 ぎふ木育拠点整備等事業(県事業)

No	事業主体	施設の名称	施設所在市町村	実施内容	入館者数	事業費(円)	森林・環境税(円)
1	岐阜県	ぎふ木遊館	岐阜市	幅広い世代を対象に木のおもちゃでの遊び等を通じて、ぎふ木育を体験できる場を提供 ・木育イベントの開催 ・木育プログラムを実施 ・木育の指導者を育成	24,143	67,049,555	67,049,555
合計						67,049,555	67,049,555

22 ぎふの木育教材導入支援事業(市町村・学校法人・社会福祉法人等補助)

No	事業主体	導入先施設の名称	施設所在市町村	教材種類	導入数	事業費(円)	森林・環境税(円)
1	NPO法人グッドライフ・サポートセンター	地域コミュニティーセンター nico nico	岐阜市	ちよろちゅうキット	20セット	17,600	16,000
2	NPO法人グッドライフ・サポートセンター	子育て支援スペース みなたん	岐阜市	ちよろちゅうキット	20セット	17,600	16,000
3	NPO法人グッドライフ・サポートセンター	岐阜市中央青少年会館	岐阜市	ブルバックカーキット	30セット	39,600	18,000
4	ドルフィン株式会社	ドルフィンHUG-KUM保育園	岐阜市	大工セット ドロップボックス 積み木 なみのリパブル はたらく車シリーズ	2個 2個 2個 1個 1個	99,000	45,000
5	学校法人篠田学園	かぐや第一こども園	岐阜市	アクセサリキット	35セット	19,250	19,250
6	学校法人篠田学園	かぐや第三幼稚園	岐阜市	アクセサリキット	25セット	13,750	13,750
7	学校法人上楽学園	太陽の子幼稚園舎	岐阜市	まあるいつみき(200個セット)	1セット	220,000	100,000
8	学校法人上楽学園	みらいの森保育園	岐阜市	まあるいつみき(200個セット)	1セット	220,000	100,000
9	学校法人渡辺学園	サニーサイドインターナショナルスクール	岐阜市	アイコニーハウス オクタラインズ ナンバータワー 大工セット 整備士セット	1個 1個 1個 4個 4個	202,730	100,000
10	学校法人渡辺学園	サニーサイドインターナショナルプリスクール	岐阜市	はたらく車シリーズ 魚釣りセット デラックス積み木	4個 2個 2個	145,200	72,600
11	株式会社サン・テンポラリー	託児施設サン・キッズ	岐阜市	オルゴールトレイン オルゴールバス ドロップボックス ミニキッチン 食材セット 大工セット ナンバータワー	1個 1個 1個 1個 1個 2個 1個	116,930	53,150
12	社会福祉法人わかば会	若葉保育園	岐阜市	アクセサリキット	22セット	12,826	12,826
13	社会福祉法人和光会	加納西認定こども園	岐阜市	スギの箱イスキット	22セット	79,860	36,300
14	社会福祉法人教泉会	地域子育て支援センター ゆずりは	岐阜市	ブルバックカーキット	15セット	19,800	19,800
15	社会福祉法人岐阜市社会福祉事業団	本郷児童センター	岐阜市	四角いマラカスキット	30セット	19,800	18,000
16	社会福祉法人中島保育園会	羽島市地域子育て支援センター「なかよしたんぼぼ」	羽島市	ちよろちゅうキット	25セット	22,000	11,000
17	学校法人杉山第三学園	うぬま第一幼稚園	各務原市	カスタネットキット 祭りの鈴キット アクセサリキット	77セット 90セット 72セット	186,131	94,605
18	社会福祉法人小松河福祉会	川島東こども園	各務原市	天然木製ブロック ズレンガ	4セット	219,560	99,800
19	社会福祉法人小松河福祉会	認定こども園 前宮保育園	各務原市	天然木製ブロック ズレンガ	4セット	220,000	100,000
20	学校法人総純寺学園	清流みずほ認定こども園 瑞穂こどもセンター	瑞穂市	アクセサリキット	35セット	19,250	19,250
21	社会福祉法人登豊会	うれしの東保育園	岐南町	イブブロック(10個入)車セット	5セット 3セット	83,600	38,000
22	社会福祉法人登豊会	カンガルーのおうち(うれしの東保育園内)	岐南町	四角いマラカスキット	20セット	13,200	6,000
23	社会福祉法人登豊会	うれしの認定こども園	岐南町	アクセサリキット	70セット	42,350	19,250
24	社会福祉法人笠松町地域振興公社	第一保育所	笠松町	車セット 道セット もりのおやつセット にっこりつむちゃん 食材セット	3セット 3セット 5セット 2個 2セット	125,950	62,975
25	社会福祉法人笠松町地域振興公社	下羽栗保育所	笠松町	車セット 道セット 食材セット	4セット 4セット 5セット	162,800	81,400

26	社会福祉法人笠松町地域振興公社	松枝保育所	笠松町	車セット 道セット つみぼぼ	4セット 4セット 8セット	149,600	74,800
27	社会福祉法人笠松町地域振興公社	ことばの教室	笠松町	車セット 道セット	1セット 1セット	24,200	12,100
28	北方町	北方町立幼稚園	北方町	つみぼぼ	1セット	46,200	23,100
29	北方町立幼稚園PTA	北方町立幼稚園	北方町	アクセサリキット	75セット	66,000	33,000
30	社会福祉法人ちひろ会	庭田保育園	海津市	キッチン型収納(シンク、 コンロ、調理台)	1セット	209,000	100,000
31	垂井町	垂井小学校留守家庭児童教室	垂井町	木の笛キット	48セット	26,400	23,200
32	垂井町	東小学校留守家庭児童教室	垂井町	木の笛キット	50セット	27,500	23,750
33	垂井町	宮代小学校留守家庭児童教室	垂井町	木の笛キット	27セット	14,850	14,850
34	垂井町	表佐小学校留守家庭児童教室	垂井町	木の笛キット	24セット	13,200	13,200
35	垂井町	府中小学校留守家庭児童教室	垂井町	木の笛キット	46セット	25,300	22,650
36	神戸町	神戸町立下宮幼稚園	神戸町	プルバックカーキット	16セット	21,120	20,560
37	揖斐川町	たにぐみ幼稚園	揖斐川町	カスタネットキット	13セット	9,750	9,750
38	揖斐川町	☆揖斐川町小島コミュニティセンター	揖斐川町	寄木の積木 整備士セット 食材セット Magagoto bento まあるいつみき mini つみぼぼ つみマスくみマス バランスボール ドミノ	1個 1個 1個 1個 1個 2個 1個 2個 2個 1個	95,480	95,480
39	揖斐川町	いび幼稚園	揖斐川町	カスタネットキット	35セット	26,250	23,125
40	揖斐川町	おじま幼稚園	揖斐川町	森のカケラのお守りキット	29セット	17,400	17,400
41	揖斐川町	きよみず幼稚園	揖斐川町	カスタネットキット	21セット	15,750	15,750
42	揖斐川町	くげ幼稚園	揖斐川町	カスタネットキット	8セット	6,000	6,000
43	揖斐川町	やまと・きたがた幼稚園	揖斐川町	カスタネットキット	26セット	19,500	19,500
44	大野町	子育てはうす ばすてる	大野町	スイーツおまごとセット	2セット	206,250	100,000
45	NPO法人グッドライフ・サポートセンター	わかさ児童センター	関市	ちよろちゅうキット	20セット	17,600	16,000
46	社会福祉法人愛育会	美濃保育園	美濃市	スギの箱いす 座板セパ レートタイプ 箱いす用トレーキット 木のお箸 スプーン お守りキット 切っても切っても	33個 26個 26膳 33本 86個 6セット	235,246	100,000
47	学校法人則竹学園	たから幼稚園	美濃加茂市	まあるいつみきmini	2セット	33,000	15,000
48	学校法人川合学園	かわい幼稚園	可児市	笛キット プルバックカーキット	20セット 20セット	44,000	30,000
49	坂祝町	坂祝町キッズドリームワールド	坂祝町	ちよろちゅうキット	20セット	17,600	17,600
50	富加町	☆子育て支援拠点施設「すくすく」	富加町	まあるい積み木mini8+ mini stand8 ちゃぶ台 乗り物のおもちゃ「汽車」 からくりトレン 2両セット	2セット 2個 1個 4セット	102,300	100,000
51	学校法人杉山第三学園	みたけ幼稚園	御嵩町	カスタネットキット 祭りの鈴キット アクセサリキット	41セット 67セット 53セット	126,544	67,520
52	多治見市立小泉小学校PTA	小泉小学校	多治見市	代本板キット	720セット	324,720	100,000
53	一般社団法人MORIWARA	自然育児 森のわらべ多治見園	多治見市	箱いすキット	15セット	54,450	27,225
54	社会福祉法人恵峰会	めぐみ保育園	中津川市	木のカスタネットキット	20セット	14,300	14,300
55	社会福祉法人恵那千草福祉会	千草保育園	恵那市	天然木製ブロック ズレン ガ	4セット	220,000	100,000
56	NPO法人ふるさと金山	下呂市立かなやまこども園	下呂市	卵型遊具	160個	36,960	18,480
57	ひだ高山 木の家ねっと	飛騨高山・森のエコハウス	高山市	ちよろちゅうキット	30セット	19,800	19,800
合計		56施設				4,605,057	2,447,096

☆令和3年度：常設版「ぎふ・木育ひろば」認定施設

23-1 森と木と水の環境教育推進事業(県事業)

No	学校名	所在市町村	緑と水の子ども会議	ぎふ木育教室	参加人数	新規実施施設	事業費(円)	森林・環境税(円)
1	学校法人篠田学園 かがや第一こども園	岐阜市		○	30			
2	学校法人篠田学園 かがや第三幼稚園	岐阜市		○	17			
3	岐阜清流文化プラザ 子育て支援スペース みなたん	岐阜市		○	12			
4	地域子育て支援センター ゆずりは	岐阜市		○	10	○		
5	地域コミュニティセンター nico nico	岐阜市		○	10			
6	本郷児童センター	岐阜市		○	50	○		
7	社会福祉法人わかば会 若葉保育園	岐阜市		○	21			
8	羽島市地域子育て支援センター(まさきこども園)	羽島市		○	23			
9	学校法人杉山第三学園 うめま第一幼稚園	各務原市		○	74			
10	学校法人杉山第三学園 輪沼東保育所	各務原市		○	65			
11	認定こども園 各務保育園	各務原市		○	14	○		
12	認定こども園 新生こどもえん	各務原市		○	25			
13	高富児童館	山県市		○	20			
14	学校法人和歌守学園 清流みずほ認定こども園 瑞穂こどもセンター	瑞穂市		○	20	○		
15	社会福祉法人登壇会 うれしの東保育園	岐南町		○	42			
16	社会福祉法人連華会 やまざきゆめの森こども園	海津市		○	10			
17	垂井町子育て支援センターつくしんぼ	垂井町		○	11			
18	認定こども園 垂井こども園	垂井町		○	39			
19	垂井小学校留守家庭児童教室	垂井町		○	42			
20	東小学校留守家庭児童教室	垂井町		○	35			
21	府中小学校留守家庭児童教室	垂井町		○	35			
22	表佐小学校留守家庭児童教室	垂井町		○	19			
23	宮代小学校留守家庭児童教室	垂井町		○	20			
24	神戸町立下宮幼児園	神戸町		○	14	○		
25	揖斐川町立いび幼児園	揖斐川町		○	30			
26	揖斐川町立おじま幼児園	揖斐川町		○	25			
27	揖斐川町立かすが幼児園	揖斐川町		○	3			
28	揖斐川町立きよみず幼児園	揖斐川町		○	17			
29	揖斐川町立くぜ幼児園	揖斐川町		○	6			
30	揖斐川町立たにぐみ幼児園	揖斐川町		○	11			
31	揖斐川町立やまときたがた幼児園	揖斐川町		○	22			
32	関市立西部保育園	関市		○	24			
33	関市立富岡保育園	関市		○	38	○		
34	関市立富野保育園	関市		○	16			
35	関市立洞戸保育園	関市		○	18			
36	関市立武儀やまゆり保育園	関市		○	24			
37	関市立むげがわ保育園	関市		○	26			
38	わかくさ児童センター	関市		○	18	○		
39	認定こども園 浄心こどもの城	郡上市		○	24	○		
40	美濃加茂市立太田第2保育園	美濃加茂市		○	21	○		
41	美濃加茂市立加茂野保育園	美濃加茂市		○	44			
42	美濃加茂市立下米田保育園	美濃加茂市		○	17			
43	ニチキッズ美濃加茂保育園	美濃加茂市		○	46			
44	美濃加茂市立ほくぶ保育園	美濃加茂市		○	36			
45	美濃加茂市立山之上こども園	美濃加茂市		○	42			
46	学校法人川合学園 かわい幼稚園	可児市		○	68			
47	坂祝町キッズドリームワールド	坂祝町		○	14			
48	学校法人杉山第三学園 みたけ幼稚園	御嵩町		○	39			
49	土岐共同保育所 たけのこ園	土岐市		○	10			
50	社会福祉法人恵峰会 めぐみ保育園	中津川市		○	18			
51	飛騨高山・森のエコハウス	高山市		○	26	○		
	幼稚園・保育園等	小計	0	51	1,341	10		

No	学校名	所在市町村	緑と水の子ども会議	ぎふ木育教室	参加人数	新規実施施設	事業費(円)	森林・環境税(円)
52	岐阜市立白山小学校	岐阜市	○		100			
53	羽島市立桑原学園 前期課程	羽島市	○		21			
54	山県市立伊自良南小学校	山県市	○		13			
55	本巣市立外山小学校	本巣市	○		32			
56	岐南町立北小学校	岐南町	○		59			
57	笠松町立笠松小学校	笠松町	○		109			
58	北方町立北方小学校	北方町	○		45			
59	大垣市立静里小学校	大垣市	○		48			
60	海津市立城山小学校	海津市	○		160			
61	養老町立養老小学校	養老町	○		195			
62	養老町立上多度小学校	養老町	○		60			
63	養老町立養北小学校	養老町	○		81			
64	養老町立広幡小学校	養老町	○		48			
65	垂井町立表佐小学校	垂井町	○		40	○		
66	揖斐川町立坂内小学校	揖斐川町	○		2			
67	揖斐川町立春日小学校	揖斐川町	○		8			
68	揖斐川町立小島小学校	揖斐川町	○		58			
69	揖斐川町立清水小学校	揖斐川町	○		27			
70	揖斐川町立谷汲小学校	揖斐川町	○		44			
71	揖斐川町立北方小学校	揖斐川町	○		189			
72	揖斐川町立揖斐小学校	揖斐川町	○		25			
73	揖斐川町立大和小学校	揖斐川町	○		40			
74	池田町立宮地小学校	池田町	○		12			
75	池田町立池田小学校	池田町	○		50			
76	組合立養基小学校	池田町	○		41			
77	関市立博愛小学校	関市	○		33			
78	関市立武儀小学校	関市	○		14			
79	美濃市立牧谷小学校	美濃市	○		221			
80	郡上市立口明方小学校	郡上市	○		100			
81	郡上市立大和南小学校	郡上市	○		51			
82	郡上市立高鷲北小学校	郡上市	○		26			
83	郡上市立和良小学校	郡上市	○		23			
84	可児市立旭小学校	可児市	○		237			
85	可児市立兼山小学校	可児市	○		7			
86	可児市立南帷子小学校	可児市	○		389			
87	七宗町立神淵小学校	七宗町	○		90			
88	白川町立黒川小学校	白川町	○		37			
89	瑞浪市立陶小学校	瑞浪市	○		102			
90	中津川市立阿木小学校	中津川市	○		116			
91	中津川市立下野小学校	中津川市	○		24	○		
92	中津川市立高山小学校	中津川市	○		14			
93	中津川市立福岡小学校	中津川市	○		60			
94	恵那市立大井小学校	恵那市	○		156			
95	恵那市立中野方小学校	恵那市	○		60			
96	恵那市立東野小学校	恵那市	○		32			
97	恵那市立武並小学校	恵那市	○		132			
98	恵那市立明智小学校	恵那市	○		27			
99	恵那市立長島小学校	恵那市	○		83			
100	下呂市立尾崎小学校	下呂市	○		51			
101	下呂市立上原小学校	下呂市	○		45			
102	高山市立栃尾小学校	高山市	○		25			
103	飛騨市立河合小学校	飛騨市	○		36			
	小学校	小計	52	0	3,698	2		
No	学校名	所在市町村	緑と水の子ども会議	ぎふ木育教室	参加人数	新規実施施設	事業費(円)	森林・環境税(円)
104	羽島市立桑原学園 後期課程	羽島市	○		32			
105	北方町立北方中学校	北方町	○		6			
106	揖斐川町立谷汲中学校	揖斐川町	○		24			
107	揖斐川町立揖斐川中学校	揖斐川町	○		99			
108	関市立津保川中学校	関市	○		23			
109	郡上市立高鷲中学校	郡上市	○		34			
110	郡上市立郡上東中学校	郡上市	○		9			
111	七宗町立神淵中学校	七宗町	○		36	○		
112	恵那市立明智中学校	恵那市	○		43	○		
113	恵那市立上矢作中学校	恵那市	○		15			
	中学校	小計	10	0	321	2		

114	岐阜県立岐山高等学校	岐阜市	○		20		
115	岐阜県立岐阜農林高等学校	北方町	○		6		
116	岐阜県立郡上高等学校	郡上市	○		22		
117	岐阜県立加茂農林高等学校	美濃加茂市	○		40		
118	岐阜県立恵那農業高等学校	恵那市	○		58		
高等学校		小計		5	0	146	0
119	岐阜県立長良特別支援学校	岐阜市	○		8	○	
120	岐阜県立岐阜本巣特別支援学校	岐阜市	○		40		
121	岐阜県立大垣特別支援学校	大垣市	○		19		
122	岐阜県立揖斐特別支援学校	揖斐川町	○		22		
123	岐阜県立東濃特別支援学校	土岐市	○		12		
特別支援学校等		小計		5	0	101	1
計				72	51	5,607	15
ぎふ木育教室指導者研修の実施						26,133	26,133
ぎふ木育指導員の認定						34,511	34,511
「ぎふ 森のようちえん」アワードの実施						669,950	669,950
常設ぎふ木育ひろばの設置・活用						112,391	112,391
ぎふ木遊館とmorinosの連携プログラム						141,620	141,620
県事務費						277,451	277,451
合計						6,231,996	6,231,996

23-2 森と木と水の環境教育推進事業(市町村補助) (「事業費」、「森林・環境税」欄を除き1の再掲)

No	市町村名	学校名	実施内容	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
1	羽島市	桑原学園(前期課程) 桑原学園(後期課程)	箸づくり、自然観察、植林体験、森林の働き学習	176,000	176,000
2	山県市	伊自良南小学校	森林保護活動の講義、間伐体験	80,805	80,805
3	養老町	養老小学校	水質調査、樹木観察、森林の働き学習	89,685	41,175
4	揖斐川町	北方小学校、小島小学校、谷汲 中学校、揖斐川中学校	キーホルダーづくり、ぶり縄・ロープ体験、美濃和紙づくり体験、森の働き学習、徳山ダム見学、苗木の育成、流水実験、枝打ち間伐体験、植樹、種の飛散体験	589,127	589,127
5	池田町	宮地小学校、池田小学校	徳山ダム見学、丸太切り、箸づくり、火起こし体験	221,900	179,600
6	関市	博愛小学校	環境保護に関する体験学習	95,870	95,870
7	郡上市	口明方小学校、大和南小学校、高 鷲北小学校、和良小学校、高鷲中 学校、郡上東中学校	森の育成・保護学習、下刈り体験、植林・間伐・下草刈り体験、分水嶺公園での学習、木工、原木しいたけ植菌、水質調査、水生生物調査、カワゲラウォッチング	531,077	531,077
8	可児市	兼山小学校、南帷子小学校	プレーパーク体験、ネイチャーゲーム、遊具づくりの基本技能習得と実施	347,875	346,320
合計		19校		2,132,339	2,039,974

23-3 森と木と水の環境教育推進事業(市町村補助)(市町村企画事業)

No	市町村名	事業名	実施内容	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
1	本巣市	森のアートプロジェクト	・森林とプログラミングアートを融合したワークショップ	427,883	427,883
2	揖斐川町	揖斐川町木育プログラム	・森林マイスター養成講座 ・木育体験	487,529	487,529
3	美濃市	令和3年度美濃市森と木と水の環境教 育推進事業	・里山づくり体験教室 ・木育ひろば・ウッドスタート ・木のワークショップ	1,788,352	1,010,256
4	可児市	環境楽習塾	・我田の森での森林体験講座	501,980	500,000
5	恵那市	恵那市木育推進事業	・木育教室 ・ファーストスプーン手作り教室 ・木育に関するスタッフ研修	982,300	943,000
合計				4,188,044	3,368,668

24 清流の国ぎふ森林・環境税事業推進事業(県事業)

No	開催日	行事名等	開催場所等	人数	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
1	7月3日	第2期清流の国ぎふ森林・環境税事業成果報告・県民意見交換会(岐阜会場)	岐阜県水産会館	33	2,534,189	2,534,189
2	7月10日	第2期清流の国ぎふ森林・環境税事業成果報告・県民意見交換会(東濃会場)	セラミックパークMINO	28		
3	7月18日	第2期清流の国ぎふ森林・環境税事業成果報告・県民意見交換会(中濃会場)	県立森林文化アカデミー	13		
4	7月22日	第2期清流の国ぎふ森林・環境税事業成果報告・県民意見交換会(西濃会場)	ソフピアジャパン	25		
5	7月27日	第1回清流の国ぎふ森林・環境基金事業評価審議会	岐阜県庁	8		
6	7月31日	第2期清流の国ぎふ森林・環境税事業成果報告・県民意見交換会(飛騨会場)	飛騨・世界生活文化センター	42		
7	10月18日	第2回清流の国ぎふ森林・環境基金事業評価審議会	岐阜県庁	6		
8	12月22日	第3回清流の国ぎふ森林・環境基金事業評価審議会	岐阜県庁	6		
9	3月22日	第4回清流の国ぎふ森林・環境基金事業評価審議会	岐阜県庁	6		
合計				155	2,534,189	2,534,189

25 上流域と下流域の交流事業

No	開催日	コース名	開催場所	募集定員	参加人数	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
1	令和3年7月24日	環境問題について考えよう！ 可児川カワゲラウォッチングとささゆりクリーンパーク見学	可児市	20	19	5,768,598	5,768,598
2	令和3年7月25日	川と海の連いを学ぼう！ お魚博士から学ぶ「絶滅危惧種ハリヨ」と高松干潟の 生き物観察	海津市 三重県川越町	20	20		
3	令和3年7月31日	漁師さんと一緒に川魚をつかまえてみよう！ おもしろ伝統漁法(ウエ漁)体験	下呂市	20	20		
4	令和3年8月1日	山と海の不思議な関係を知ろう！ 根尾谷で化石探しと化石ペーパーウェイト作り	本巣市	20	19		
5	令和3年8月8日	森にはどんな物があるのかな？ わくわく森林散策とMY木製スプーン作り	飛騨市	20	19		
6	令和3年12月11日	山の先生と一緒に里山を創ってみよう！ ワクワク里山自然体験♪	下呂市	22	21		
7	令和3年12月12日	木のおいを嗅いでみよう！ ウッドチップボード作りと里山公園アニマルトラッキング	各務原市・美濃加茂市	22	16		
8	令和3年12月18日	山の先生から学ぼう！ 恵那峡バードウォッチングとそば打ち体験	恵那市・中津川市	22	22		
9	令和4年1月9日	morinosで自然体験をしよう！ 火おこし体験と森の謎解きラリー	美濃市	22	21		
計			実施回数:9回	188	177		
合計						5,768,598	5,768,598

26 生物多様性に配慮した地域づくり普及推進事業

No	開催日	行事名	開催場所	参加 人数	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
1		生物多様性に関する講習等 4回	岐阜市、美濃加茂市	187	1,308,552	1,308,552
2		希少種の保全等に関する講演等 5回	羽島市、美濃市	60		
3		イタセンバラを活用した展示等による啓発 10か所	岐阜市、羽島市 他	—		
合計					1,308,552	1,308,552

I～IV共通施策 地域のニーズに基づいた環境保全活動の促進

27 清流の国ぎふ地域活動支援事業(団体・法人補助)

No	事業主体	事業の名称	活動場所	内容	参加人数	事業費(円)	森林・環境税(円)
1	NPO法人竹林救援隊	竹林の間伐と放置竹林を無くすための啓発活動	各務原市ほか	・竹林の整備 ・竹を使った啓発活動(炭焼き、竹あかりイベント等) ・ミニ門松制作講習会の開催	1,353	1,807,191	495,773
2	三輪の里山を守る会	恵みの森づくり推進事業	岐阜市	・里山林整備 ・里山ウォーキング(里山を見る、楽しむ)の実施 ・木工ワークショップの実施	239	762,603	300,361
3	NPO法人ぎふし森守クラブ	ながら川ふれあいの森・森林教育・森林整備活動	岐阜市	・里山林整備、竹林整備 ・木育教育(炭焼き体験、キノコの植菌)	119	787,797	239,485
4	ほんでんの自然を守る会	ハリヨの生息地保全活動及び普及啓発活動	瑞穂市	・ハリヨの生息環境の改善 ・小学生への普及啓発	206	423,262	423,262
5	本巣林研クラブ	外山地域森づくり	本巣市	・間伐展示林の間伐、間伐講習会 ・岐阜農林高校生間伐実習 ・外山小学校総合学習(環境教育)支援 ・外山小学校ゴボ山の枯損木の除去、下刈等 ・花木生産(挿し木)講習会の開催	86	1,450,908	478,000
6	ぎなんプレーパークの会	身近で森を感じよう ～プレーパークをとおして～	岐南町ほか	・削り馬活用ワークショップ ・ケヤキの有効活用体験(伐採体験、キーホルダー作り等) ・プレーパークでの木工工作体験	743	455,672	399,812
7	飛騨五木株式会社	学びの森公園および市民公園の自然環境を活用した木育事業	各務原市	・樹木や生き物の観察を楽しむ講座を開催 ・自然物を使用した工作体験	250	365,124	287,647
8	特定非営利活動法人長良川自然学校	長良川 川の学校事業	岐阜市ほか	・長良川での川遊び、キャンプ体験 ・鶴匠見学 ・長良川での親子自然体験	72	975,122	617,561
9	木の駅上石津実行委員会	山に人を呼び戻そう	大垣市	・間伐搬出作業、新作成 ・初心者向け伐採講習会 ・チェーンソー自立的、安全講習 ・侵入竹除去作業	238	1,394,896	603,080
10	一般社団法人ぎふ地球環境塾	ぎふ地球環境塾	海津市ほか	・4月から12月の第2土曜日に講義、体験、実習、ワークショップ等を実施	228	950,918	637,083
11	サツキマス レズレクション	サツキマスのふるさと大垣	大垣市ほか	・揖斐川河川敷の清掃活動 ・コクチバスの捕獲駆除 ・サツキマスの生態学習会	140	287,426	275,971
12	金生山自然文化苑保存会	陸貝とヒメボタルの生息地保全事業	大垣市	・陸貝、ヒメボタルが棲める環境を整える	21	310,742	310,000
13	木曾三川子ども狂言クラブ	木曾三川環境と学び狂言プロジェクト	海津市ほか	・木曾三川流域の歴史、森・川の保全 ・防災をテーマとする狂言の研修・体験活動	710	1,859,135	1,050,000
14	いび森のようちえん こだぬき	子どもたちが遊ぶ森の整備と活用	揖斐川町	・森の調査観察と整備の進め方等の今後のプランニング ・機械の使い方講習と実践(草刈り機、チェーンソー) ・間伐体験 ・間伐材等を用いたワークショップ	307	477,313	406,252
15	雲上の櫻愛好会	池田町の宝樹、雲上の櫻を未来に残そう、増やそう	池田町	・支柱設置、枯死枝の処理、樹勢回復剤散布等の保全活動 ・桜の増殖(挿し木、芽接ぎ)	24	491,000	491,000
16	小津区自治会	小津地域を主体とした森づくり事業	揖斐川町	・展望広場の整備(案内看板の整備、間伐、草刈り) ・展望広場の施設名募集、小津地域のフォトコンテスト ・森林体験教室(森林散策、木工教室など)	134	500,032	500,000
17	NPO愛宕山ランド	子どもと自然をぐっと近づける森づくり	美濃市	・愛宕山の森林整備活動、遊歩道整備 ・グリーンウッドワーク(小径木での小物作り) ・山の素材だけで小屋づくり	98	454,532	452,532
18	関市広見交遊会	関広見ICふれあい遊歩道整備事業	関市	・里山林整備安全講習 ・散策道の整備 ・里山までの通路整備(草刈り) ・軽登山の実施	239	463,905	462,145
19	富岡ふれあいまちづくり委員会	大岡山整備事業	関市	・安全講習、倒木体験 ・大岡山整備 ・伐採した木を活用した木材工作 ・伐採木の搬出と処理 ・木育キャンプ等	231	896,139	695,833
20	NPO法人自然、生活共生会	「森と海は一つ」新しい森づくり川づくり	関市	・山林整備(間伐、除伐、植林) ・紙芝居の作成、講演 ・登山大会の開催	123	737,158	603,271
21	昭和造園土木株式会社	百年公園の森をつなぐ木育WS事業	関市	・市民参加型整備活動(竹林整備や森林整備等) ・整備で出た材を活用したモノづくりワークショップ(アロマブロック作りや道具箱作り等)	58	659,288	573,069
22	エゴノキプロジェクト実行委員会	エゴノキプロジェクト	美濃市	・エゴノキ林分調査、種子採取、幼苗育苗、調査 ・エゴノキの収穫、獣害対策 ・小学校における環境学習、エゴノキの幼苗育苗	107	494,701	492,621
23	郡上漁業協同組合	第11回長良川源流の森育成事業	郡上市	・植栽予定地の地拵え及び植樹場所のマーキング ・人工林皆伐地における広葉樹の植栽 ・防獣ネットの設置 ・自然体験学習における植樹活動の取組み紹介	395	886,572	653,000
24	明宝ジビエ研究会	明宝の森とエコサイクル推進事業	郡上市	・安全講習の実施 ・里山林整備、木材搬出 ・炭窯整備 ・搬出した木材を炭用材に加工 ・ネイチャーキャンプ(森林散策と間伐材を使った木工クラフト)の実施	147	525,162	503,731

25	一般社団法人こどもの庭	森のようちえんにおける里山整備および環境教育事業	美濃加茂市	・子どもたちの遊び場整備(安全講習及び工具扱いの技術講習、里山林整備) ・間伐材の資源利用を学ぶ(伐倒・搬出、薪割体験、野外炊事体験間伐材を活用した木工体験等)	262	425,990	424,690
26	みのかもアルプホルンクラブ	アルプホルンを吹こう	美濃加茂市ほか	・県産材ヒノキの間伐材を利用したアルプホルンの製作 ・製作したアルプホルンの演奏会 ・情報紙を活用した広報活動	579	725,988	528,119
27	三和まちづくり協議会	みわまちづくりプロジェクト	美濃加茂市	・竹伐採による里山整備活動 ・薪割ワークショップ	60	331,243	331,243
28	金谷里山整備支隊	ボランティアによるタケノコ倒し・新生竹伐採及び植樹による里山再生活動	美濃加茂市	・タケノコ倒しと新生竹伐採 ・苗木の植樹活動 ・傾斜地の竹林伐採	41	520,164	410,409
29	半布里の郷	富加町の自然を守る里山整備活動	富加町	・下刈りを中心とした森林整備 ・侵入竹の伐採等の竹林整備 ・小学生と森林整備	494	1,901,418	445,288
30	可茂森林組合	R3可茂南部100年の森林づくりプロジェクト【エコ薪】でCO2削減せよ!	七宗町	・森林・環境税の様々な活動内容やしくみの周知 ・林内整理活動 ・放置残材を薪に加工	60	462,819	423,705
31	NPO法人美濃白川どんぐり会	落葉樹林 植林・育成、河川環境保全事業	白川町	・広葉樹林植林・育成 ・子どもの環境体験事業 ・河川環境保全事業 ・ハナノキの保護活動等	619	659,355	579,677
32	大洞里山整備隊	里山整備・体験講座	美濃加茂市	・山林整備安全講習会 ・里山整備講座(下刈り、植樹、間伐) ・里山体験講座(新活用、里山散策等)	239	534,644	475,641
33	川合まちづくりの会	子どもたちに引き継ぐ川づくり推進事業	美濃加茂市	・水辺付近の雑木、竹林、高木樹整備 ・川遊び体験、水辺の勉強会 ・水辺と森の多世代交流会実施	102	496,581	496,141
34	木曾川左岸遊歩道友の会	木曾川左岸遊歩道等周辺整備事業	可児市	・木曾川流域(今戸・土田地区)の遊歩道一帯の環境整備 ・一般市民を対象とした環境保全イベント(竹細工教室、ウォーキング)	172	796,350	457,288
35	小里川ダム里山教室	2021秋の小里川ダム湖周ウォーキング	瑞浪市	・ダム湖周ウォーキングの実施(森林・ダムの働きを解説) ・ウォーキングルート等の草刈り、枯損木処理 ・湖畔山林の植栽	211	441,890	377,357
36	釜戸町まちづくり推進協議会	竜吟の森 木育推進事業	瑞浪市	・竜吟の森周辺の草刈り及び里山整備 ・森の幼稚園での木育 ・自然観察会(シデコブシ、ハルリンドウ、ギフチョウ)	629	188,925	188,925
37	たきろ里山クラブ	里山を守れ! 地球村活性化プロジェクト	多治見市	・里山整備安全講習会 ・里山整備 ・きのぼり体験会	154	1,623,654	452,054
38	特定非営利活動法人岐阜環境カウンセラー協議会	里・山・川の保全・活用を通じた地域おこし調査研究事業	多治見市ほか	・荒廃山林、農地、市街地の見学会 ・意見交換会	38	159,164	159,164
39	土岐川庄内川源流の森委員会	土岐川・庄内川源流の森の資源、恵みを発見し生かす。下流域の学生、市民との交流を通じて森、川、里づくりの活動へ新たな提案をし、活動の担い手を育て地域を元気にする。	恵那市	・間伐材を活用した箸づくり ・森の診療(森林調査と森、川、里を生かしたまちづくりへの提言作り)	157	272,653	272,653
40	NPO法人奥矢作森林塾	峰地区における森づくりと担い手づくり活動事業	恵那市	・串原峰地区の森林整備活動 ・地域住民を主とした担い手(自伐林家)の育成 ・地元の子どもたちを対象にした木育	282	4,067,695	320,000
41	ひるかわ里山活性化委員会	里山活性化事業	中津川市	・里山林の整備 ・里山林整備により得られた木材利用(キノコの植菌、栽培) ・中学生を対象にした森林環境教育(「森と水」野生動物)をテーマに)	681	647,825	540,000
42	付知町優良材生産研究会	未来を担う中学生への森林環境教育	中津川市	・森林環境教育 木を学ぶ教育(木と山のお話) 木を育てる教育(下刈り、枝打、間伐) 自然の木を観る教育(妻木曾ひのき備林見学) 木を使う教室(間伐材を使用しての木工教室)	256	496,536	496,200
43	いのちもり	森とくらしの学校事業	中津川市	・里山林整備 ・森林体験教室 ・森林体験キャンプ ・小児救急法講習会 ・体験活動リスクマネジメント講習会	410	915,213	520,765
44	苗木地域まちづくり推進協議会	夜明けの森活性化事業	中津川市	・夜明けの森周辺の整備(草刈り、伐採等) ・高峰湖周辺の木柵、看板、マップ作り ・自然体験ワークショップ(楽器作り等)	329	930,481	679,277
45	山里楽耕ぼうけんくらす	里山の遊び場づくりと親子の自然体験活動「ぼうけんくらす」	恵那市	・危険木の除去 ・里山林整備安全講習 ・自然体験「ぼうけんくらす」 ・木工講座 ・植物活用講座 ・キノコの菌打ち体験	263	460,227	383,780
46	中切区里山環境整備活動組織	中切区里山整備事業	下呂市	・里山林整備(伐採・集積・搬出・整地) ・子ども会との共同作業(展望デッキ修繕、植栽)	319	1,072,876	760,281
47	ふるさと森再生の会よのさ	トータル的に損をしない山づくり推進事業	下呂市	・作業道作成研修 ・木育活動(薪割イベント・間伐材スプーンづくり) ・未利用材の有効活用(ログトーチ) ・間伐材を利用した古民家改築	81	461,927	336,192
48	森守クラブ合同会社まつぼっくり	里山の資源を活用した山づくり推進事業	高山市	・里山林の整備と林地残材搬出(薪づくり) ・山の恵みの感謝祭 ・チェーンソー講習会	35	3,338,760	317,760
49	二本木生産森林組合	飛騨高山「彦谷の里」里山活用と広葉樹林育成事業	高山市	・里山林整備 ・有用広葉樹モデル林整備(歩道整備、案内看板設置) ・環境学習イベント ・県域を越えた森林と海を結ぶ交流会の実施	95	3,077,612	566,727
50	ひだの未来の森づくりネットワーク	フリーマガジンと協働した森林に関する情報発信活動	下呂市ほか飛騨地域	・フリーマガジン発行会社と協働した森林に関する定期的な情報発信 ・「カフェで語るひだの森」の開催 ・森林の様々な話題を提供するシンポジウムの開催	177	634,229	566,124
51	高山南の森保全の会	高山南エリア里山林整備事業	高山市	・高根町での里山林整備 ・高山市高根支所と連携し新規参入者を募集 ・訪れる人が休憩できる木製ベンチを設置 ・地元の子どもたちと鳥の巣箱を作成	55	4,094,600	464,600

52	NPO法人飛騨高山わらべの会	森林環境教育推進事業	高山市	・森のワークショップの開催(時計、カッティングボード等) ・木育キャンプ	392	801,563	595,608
53	森の自然学校	清流の森づくり	高山市	・里山林整備 ・木育活動(ネイチャーゲーム、木工クラフト)の実施	119	490,464	490,464
54	NPO法人活エネルギーアカデミー	里山を大切に暮らすプロジェクト	高山市	・里山林整備 ・搬出した材を活用した木の椅子づくり、薪加工 ・炭焼きや薪材を活用した子ども大学の実施	426	668,818	552,028
55	NPO法人山の自然文化研究センター	森と川の結のはたらき	高山市	・巨樹巨木保全・保護活動 ・森づくり整備体験、自然観察 ・森林、川などの調査 ・環境教育の指導者育成	172	455,955	454,590
合計					14,177	50,572,217	26,018,239

27 清流の国ぎふ地域活動支援事業(団体・法人補助)(プラスチックごみ対策モデル事業)

No	事業主体	事業の名称	活動場所	内容	参加人数	事業費(円)	森林・環境税(円)
1	NPO法人 e-plus生涯学習研究所	地域の川から～海洋プラスチックを考えようII～	岐阜市	・プラスチックごみ問題に関する汎用教育プログラムの作成 ・河川環境楽園と連携し、実際に小中学生を対象に汎用教育プログラムを用いた授業を実施	1,199	678,160	575,600
2	一般社団法人ロプレスポーτζジャパン	私たちがやるべき種まきプロジェクト	垂井町	・ペットボトルに関する活動講座 ・プラスチックの不法投棄防止ステッカーの配布	20	238,484	231,204
3	一般社団法人DRC協会	ドローンで里山を見直そう!	郡上市	・親子が自分でドローンを飛行し、人が入りにくい場所でのプラスチックごみの現状を確認 ・里山保全の必要性やプラスチックごみの環境負荷などを学ぶ環境学習を実施し、河川流域の清掃活動も実施	200	372,970	372,970
4	NPO法人活エネルギーアカデミー	プラスチックごみ減量大作戦	高山市	・市内のゴミステーションにおいてプラスチックごみの排出量を調査し、調査による変化を住民に周知する。 ・市民参加のフォーラムの開催、自発的に環境により行動を取る無理のない行動変容を推進	96	1,213,663	916,039
計					1,515	2,503,277	2,095,813

28 清流の国ぎふ市町村提案事業(市町村補助)

No	事業主体	事業の名称	実施場所	内容	事業費(円)	森林・環境税(円)
1	本巢市	持続可能な本巢市を目指して～100年先の歴史遺産に満ちあふれた船来山プロジェクト～	本巢市	・船来山の植生調査 ・専門家からの助言に基づく森林整備 ・パンフレット、看板等の啓発資材の作成 ・市内小学校生徒への環境教育	5,265,741	5,265,741
2	大垣市	天然資源を活用した資源循環推進事業	大垣市	・市関連施設へのコンポストの設置 ・普及・実践講座、成果報告会の開催 ・資源循環に関する啓発パンフレットや啓発グッズ、啓発パネルの作成	1,529,800	1,529,800
3	大野町	おおの木育事業	大野町	・木育ひろばの開催、町内1歳児への木のおもちゃの贈呈等の木育推進事業の実施	4,634,547	3,423,997
4	郡上市	郡上の子どもたちに響け木育の心推進モデル事業	郡上市	・市内幼稚園・保育園及び小学校への環境学習プログラム(木製玩具、踊り下駄製作等) ・市職員による森林学習の実施	4,845,910	4,845,910
5	美濃加茂市	「健康×観光」森林空間活用事業	美濃加茂市	・住民協働による整備前の施工ルート確認登山及び遊歩道整備 ・ウッドデッキ設置(一部住民協働) ・ウォーキングイベントの開催	9,035,009	9,035,009
6	川辺町	権現山整備事業	川辺町	・権現山の登山道に地域住民と協働で県産材による階段、ベンチ、案内看板等を設置 ・登山者向けのパンフレットの作成	9,782,640	9,782,640
7	多治見市	たじみエコカレッジ運営事業	多治見市	・市民向け環境学習講座(世代別3コース)の企画及び運営 ・「土岐川観察館」を拠点とした環境学習メニューの考案及び実施	1,535,655	1,535,655
8	恵那市	恵那市議会議場への県産材家具導入にかかる森林環境教育推進事業	恵那市	・恵那市議会議場へのぎふ証明材を利用した備品の設置	35,277,000	10,000,000
9	中津川市	自然共生地域づくり推進事業	中津川市	・木育、河川環境学習、森の自然学校等の人材育成事業 ・希少植物(ハナノキ、シデコブシ)の保護と生息域の保全整備 ・中津川市自然環境団体等連絡会議による市民向け環境講座等の実施	4,987,300	4,987,300
計					76,893,602	50,406,052
県事務費					336,493	336,493
合計					77,230,095	50,742,545

3 清流の国ぎふ森林・環境税条例

平成23年岐阜県条例第45号
改正 平成24年岐阜県条例第7号
改正 平成28年岐阜県条例第58号
改正 令和3年岐阜県条例第39号

(趣旨等)

第1条 この条例は、全ての県民がその恩恵を享受している森林及び河川の有する県土の保全、地球温暖化の防止、生物多様性の確保その他の公益的機能の重要性に鑑み、その公益的機能の維持増進を図るための事業に必要な財源を確保するため、清流の国ぎふ森林・環境税として、岐阜県税条例（昭和25年岐阜県条例第22号。以下「県税条例」という。）に定める県民税の均等割の税率の特例を定めるものとする。

2 県民税の均等割のうち、次条及び第3条の規定により加算した額に係るものを「清流の国ぎふ森林・環境税」と称する。

(個人の県民税の均等割の税率の特例)

第2条 平成24年度から令和8年度までの各年度分の個人の県民税の均等割の税率は、県税条例第24条の規定にかかわらず、同条に定める額に1,000円を加算した額とする。

(法人の県民税の均等割の税率の特例)

第3条 平成24年4月1日から令和9年3月31日までの間に開始する各事業年度又は地方税法（昭和25年法律第226号）第52条第2項第3号の期間に係る法人の県民税の均等割の税率は、県税条例第32条第1項の規定にかかわらず、同項の表の上欄に掲げる法人の区分に応じ、それぞれ当該下欄に定める額に、当該額に100分の10を乗じて得た額を加算した額とする。

2 前項の規定の適用がある場合における県税条例第32条第2項の規定の適用については、同項中「前項」とあるのは、「清流の国ぎふ森林・環境税条例（平成23年岐阜県条例第45号）第3条第1項」とする。

(基金への積立て)

第4条 知事は、清流の国ぎふ森林・環境税に係る収納額に相当する額から清流の国ぎふ森林・環境税の賦課徴収に要する費用の額を控除して得た額を、清流の国ぎふ森林・環境基金（清流の国ぎふ森林・環境基金条例（平成23年岐阜県条例第51号）に基づく清流の国ぎふ森林・環境基金をいう。）に積み立てるものとする。

附 則

(施行期日)

1 この条例は、平成24年4月1日から施行する。

（県税条例附則第五条の二の規定の適用がある場合における個人の県民税の均等割の税率の特例）

2 県税条例附則第五条の二の規定の適用がある場合においては、第2条中「第24条」とあるのは、「附則第5条の2」とする。

附 則（平成24年3月27日条例第7号抄）

(施行期日)

1 この条例は、公布の日から施行する。ただし、次の各号に掲げる規定は、当該各号に定める日から施行する。

- (1) 第41条第1項の改正規定及び附則第8項の規定 平成24年4月1日
- (2)・(3) (略)

附 則（平成28年12月20日条例第58号）

この条例は、公布の日から施行する。

附 則（令和3年12月21日条例第39号）

この条例は、公布の日から施行する。ただし、第3条第1項の改正規定（「平成34年3月31日」を「令和9年3月31日」に改める部分は除く。）は令和4年4月1日から施行する。

4 清流の国ぎふ森林・環境基金条例

平成23年岐阜県条例第51号

(設置)

第1条 森林及び河川の有する県土の保全、地球温暖化の防止、生物多様性の確保その他の公益的機能の維持増進を図るための事業に要する資金に充てるため、清流の国ぎふ森林・環境基金（以下「基金」という。）を設置する。

(積立て)

第2条 基金として積み立てる額は、次に掲げる額の合計額として一般会計歳入歳出予算で定める額とする。

- (1) 清流の国ぎふ森林・環境税条例（平成23年岐阜県条例第45号）第4条の規定により基金に積み立てるものとされている額
- (2) 前条に定める基金の設置の目的のために寄附された寄附金の額

(管理)

第3条 基金に属する現金は、金融機関への預金その他最も確実かつ有利な方法により保管しなければならない。

- 2 基金に属する現金は、必要に応じ、最も確実かつ有利な有価証券に代えることができる。

(運用益の処理)

第4条 基金の運用から生ずる収益は、一般会計歳入歳出予算に計上して、基金に編入するものとする。

(繰替運用)

第5条 知事は、財政上必要があると認めるときは、確実な繰戻しの方法、期間及び利率を定めて、基金に属する現金を歳計現金に繰り替えて運用することができる。

(目的外の取崩し)

第6条 知事は、基金に属する現金を預貯金等（預金保険法（昭和46年法律第34号）第2条第2項に規定する預金等及び農水産業協同組合貯金保険法（昭和48年法律第53号）第2条第2項に規定する貯金等をいう。以下同じ。）として金融機関に預入れし、又は信託している場合において、当該金融機関に係る保険事故（預金保険法第49条第2項各号に掲げる保険事故及び農水産業協同組合貯金保険法第49条第2項各号に掲げる保険事故をいう。）が発生したときは、当該金融機関に対する債務（借入金に係る債務及び保証契約に基づく債務をいう。）と当該預貯金等に係る債権を相殺するため、基金を取り崩すことができる。

(委任)

第7条 この条例に定めるもののほか、基金に関し必要な事項は、知事が定める。

附 則

この条例は、平成24年4月1日から施行する。

5 清流の国ぎふ森林・環境基金事業評価審議会規則

岐阜県規則第 62 号

(趣旨)

第1条 この規則は、岐阜県附属機関設置条例（平成 25 年岐阜県条例第 1 号）第 2 条の規定に基づき、清流の国ぎふ森林・環境基金事業評価審議会（以下「審議会」という。）の組織及び運営に関し必要な事項を定めるものとする。

(所掌事務)

第2条 審議会は、次の事項を調査審議する。

- (1) 清流の国ぎふ森林・環境基金条例（平成 23 年岐阜県条例第 51 号）に基づく清流の国ぎふ森林・環境基金を財源とする事業（以下「基金事業」という。）の実施後の評価
- (2) 基金事業についての提言
- (3) その他基金事業に関する事項

(組織)

第3条 審議会は、委員 10 人以内で組織する。

- 2 委員は、学識経験を有する者その他知事が適当と認める者のうちから、知事が任命する。

(委員の任期)

第4条 委員の任期は、2 年とする。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

- 2 委員は、再任されることができる。

(会長)

第5条 審議会に会長を置き、委員のうちから互選する。

- 2 会長は、会務を総理し、審議会を代表する。
- 3 会長に事故があるとき、又は会長が欠けたときは、あらかじめ会長の指名する委員がその職務を代理する。

(会議)

第6条 審議会の会議は、会長が招集する。

- 2 審議会の会議は、委員の過半数が出席しなければ、開くことができない。
- 3 審議会の議事は、出席委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、会長の決するところによる。
- 4 会長は、必要があると認めるときは、委員以外の者を会議に出席させて意見を述べさせることができる。

(庶務)

第7条 審議会の庶務は、林政部恵みの森づくり推進課において処理する。

(委任)

第8条 この規則に定めるもののほか、審議会の組織及び運営について必要な事項は、会長が審議会に諮って定める。

附 則

この規則は、公布の日から施行する。

6 清流の国ぎふ森林・環境基金事業評価審議会委員名簿

[任期: 令和3年4月1日～令和5年3月31日]

(50音順 敬称略)

氏 名	所属・役職等
かさい ひろまさ 笠井 博政	株式会社OKB総研 OKB農林研究所 所長
きだ まりこ 木田 まり子	弁護士
こみやま あきら 小見山 章	岐阜大学 名誉教授
すぎやま ゆうこ 杉山 祐子	中部学院大学 短期大学部 教授
たかぎ あきよし 高木 朗義	岐阜大学 社会システム経営学環 教授
たけなか まさこ 竹中 昌子	一般財団法人岐阜県地域女性団体協議会 会長
とくち なおこ 徳地 直子	京都大学 フィールド科学教育研究センター 教授
ところ ひろし 所 洋士	公認会計士
8 名	

清流の国ぎふ憲章

～ 豊かな森と清き水 世界に誇れる 我が清流の国 ～

岐阜県は、古来、山紫水明の自然に恵まれ、世界に誇る伝統と文化を育んできました。豊かな森を源とする「清流」は、県内をあまねく流れ、里や街を潤しています。そして、「心の清流」として、私たちの心の奥底にも脈々と流れ、安らぎと豊かさをもたらしています。

私たちの「清流」は、飛騨の木工芸、美濃和紙、関の刃物、東濃の陶磁器など匠の技を磨き、千有余年の歴史を誇る鶺鴒などの伝統文化を育むとともに、新たな未来を創造する源になっています。

私たち岐阜県民は、「清流」の恵みに感謝し、「清流」に育まれた、自然・歴史・伝統・文化・技をふるさとの宝ものとして、活かし、伝えてまいります。

そして、人と人、自然と人との絆を深め、世代を超えた循環の中で、岐阜県の底力になり、100年、200年先の未来を築いていくため、ここに「清流の国ぎふ憲章」を定めます。

「清流の国ぎふ」に生きる私たちは、

知

清流がもたらした
自然、歴史、伝統、文化、技を知り学びます

創

ふるさとの宝ものを磨き活かし、
新たな創造と発信に努めます

伝

清流の恵みを新たな世代へと守り伝えます





【問い合わせ先】

岐阜県 林政部 森林活用推進課
〒500-8570 岐阜市藪田南2-1-1
電話：058-272-8472（直通）
FAX：058-278-2702



3 すべての人に
健康と福祉を



4 質の高い教育を
みんなに



6 安全な水とトイレ
を世界中に



7 エネルギーをみんなに
そしてクリーンに



11 住み続けられる
まちづくりを



13 気候変動に
具体的な対策を



14 海の豊かさを
守ろう



15 陸の豊かさも
守ろう



17 パートナーシップで
目標を達成しよう

